

ニ溶解シ之ニ

精製綿

千分 (1000.0)

ヲ浸シ壓搾シテ壁撒シ微温ヲ以テ乾燥シ製スヘシ

本品ハ百分中サリチール酸約五分ヲ含有ス

密閉シ貯フヘシ

Gossypium stypicum.

止血綿

止血綿ハ

過クロール鐵液

二十五分 (25.0)

酒精

十五分 (15.0)

ヲ取り混和シ之ニ精製綿ヲ浸シ其綿ヲ壓搾シ壁撒シ光ヲ遮リ乾燥シ製スヘシ壇中ニ容レ光ヲ遮リ密栓シテ貯フヘシ

Gnajaecolum.

グアヤコール

グアヤコールハ透明無色強ク光線ヲ屈曲スル油狀ノ液或ハ約二十八度ニ於テ熔融スル無色ノ結晶ニシテ特異ノ芳香ヲ有シ約二百五度ニ於テ沸騰ス約八十分ノ水ニ溶解シ酒精、エーテル又硫化炭素ニ透明ニ混和ス比重一・二二〇乃至一・二四三ナリ

本品ノ水溶液ニ一滴ノ過クロール鐵液(1:20)ヲ加フレハ暗藍色ヲ呈シ直チニ帶赤褐色ニ變シ其酒精溶液ニ在テハ綠色ヲ呈シ直チニ藍色トナリ終ニ褐色ニ變ス

本品一容量ハ二容量ノナトロン油液ニ透明ニ混和シ十容量ノ水ヲ以テ之ヲ稀釋スルモ透明無色ニ止マルヘシ

本品一容量ニ二容量ノカリ油液ヲ和シタルモノハ暫時ノ後凝結シテ白色ノ結晶塊ヲ生セサル可

カジン

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Gnajaecolum carbonicum.

(C₂H₃O₂)₂CO₂ = 274.14

炭酸グアヤコール

炭酸グアヤコールハ白色結晶性ノ粉末ニシテ殆ト臭味ナク水ニ溶解セス酒精ニ僅ニ、沸騰酒精、エーテル、クロ、フォルム又ベンツォールニ容易ニ溶解シ約八十八度ニ於テ熔融ス

本品ヲ酒精及カリ油液各等分ノ混和液ニ溶解シ重湯煎上ニ温メ酒精ノ蒸散シタル後稀硫酸及エーテルヲ注キテ振盪シエーテル液ヲ瀉取シ蒸散セシムレハ其殘留物ハグアヤコールノ香氣ヲ有シ之ヲ酒精ニ溶解シ稀薄ノ過クロール鐵液ヲ和スレハ綠色ヲ呈ス

本品ヲ新ニ製シタル透明ノ酒精製カリ油液ト共ニ數分時間蒸沸スルニ結晶性ノ沈澱ヲ析出ス此沈澱ヲ純アルコホルヲ以テ洗滌シ之ニ鹽酸ヲ加フレハ炭酸ヲ發生ス

本品〇・二グラム(0.2)ヲ熱酒精十立方センチメートル(10cc)ニ溶解シ之ニ過クロール鐵液數滴ヲ和スルニ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品ハ硫酸ニ染色セスシテ溶解スヘシ

本品〇・二グラム(0.2)ヲ酸化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラズ

〇 Gummi arabicum.

Acacia Senegal Willd. 及其他 *Acacia* 屬ノ數種

アラビアゴム

アラビアゴムハ本屬諸種植物ノ幹及枝ヨリ滲出シ氣中ニ於テ固結セル「ゴム」ヲ採集セルモノナリ本品ハ無色或ハ微ニ黃色ヲ帶フル塊ニシテ多少圓形ヲナシ太サ一定ナラス龜裂ヲ現ハシ破碎シ易ク其碎片ハ小貝殼狀有角性ニシテ硝子様ノ光澤ヲ帶ヒ間ニ微ニ光彩ヲ放ツモノアリ

本品一分ハ二分ノ水ニ徐々ニ全ク溶解シテ無色或ハ淡類黃色ノ粘葉トナル其粘葉ハ臭氣ナク味淡
泊ニシテ粘滑ナリ弱酸性ノ反應ヲ微シ醋酸鉛溶液ニハ澄明ニ混和シ醋酸鉛溶液ニ由テハ沈澱ヲ
生ス本品一分ヲ五万分ノ水ニ溶解セルモノニ在テモ亦然リ又其粘葉ハ酒精並過クロール鐵溶液ニ
由テ凝膠狀ニ固結ス

本品ノ水溶液(1:5)ハ過クロール鐵溶液ニ由テ暗綠色ヲ呈ス可カラス
本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ三分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

Guttapercha.

Sapotaceae 科ノ樹脂

グッタペルカ

グッタペルカハ本諸國植物ノ乳汁ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ暗褐色ノ塊ニシテ熱湯ニ投スレハ軟化シ塑性トナリ冷却スレハ復タ固化ス
本品ハ温クロナフォルムニ溶解シ些少ノ殘留物ヲ遺スニ過キス

Guttapercha depurata.

精製グッタペルカ

精製グッタペルカハ白色或ハ帶黃白色太サ四乃至五ミリメートル(1/8)ノ圓柱ナリ

本品ハ六十五乃至七十度ニ於テ可塑性トナリ百度ニ於テ熔融ス

本品ハ「クロ、フォルム」ニ全溶セサル可カラス

Guthi.

Garcinia Hanburyi Hook. fil.

藤黃

藤黃ハ本植物ヨリ得タル「ゴム樹脂」ナリ

本品ハ太サ約七センチメートル(7cm)ニ至ル圓柱形又ハ彎曲熔合セル塊ヲナシ帶綠黃色ヲ有シ容

易ニ破壊シテ暗梅黄色、扁平貝殼狀不透明ノ碎片トナル

本品一分ニ水二分ヲ加ヘテ研磨スルニ鮮黄色ニシテ灼クカ如キ味ヲ有スル乳劑トナリ之ニ一分ノ

「アムモニア水ヲ和スレハ澄明トナリ初メ鮮赤色ヲ呈シ終ニ褐色ニ變ス此混和液中ノ「アムモニ

ア」ヲ中和スルニ其液脱色シテ黄色絮狀ノ物質ヲ析出ス

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ一分ノ固性物ヲ殘留スルニ過ク可カラス

注意シテ貯フヘシ

Herba Absinthii.

Artemisia Absinthium L.

苦艾

苦艾ハ本植物ノ野生草又ハ培養草ヲ帶花ノ期節ニ採集シ乾燥セルモノナリ

本品ノ基立葉ハ長キ葉柄ヲ有シ三重翼性ニ分裂シ其瓣葉ハ尖銳ニシテ狹鋸形ヲナス下部ノ莖葉
ハ重複翼狀及單翼狀ニ、上部ノ莖葉ハ單翼狀ニ分裂ス華本ハ圓錐狀花ヲナシ概シテ單獨ニ鋸形

又ハ筒狀ノ包莖腋ヨリ出テ小花頭ハ略、球圓形ヲナシ太サ約三ミリメートル(3mm)ノ管狀花ノ

ミヨリ成ル本品ノ葉及莖ハ殊ニ野生草ニ在テハ曇灰色乃至銀灰色ニシテ絹絲樣ノ毛茸ヲ帶フ

Herba Cannabis indicae.

Cannabis sativa L.

印度大麻草

印度大麻草ハ印度北部ニ於テ果實稔熟ノ初期ニ本植物雌草ノ枝梢或ハ其枝梢ヨリ疣贅剛毛性葉及

雜果ノミヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ分葉ハ狹鋸形ヲナシ粗キ鋸齒ヲ有シ或ハ破傷シ或ハ落花セル穂本ト相粘著シテ團塊ヲナ

本品ハ木化セル莖莖長サ五ミリメートル(5mm)ニ至ル卵圓形有稜性果實ヲ混有スルコトアルモ僅少ニ過ク可カラス本品ハ特異峻烈ノ臭氣ヲ有シ顯微鏡下ニ檢視スレハ彫シキ毛茸ノ外チストリ―テン及油腺ヲ認メサル可カラス味ハ顯著ナラス
注意シテ貯フヘシ

Herba Cardui benedicti.
Ononis benedictus J.

カルドベネヂント草

カルドベネヂント草ハ本植物ノ莖或ハ花ヲ帶フル枝梢ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ葉ハ基立性ニシテ長サ五乃至二十センチメートル(5-20cm)ナリ狭鉞形或ハ長鉞形ヲナシ上端ハ尖銳基部ハ漸次三稜性有翼ノ葉柄ニ移行シ邊緣ハ鋸狀ノ齒ヲ帶ヒ或ハ翼狀ニ缺裂ス莖葉ハ上部ニ至ルニ隨テ漸次小形トナリ最上部ニ至テハ葉柄ヲ缺如シ莖ヲ抱擁ス花頭ハ孤立シ高葉ヨリ小ナリ總萼ノ外葉ハ卵圓形ニシテ邊緣ニ毛茸ヲ帶フル刺棘ニ移行シ其内葉ハ狹細ニシテ翼狀ノ刺棘ニ變ス
本品ハ味苦シ

Herba Lobeliae.
Lobelia inflata J.

ロベリア草

ロベリア草ハ花ヲ帶フル本植物ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ莖ハ殊ニ稜部ニ毛茸ヲ帶ヒ之ニ附著セル葉ハ卵圓形或ハ長形ヲナシ疎ニ毛茸ヲ帶ヒ上端尖銳ニシテ兩縁ハ不整ノ鈍鋸齒ヲ有ス花ハ類白色或ハ淡類藍色ニシテ二唇ニ分レ覆果ハ倒卵圓形ヲナシ皮壁菲薄ニシテ十條ノ肋線ヲ有シ上端ニ莖ヲ戴キ内部ニ房ニ分レ長サ約〇.五乃至〇.七ミリメートル(0.5-0.7mm)ニシテ褐色網眼狀ノ紋理ヲ有スル種子多數ヲ包有ス

本品ノ味ハ辛烈毒辣ナリ
注意シテ貯フヘシ

Hexamethylenetetraminum.
 $C_6H_{12}N_4 = 140.28$

ヘキサメチーレンテトラミン

ヘキサメチーレンテトラミンハ白色結晶性ノ粉末ニシテ臭氣ナク味ハ初メ甘ク後微ニ苦シ二三分ノ水ニ溶解シ弱アルカリ性ノ反應ヲ徴シ約八五分ノ酒精ニ溶解シ「エーテル」ニ殆ト溶解セス熱スレハ熔融セスシテ昇華ス
本品ノ水溶液(1:10)ニ稀硫酸ヲ加ヘテ熱スレハ「フォルムアルデヒド」ノ臭氣ヲ放チ尋テ過剩ノ「ナトロン」鹼液ヲ加フレハ「アムモニア」ヲ發ス
本品ノ水溶液(1:10)ニ硝酸ヲ和スレハ沈澱ヲ生シ水ヲ加フレハ復タ消失ス又昇汞溶液並タンニン酸溶液ヲ和スレハ白色ノ沈澱ヲ生ス
本品ハ硫酸ニ染色セスシテ溶解スヘシ
本品ノ水溶液(1:50)ハ硝酸ヲ以テ酸性トナシタル後硝酸銀溶液並硝酸バリウム溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス
本品ノ水溶液(1:10)ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラス
本品ヲ熱スルニ固性物ヲ殘留セスシテ燃化スヘシ

Hirudines.

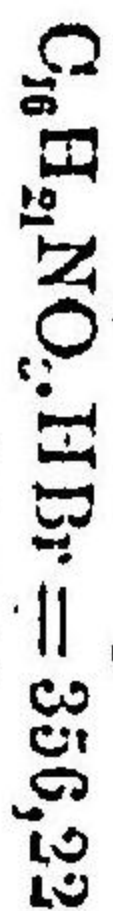
Hirudo nipponica Wgt.

水蛭

水蛭ハ通常〇.二五乃至〇.三五グラム(0.25-0.35g)ノ重量ヲ有シ多クハ黄綠色ニシテ上面ハ濃色下面ハ淡色ナリ上面ニハ黄色ノ縦線五條アリテ環節五箇毎ニ其幅狹隘トナリ或ハ間斷ス中央ノモノ

ハ大抵太ク且著明ナリ又兩側ノ邊縁ニハ通常黃線ヲ有ス

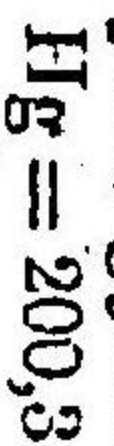
Hematropinum hydrobromicum.



ブローム水素酸ホマトロピン

ブローム水素酸ホマトロピンハ白色無臭結晶性ノ粉末ニシテ水ニ容易ニ溶解ス
本品ノ水溶液(1:20)ハ昇汞溶液並カリ濾液ニ由テ白色ノ沈澱ヨード溶液ニ由テ褐色ノ沈澱又硝酸
銀溶液ニ由テ淡黃色ノ沈澱ヲ生ス「カリ濾液ニ由テ生シタル白色ノ沈澱ハ其過剰ニ溶解ス
本品0.01グラム(0.01%)ヲ小容器ニ取リ發烟硝酸五滴ヲ加ヘ重湯煎上ニ於テ蒸發スルニ殆ト著
色セサル殘留物ヲ遺シ冷後之ニ酒精製カリ濾液ヲ注ケハ紫色ヲ呈シ速ニ赤黃色ニ變ス
本品ノ水溶液(1:20)ハ試験紙ヲ變色ス可カラス又之ニ「タンニン酸溶液ヲ加ヘ或ハ豫メ鹽酸ヲ以テ
酸性トナシタル後クロール白金溶液ヲ加フルモ沈澱ヲ生ス可カラス
本品0.01グラム(0.01%)ヲ熱化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラス
最モ注意シテ貯フヘシ

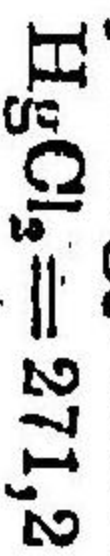
Hydrargyrum.



水銀

水銀ハ銀燐ノ光澤ヲ有スル液狀ノ金屬ニシテ熱スレハ全ク揮散ス
本品ハ硝酸ニ全ク溶解スヘシ
本品ヲ硝子管中ニ熱スルニ全ク揮散スヘシ
本品ハ濕氣ヲ帶フ可カラス

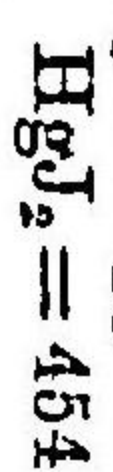
Hydrargyrum bichloratum.



昇汞 過クロール汞

昇汞ハ白色透映重キ放線狀ノ結晶塊片或ハ鍼狀結晶或ハ白色結晶性ノ粉末ヲナシ十六分ノ水三
分ノ沸湯三分ノ酒精又十二乃至十四分ノ「エーテル」ニ溶解シ其水溶液ハ酸性ノ反應ヲ徴シ之ニ「ク
ロールナトリウム」ヲ加フルハ中性トナル
本品ノ水溶液ニ石灰水ヲ和スレハ類赤色ノ沈澱ヲ生シ硝酸銀溶液ヲ和スレハ稀硝酸ニ溶解セサル
白色ノ沈澱ヲ生ス
本品ヲ硝子管中ニ熱スレハ初メ熔融シ終ニ全ク揮散スヘシ
本品ノ水溶液ヲ温メ硫化水素ヲ以テ飽和シ充分ニ沈降セシメ濾過シテ得タル液ハ之ヲ蒸發スルニ
殘留物ヲ遺ス可カラス又其沈澱ニ「アムモニア水」ヲ和シテ振盪シ濾過シテ得タル液ハ稀鹽酸ヲ以
テ酸性トナスニ黃色ヲ呈ス可カラス
本品ノ水溶液(1:20)ハ「クロールバリウム」溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス
最モ注意シテ貯フヘシ

Hydrargyrum bijodatun.

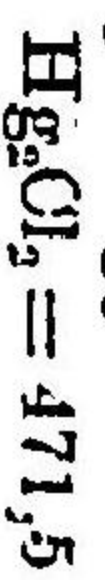


赤色ヨード汞 過ヨード汞

赤色ヨード汞ハ猩紅色ノ粉末ニシテ熱スレハ黃色ニ變シ尋テ熔融シ尙強熱ヲ與フレハ全ク揮散シ
テ黃色ノ結晶ヲ昇華シ冷ユレハ復タ赤色トナル水ニ殆ト溶解セス百二十分ノ酒精二十分ノ沸騰酒
精又ヨードカリウム溶液ニ溶解ス
本品ニ「ナトロン」濾液及少量ノ乳糖ヲ和シテ熱スレハ水銀ヲ析出ス又之ヲ過酸化マンガン及硫酸
ト共ニ熱スレハ紫色ノ蒸氣ヲ發ス
本品ノ冷酒精溶液ハ無色ニシテ藍色試験紙ヲ赤變ス可カラス
本品一分ニ水二十分ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫化水素水ニ由テ染色スルコトアルモ僅微

ニ過ク可カラス又硝酸銀溶液ニ由テ微ニ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス
光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

○ Hydrargyrum chloratum, Calomelas.



甘汞 亞クロール汞

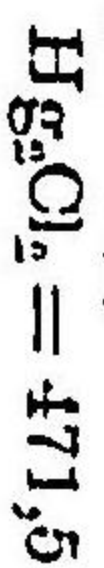
甘汞ハ帶黃白色ノ重キ細織ノ粉末ニシテ百倍ノ顯微鏡下ニ檢視スレハ結晶性ヲ現ハシ水並酒精ニ溶解セズ

本品ハ「アムモニア水ニ由テ黑色ニ變シ又無水炭酸ナトリウム」ト共ニ乾燥試験管中ニ熱スレハ水銀ヲ析出ス

本品ハ硝子管中ニ熱スレハ熔融セズシテ全ク揮散スヘシ又ナトロン滴液ニ和シテ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラス又本品「グラム」(10)ヲ十立方センチメートル(10cc)ノ稀酒精ニ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫化水素水並硝酸銀溶液ニ由テ變化ス可カラス

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Hydrargyrum chloratum vapore paratum.



蒸氣製甘汞

蒸氣製甘汞ハ白色ノ粉末ニシテ百倍ノ顯微鏡下ニ檢視スレハ箇々分離セル小結晶ヲ現ハシ又強ク研磨セルモノハ類黃色ヲ呈シ水並酒精ニ溶解セズ

本品ハ「アムモニア水ニ由テ黑色ニ變シ又無水炭酸ナトリウム」ト共ニ乾燥試験管中ニ熱スレハ水銀ヲ析出ス

本品ハ硝子管中ニ熱スルニ熔融セズシテ全ク揮散スヘシ又ナトロン滴液ニ和シテ熱スルニ「アム

モニア」ヲ發ス可カラス又本品「グラム」(10)ヲ十立方センチメートル(10cc)ノ稀酒精ニ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫化水素水並硝酸銀溶液ニ由テ變化ス可カラス
光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Hydrargyrum eum Creta.

水銀白堊

水銀白堊ハ

一分(10)

水銀

二分(20)

調製白堊

ヲ取リ研磨シ全質均等ノ灰色ヲ呈シ復ダ肉眼ヲ以テ水銀球ヲ見サルニ至ル迄研和シ製スヘシ

本品ハ灰色ノ粉末ニシテ肉眼ヲ以テ水銀球ヲ見ル可カラス

Hydrargyrum jodatum.



黃色ヨード汞 亞ヨード汞

黃色ヨード汞ハ帶綠黃色無晶形ノ重キ粉末ニシテ酒精ニ溶解セズ水ニ殆ト溶解セズ

本品ニ過剰ノ「ヨードカリウム」溶液ヲ注キテ振盪スレハ水銀ヲ析出シテ灰色ニ變ス又本品ヲ過酸化マンガン及硫酸ト共ニ熱スレハ紫色ノ蒸氣ヲ發ス

本品ヲ硝子管中ニ熱スルニ全ク揮散スヘシ又其一分ニ酒精二十分ヲ和シテ振盪シ濾過シテ得タル液ニ硫化水素水ヲ加フルニ殆ト全ク變化ス可カラス

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Hydrargyrum oleinum.

油酸汞

油酸汞ハ

昇汞

三十二分 (32.0)

ヲ取リ

蒸餾水

三百二十分 (320.0)

ニ溶解シ別ニ

藥用石鹼

六十四分 (64.0)

油酸

三六分 (36)

ヲ取リテ研和シタル後之ヲ

蒸餾水

三百五十二分 (352.0)

ニ溶解シ此兩液ヲ混和シ十分時間煮沸シタル後靜置シテ油酸汞ヲ沈降セシメ上澄液ヲ傾瀉シ熱湯ヲ以テ數回沈澱ヲ洗滌シ其洗液ニ硝酸銀溶液ヲ加フルニ復タ殆ト涸濁ヲ見サルニ至リ重湯煎上ニ於テ乾燥シ製スヘシ

本品ハ軟膏條ノ稠度ヲ有スル黃色ノ物質ニシテ微ニ灰色ヲ帶ヒ僅微ノ石鹼臭ヲ有ス
光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Hydragyrum oxydatum flavum.

HgO = 216.3

黃色酸化汞 黃降汞

昇汞

ヲ取リ

溫蒸餾水

四十分 (40.0)

ニ溶解シ之ヲ

ナトロン濾液

六分 (6.0)

蒸餾水

十分 (10.0)

ノ冷混和液ニ攪拌シツ、徐々ニ注加シ適宜ノ温ニ於テ屢攪拌シツ、一時間放置シ茲ニ得タル沈澱ヲ溫蒸餾水ヲ以テ充分ニ洗滌シ其洗液ニ硝酸銀溶液ヲ加フルニ復タ變化セサルニ至リ光ヲ遮リ三十度ニ於テ乾燥シ製スヘシ

本品ハ黃色無晶形ノ重キ粉末ニシテ水ニ殆ト全ク溶解セス稀鹽酸並稀硝酸ニ容易ニ溶解ス

本品ヲ硝子管中ニ熱スレハ水銀ヲ析出シテ揮散ス

本品〇.五グラム(0.5g)ヲ稀酸溶液(1:10)十立方センチメートル(10ccm)ニ和シ反覆振盪シツ、重湯煎中ニ温ムルニ漸々白色結晶性ノ粉末ニ變スヘシ又本品ヲ水ニ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫酸水素水ニ由テ變化ス可カラス

本品ノ硝酸性水溶液(1:10)ハ澄明ニシテ硝酸銀溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品〇.二グラム(0.2g)ヲ熱スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス

光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

Hydragyrum oxydatum rubrum.

HgO = 216.3

赤色酸化汞 赤降汞

溶解ス

赤色酸化汞ハ類黃赤色細緻結晶性ノ粉末ニシテ水ニ殆ト全ク溶解セス稀鹽酸又ハ稀硝酸ニ容易ニ

本品ヲ硝子管中ニ熱スレハ水銀ヲ析出シテ揮散ス

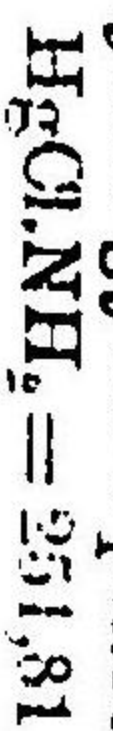
本品〇.五グラム(0.5g)ヲ稀酸溶液(1:10)十立方センチメートル(10ccm)ニ和シテ反覆振盪シツ、重湯煎中ニ温ムルニ二時間ヲ經ルモ變化ス可カラス又本品一グラム(1g)ニ水二立方センチメートル(2ccm)ヲ和シテ振盪シ硫酸二立方センチメートル(2ccm)ヲ加ヘ冷後之ニ硫酸鐵溶液一立方センチ

メートル(1cm)ヲ加ヘテ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラス永ク之ヲ放置

スルモ亦然リ

本品ノ硝酸性水溶液(1:50)ハ澄明ニシテ硝酸銀溶液ニ由テ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラス
本品〇・二グラム(0.2g)ヲ熱スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留メ可カラス
光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

Hydrargyrum praecipitatum album.



白降汞

昇汞

ヲ取リ

一分 (30)

溫蒸餾水

四十分 (400)

ニ溶解シ冷後濾過シテ得タル液ニ攪拌シツ、アムモニア水三分以上ヲ徐々ニ注加シテ稍過剩ト
ナルニ至リ茲ニ生シタル沈澱ヲ濾器上ニ集メ其液ヲ充分滴去セシメタル後

蒸餾水

十八分 (180)

ヲ以テ洗滌シ濾紙間ニ挿ミ三十度ヲ超エサル温ニ於テ光ヲ遮リ乾燥シ製スヘシ

本品ハ白色ノ塊片或ハ白色無晶形ノ粉末ニシテ水或酒精ニ殆ト全ク溶解セス稀鹽酸或溫稀硝酸ニ
溶解シ又次亞硫酸ナトリウム溶液ニ溶解ス

本品ヲ「ナトロン」濾液ニ和シテ温ムレハ「アムモニア」ヲ發シテ黄色ニ變ス
本品ハ溫醋酸ニ全溶スヘシ

本品ヲ硝子管中ニ熱灼スルニ熔融セスシテ全ク揮散スヘシ
光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Hydrargyrum salicylicum.
 $Hg_2H_2O_2 = 336.34$

サリチール酸汞

サリチール酸汞ハ白色無晶形ノ粉末ニシテ臭味ナク水或酒精ニ殆ト溶解セス「ナトロン」濾液、炭酸
ナトリウム溶液又温クロールナトリウム溶液ニ溶解ス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ水五立方センチメートル(5cc)ト共ニ振盪シ之ニ過クロール濾液ヲ加
フレハ紫色ヲ呈ス又本品〇・一グラム(0.1g)ニ「ヨード」ノ小片ヲ加ヘテ試験管内ニ熱スレハ管内
壁ニ赤色ヨード汞ヲ附著ス

本品〇・二グラム(0.2g)ハ「ナトロン」濾液二立方センチメートル(2cc)ニ殆ト無色澄明ニ溶解セザル
可カラズ

本品〇・二グラム(0.2g)及クロールナトリウム二グラム(2g)ヲ沸湯百立方センチメートル(100cc)
ニ溶解シ此溶液ヲ稀釋シテ四百立方センチメートル(400cc)トナシ之ニ少量ノ鹽酸ヲ和シテ酸性
トナシ硫化水素ヲ飽和シテ得タル黒澱ハ之ヲ乾燥スルニ其重量〇・二グラム(0.2g)ヨリ少ナル可
カラス

本品ハ濕潤セル藍色試験紙ヲ直チニ赤變ス可カラス又瓷製坩堝内ニ焼灼スルニ殘留物ヲ遺サスシ
テ揮散スヘシ
最モ注意シテ貯フヘシ

Infusa.

浸劑

浸劑ヲ製スルニハ之ニ供用スル藥物ヲ必要ノ場合ニハ細切シ沸湯ヲ注キ時々振盪シツ、五分時間
重湯煎上ニ置キ冷後濾過スヘシ
處方中藥物ノ分量ヲ記載セザルトキハ藥物一分ニ付キ十分ノ濾液ヲ得ヘキ液量ヲ取ルヘシ

劇藥ニ屬スル藥物ニ於テハ醫師必ス其分量ヲ記載スヘシ

Infusum Sennae compositum.

複方センナ浸

複方センナ浸ハ

中割截センナ葉

五十分 (50.0)

ヲ取り之ニ

沸湯

四百五十分 (450.0)

ヲ注キ五分時間重湯煎上ニ温浸シ冷後濾過シ其濾液ニ

酒石酸カリウムナトリウム

五十分 (50.0)

炭酸ナトリウム

一分 (1.0)

マンナ

百分 (100.0)

ヲ溶解シ沸湯ヲ加ヘテ其全量ヲ四百七十五分トナシ之ニ

酒精

二十五分 (25.0)

ヲ混和シ二十四時間沈定シタル後上清液ヲ傾取シ製スヘシ

○ Jodoformium.

CHJ₃ = 398.56

ヨードフォルム

ヨードフォルムハ光澤アル黄色細小ノ葉狀結晶或ハ結晶性粉末ニシテ稍「サフラン」ニ類スル重透性ノ臭氣ヲ有シ之ニ觸ルルハ脂肪様ノ感覺アリ約百二十度ニ於テ熔融シ水ニ殆ト溶解セス約八十分ノ酒精十分ノ沸騰酒精又六分ノ「エーテル」ニ溶解ス

本品一分ヲ水十分ニ和シテ一分時間振盪シ濾過シテ得タル液ハ無色ニシテ中性ノ反應ヲ微シ硝酸銀溶液ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ギス又硝酸バリウム溶液ニ由テ變化ス可カラス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス
注意シテ貯フヘシ
Jodum.
J = 126.85

ヨード

ヨードハ灰黑色菱角形小板狀或ハ葉狀ノ乾燥結晶ニシテ金屬様ノ光澤ヲ有シ特異ノ臭氣ヲ放チ約五千分ノ水ニ溶解シ十分ノ酒精ニ褐色ヲ呈シテ溶解シ「エーテル」並ヨードカリウム溶液ニ褐色ヲ呈シテ多量ニ溶解シ又クロ、フォルム、並硫化炭素ニ紫色ヲ呈シテ溶解ス
本品ヲ硝子管中ニ熱スルハ紫色ノ蒸氣ヲ發ス又本品ハ澱粉溶液ヲ藍色ニ染ム
本品ハ百分中九十八・三分以上ノ純ヨードヲ含有ス
本品ニ温熱ヲ與フレハ全ク揮散スヘシ又本品ノ粗末〇・五グラム(0.5g)ニ水二十立方センチメートル(20 cm)ヲ加ハ振盪シ濾過シテ得タル液ハ其一部分ニ亞硫酸ヲ和シテ脱色セシメタル後硫酸鐵溶液少量過テロール鐵溶液五滴及ナトリオン液少量ヲ加ヘテ微温ヲ與ヘ冷後稍、過剰ノ鹽酸ヲ以テ過飽スルニ藍色ヲ呈ス可カラス又他ノ一部分ニ過剰ノ「アムモニア」水ヲ和シタル後硝酸銀溶液ノ過剰ヲ加ヘ充分ニ沈降セシメ濾過シテ得タル液ニ硝酸ヲ加ヘテ過飽スルニ濁濁ヲ起スニ止マリ沈症ヲ生ス可カラス又他ノ一部分ニ硝酸バリウム溶液ヲ注クニ變化ス可カラス
本品〇・一グラム(0.1g)及ヨードカリウム一グラム(1g)ヲ水二十立方センチメートル(20 cm)ニ溶解シタルモノヲ脱色スルニ十分定規次亞硫酸ナトリウム液少ナクモ十五・五立方センチメートル(15.5 cm)ヲ費サ、ル可カラス

Kali causticum.

KOH = 56.16

苛性カリ

蟻中ニ容レ硝子栓ヲ以テ密栓シ注意シテ貯フヘシ

苛性カリハ強キ腐蝕性ヲ有スル 白色乾燥ノ塊片或ハ小槌子ニシテ破碎面ハ結晶性ヲ呈シ氣中ニ於テ潮解シ水ニ容易ク溶解ス

本品ハ百分中九十二六分以上ノ純水酸化カリウムヲ含有ス

本品ノ水溶液ニ酒石酸溶液ノ過剰ヲ和スレハ暫時ノ後白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品一グラム(1g)ヲ水二立方センチメートル(2cm)ニ溶解シ之ニ酒精十立方センチメートル(10cm)ヲ混和スルニ少時ノ後極メテ僅微ノ混濁ヲ起スニ止マルヘシ又本品一グラム(1g)ヲ水十立方センチメートル(10cm)ニ溶解シ之ニ石灰水十五立方センチメートル(15cm)ヲ注キ煮沸シタル後濾過

シテ得タル液ヲ過剰ノ硝酸中ニ注クモ泡沸ス可カラヌ又本品ノ稀硫酸性溶液(1:20)一立方センチメートル(1cm)ヲ加ヘテ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラヌ

本品ノ水溶液(1:50)ニ硝酸ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノハ硝酸バリウム溶液ニ由テ直チニ變化セ

ス又硝酸銀溶液ニ由テ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラヌ

本品五(5)グラム(5g)ニ水百立方センチメートル(100cm)ヲ加ヘテ溶解シタル液十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スルニハ定規鹽酸少ナクモ九立方センチメートル(9cm)ヲ費サハル可カラヌ

坩中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

Kalium bicarbonicum.
KHCO₃ = 100.16

重碳酸カリウム

重碳酸カリウムハ乾燥透映無色ノ結晶ニシテ四分ノ水ニ徐々ニ溶解シ弱アルカリ性ノ反應ヲ徴シ純アルコホルニ溶解セス

本品ノ水溶液ニ酒石酸溶液ノ過剰ヲ和スレハ泡沸シ暫時ノ後白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品一グラム(1g)ハ定規鹽酸十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スヘシ

本品ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十九分ノ固性物ヲ残留スヘシ其際黑色ヲ呈ス可カラヌ

鏡カリ液ヲ費サ、ル可カラズ

〇 Kalium bromatum.

KBr = 19.11

ブロームカリウム

ブロームカリウムハ光澤アル白色微子形ノ結晶ニシテ氣中ニ於テ變化セス二分ノ水並約二百分ノ酒精ニ溶解ス

本品ノ水溶液(1:20)ニ少量ノ「グロール」水ヲ和シタル後エーテル或ハ「クロ、フォルム」ヲ加ヘテ振盪スレハ之ヲ赤褐色ニ染ム又酒石酸溶液ノ過剩ヲ和スレハ暫時ノ後白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スルニ黄色ヲ現ハス可カラズ

本品ノ粉末ヲ白色ノ瓷皿ニ取リ一二滴ノ稀硫酸ヲ和スルニ直チニ黄色ヲ呈ス可カラズ

本品ノ粉末ハ濕潤セル赤色試験紙ヲ直チニ紫藍色ニ變ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水硝酸バリウム溶液又稀硫酸ニ由テ變化セス又此水溶液ニ一二滴ノ鹽酸ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノ二十立方センチメートル(20 ccm)ハ黄色血濁鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5 ccm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品ノ百度ニ於テ乾燥セルモノ「ニグラム」(3)ヲ水百立方センチメートル(100 ccm)ニ溶解シ共溶液十立方センチメートル(10 ccm)ニ「ブローム」酸カリウム溶液一二滴ヲ加ヘタルモノ十分定規硝酸銀液ヲ滴下シテ赤色ヲ呈スルニ至ルニハ其銀液ヲ費スコト二十五立方センチメートル(25.4 ccm)ニ過ク可カラズ

Kalium carbonicum.

K₂CO₃ = 138.3

炭酸カリウム

炭酸カリウムハ白色顆粒狀ノ粉末ニシテ好テ濕氣ヲ引キ強アルカリ性ノ反應ヲ徴シ等分ノ水ニ

溶解シ純アルコホルニ溶解セス

本品ノ水溶液ニ酒石酸溶液ノ過剩ヲ和スレハ泡沸シテ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品ハ百分中九十四.七分以上ノ純炭酸カリウムヲ含有ス

本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スルニ永ク黄色ヲ現ハス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラズ又其一容量ヲ十容量ノ十分定規硝酸銀液ニ注クニ類黄色ノ沈澱ヲ生スヘシ此沈澱ハ微温ヲ與フルモ暗色ヲ呈ス可カラズ又少量ノ硫酸鐵

溶液及過クロール鐵溶液ヲ和シ微温ヲ與ヘテ後鹽酸ヲ以テ過飽スルニ藍色ヲ呈ス可カラズ又本品ノ稀硫酸溶液二立方センチメートル(2 ccm)ニ硫酸二立方センチメートル(2 ccm)ヲ混和シ冷後之ニ

硫酸鐵溶液一立方センチメートル(1 ccm)ヲ加ヘ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)ハ醋酸ヲ以テ過飽シタル後硫化水素水並硝酸バリウム溶液ニ由テ變化ス可カラズ又稀硝酸ヲ以テ過飽シタル後硝酸銀溶液ニ由テ二分時間ノ後蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラズ

又モリブデン酸アムモニウム溶液ニ由テ溷濁スルコトアルモ僅微ニ過ク可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20 ccm)ハ鹽酸ヲ以テ過飽シタル後黄色血濁鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5 ccm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:10)十立方センチメートル(10 ccm)ハ稀硫酸ヲ加ヘテ過飽シタル後過マンガン酸カリウム溶液五滴以上ヲ脱色ス可カラズ

本品一グラム(1 g)ヲ中和スルニハ少ナクモ十三.七立方センチメートル(13.7 ccm)ノ定規鹽酸ヲ費サ、ル可カラズ

燥中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Kalium carbonicum crudum.

粗製炭酸カリウム

粗製炭酸カリウムハ白色顆粒狀ノ乾燥粉末ニシテ等分ノ水ニ殆ト全ク溶解シ強アルカリ性ノ反應

ヲ徵ス

本品ハ百分中八十九八分以上ノ純炭酸カリウム(K_2CO_3 138.3)ヲ含有ス

本品ノ水溶液ニ酒石酸溶液ノ過剰ヲ和スレハ泡沸シテ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品一グラム(1.0)ヲ中和スルニハ少ナクモ十三立方センチメートル(13.0cm)ノ定規鹽酸ヲ費サハル可カラス

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Kalium chloratum.

KCl 74.6

クロールカリウム

クロールカリウムハ白色毬子形ノ結晶或ハ白色結晶性ノ粉末ニシテ苦鹹味ヲ有シ氣中ニ於テ變化セズ三分ノ水ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徵シ純アルコホルニ溶解セズ

本品ノ水溶液ニ酒石酸溶液ノ過剰ヲ和スレハ暫時ノ後白色結晶性ノ沈澱又硝酸銀溶液ヲ和スレハ「アムモニア」水ニ溶解スヘキ白色乾酪樣ノ沈澱ヲ生ス

本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スルニ永ク黃色ヲ現ハス可カラス

本品ノ水溶液(1.0)ハ硫化水素水、硝酸バリウム溶液又重炭酸ナトリウム溶液ニ由テ變化セズ又此

水溶液二十立方センチメートル(20.0cm)ハ黃色血滴鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5cm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラス

〇 **Kalium chloricum.**

$KClO_3$ 122.6

クロール酸カリウム

クロール酸カリウムハ光澤アル無色ノ葉狀或ハ小板狀結晶或ハ結晶粉ニシテ十六分ノ水二分ノ沸湯又百三十分ノ酒精ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徵ス

本品ノ水溶液ニ鹽酸ヲ和シテ熱スレハ帶綠黃色ノ瓦斯ヲ發ス又酒石酸溶液ノ過剰ヲ和スレハ暫時ノ後白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品ノ水溶液(1.0)ニ硫化水素水、稀酸「アムモニウム」溶液又硝酸銀溶液ヲ和スルニ變化セズ又其水

溶液二十立方センチメートル(20.0cm)ハ黃色血滴鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5cm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラス

本品一グラム(1.0)ニ「ナトロン」液五立方センチメートル(5.0cm)次ニ亞鉛及鐵粉各〇.五グラム(0.5g)

ヲ混和シ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラス

〇 注意シテ貯フヘシ

Kalium ferro-tartaricum.

$KFeC_4H_4O_6$ 259.19

酒石酸鐵カリウム

酒石酸鐵カリウム「1.0」

過硫酸鐵液

十二分 (12.0)

ヲ取リ

蒸餾水

百二十分 (120.0)

ヲ和シ稀釋シ豫メ

蒸餾水

二十分 (20.0)

ヲ以テ稀釋シタル

「アムモニア」水

十分 (10.0)

ノ中ニ攪拌シツ、之ヲ注加シ茲ニ生シタル沈澱ヲ蒸餾水ヲ以テ洗滌シ其洗液ニ硝酸バリウム溶液ヲ和スルニ其濁濁極メテ僅微ナルニ至リ尙濕潤セル沈澱ニ

蒸餾水

三十分 (30.0)

重酒石酸カリウム

四分 (40)

ヲ加ヘ重湯煎上ニ於テ六十度ニ超エサル温ヲ與ヘ攪拌シテ溶解セシメ温ニ乘リテ濾過シ其濾液ヲ冷暗處ニ於テ二十四時間放置シタル後更ニ濾過シ蒸發シテ舍利別糊トナシ薄ク硝子板上ニ塗布シ小葉片トナシテ剝離シ得ルニ至ル迄微温ヲ與ヘテ乾燥シ製スヘシ

本品ハ光澤アル透映赤褐色中性ノ小葉片ニシテ僅微ノ引濕性ヲ有シ水ニ極メテ溶解シ易ク酒精ニ溶解セズ
本品ノ水溶液ハ鹽酸ヲ加ヘテ後始メテ黄色血滿鹽溶液ニ由テ藍色ヲ呈ス又本品ノ濃厚水溶液ニ「カリ」濾液ノ過剰ヲ和シテ煮沸シ其鐵分悉ク沈降スルニ至リ濾過シテ得タル液ニ醋酸ヲ和シテ酸性トナスニ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス
本品ノ水溶液(1:20)ニ「アムモニア」水ヲ和スルニ沈澱ヲ生ス可カラヌ又ナトロン濾液ヲ加ヘテ熱スルニ「アムモニア」ノ臭氣ヲ發ス可カラヌ
本品一グラム(1)ヲ燒灼スルニ砂糖ヲ燒灼スル如キ臭氣ヲ放チ強アルカリ性ノ反應ヲ徵スル褐色ノ物質約〇.六グラム(0.6)ヲ殘留シ其殘留物ハ酸化鐵約〇.三分ヲ含有スヘシ
坩中ニ容レ密栓シ光ヲ遮リ貯フヘシ

○ Kalium jodatum.

KJ = 166

ヨードカリウム

ヨードカリウムハ白色乾燥微子形ノ結晶ニシテ〇.七五分ノ水竝十二分ノ酒精ニ溶解ス
本品ノ水溶液ニ少量ノ「クロー」ル水ヲ和シタル後クロ、フォルムヲ加ヘテ振盪スレハ之ヲ紫色ニ染ム又酒石酸濾液ノ過剰ヲ和スレハ漸次ニ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス
本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スルニ黄色ヲ現ハス可カラヌ
本品ノ粉末ハ濃湯セル赤色試験紙ヲ直チニ紫藍色ニ變ス可カラヌ
本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水竝硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セヌ又硫酸鐵一小粒過クロー

鐵溶液五滴及少量ノ「ナトロン」濾液ヲ和シ微温ヲ與ヘ冷後鹽酸ヲ以テ過飽スルニ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品二分ヲ新ニ煮沸シ冷却シタル水十九分ニ溶解シタルモノニ直チニ澱粉溶液及稀硫酸ヲ和スルニ直チニ藍色ス可カラヌ
本品ノ水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20 ccm)ニ鹽酸二三滴ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノハ黄色血滿鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5 ccm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ
本品一グラム(1)ニ「ナトロン」濾液五立方センチメートル(5 ccm)亞鉛及鐵粉各〇.五グラム(0.5)ノ混和物ヲ加ヘテ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラヌ
本品〇.二グラム(0.2)ヲ「アムモニア」水二立方センチメートル(2 ccm)ニ溶解シ振盪シ之ニ十分定規硝酸銀液十二立方センチメートル(12 ccm)ヲ加ヘ濾過シテ得タル液ヲ硝酸ヲ以テ過飽スルニ十分時間以內ニ濁濁セヌ又染色ス可カラヌ
坩中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

Kalium nitricum.

KNO₃ = 101.19

硝酸カリウム

硝酸カリウムハ無色透映稜柱狀結晶或ハ乾燥結晶性ノ粉末ニシテ氣中ニ於テ變化セヌ四分ノ水竝〇.五分ノ沸湯ニ溶解シ酒精ニ殆ト溶解セズ
本品ノ水溶液ニ硫酸鐵溶液ヲ和シテ後硫酸ヲ加フレハ黒褐色ヲ呈ス又酒石酸溶液ノ過剰ヲ和スレハ暫時ノ後白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス
本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スルニ黄色ヲ現ハス可カラヌ
本品ノ水溶液(1:20)ハ中性ノ反應ヲ徵シ硫化水素水硫化アムモニウム、碲酸アムモニウム溶液、磷酸ナトリウム溶液又硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セヌ又硝酸銀溶液ヲ和スルニ蛋白濁ヲ起スニ

止マルヘン 又其水溶液二十立方センチメートル(20 ccm)ハ黄色血瀉鹽溶液〇・五立方センチメートル(0.5 ccm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラス
本品〇・一グラム(0.1 g)ヲ硫酸一立方センチメートル(1 ccm)ニ溶解スルニ染色ス可カラス

Potassium permanganicum.

$KMnO_4 = 158,15$

過マンガン酸カリウム

過マンガン酸カリウムハ紫黑色乾燥稜柱結晶ニシテ金屬様ノ光澤ヲ有シ十六分ノ水並三分ノ沸湯ニ紫紅色ヲ呈シテ溶解ス燃焼シ易キ物質ニ研和スレハ爆發ス

本品ノ水溶液ハ亞酸化鐵鹽亞硫酸鐵酸酒精其他還元藥ニ由リ脱色シテ褐色ヲ析出ス

本品〇・五グラム(0.5 g)ニ酒精二立方センチメートル(2 ccm)及水二十五立方センチメートル(25 ccm)ヲ加ヘ煮沸シ濾過シテ得タル液ハ無色ニシテ硝酸ヲ以テ酸性トナシタル後硝酸バリウム溶液並硝酸銀溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品〇・五グラム(0.5 g)ヲ沸湯五立方センチメートル(5 ccm)ニ溶解シ之ニ稀酸溶液ヲ徐々ニ加ヘテ脱色スルニ至リ濾過シ其澄明ノ濾液二立方センチメートル(2 ccm)ニ硫酸二立方センチメートル(2 ccm)ヲ和シ冷後之ニ硫酸鐵溶液一立方センチメートル(1 ccm)ヲ加ヘテ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラス

閉閉シ光ヲ遮リ貯フヘン

Potassium sulfuratum.

硫化カリウム

昇華硫黃

粗製炭酸カリウム

一分(1.0)

一分(2.0)

ヲ取り密和シ潤大ナル坩堝中ニ熱シ時々攪拌シ終ニ熔塊ノ泡沸熄ムノ後其一小部分ヲ水ニ投スルニ善ク溶解スルニ至リ板上ニ傾瀉シ冷後破砕シテ小塊片トナシ製スヘシ

本品ハ帶褐黄色ノ塊片ニシテ漸々帶綠黄色ニ變シ微ニ硫化水素ノ臭氣ヲ放チ濕潤氣中ニ於テ潮解

レ約二分ノ水ニ溶解シテ微ニ潤滑セル黄綠色ノ溶液トナリアルカリ性ノ反應ヲ微ス

本品ノ水溶液(1:20)ヲ醋酸ヲ以テ過飽シ熱ヲ與フレハ夥シク硫化水素ヲ發シ硫黃ヲ析出ス之ヲ濾過シテ得タル液ニ酒石酸溶液ヲ和スレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品五グラム(5 g)ヲ水ニ溶解シ之ニ硫酸銅四五グラム(4.5 g)ヲ和シ暫時温處ニ放置シ濾過シテ得タル液ニ硫化水素水ヲ加フルモ變化ス可カラス

坩堝中ニ密和シ貯フヘン

Potassium sulfuricum.

$K_2SO_4 = 174,36$

硫酸カリウム

硫酸カリウムハ無色堅硬ノ結晶或ハ結晶層片ニシテ十分ノ水並四分ノ沸湯ニ溶解シ酒精ニ溶解セ

セス

本品ノ水溶液ハ酒石酸溶液ニ由テ暫時ノ後結晶性ノ白澱又硝酸バリウム溶液ニ由テ酸類ニ溶解セ

サル白澱ヲ生ス

本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スルニ永ク黄色ヲ現ハス可カラス

本品ノ水溶液(1:20)ハ中性ニシテ硫化水素水稀酸アムモニウム溶液硝酸銀溶液又磷酸ナトリウム

溶液ニ由テ變化ス可カラス

本品ノ水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20 ccm)ニ黄色血瀉鹽溶液〇・五立方センチメートル(0.5 ccm)ヲ和スルニ藍色ヲ呈ス可カラス又其二立方センチメートル(2 ccm)ニ硫酸二立方センチメー

トル(2 ccm)ヲ和シ冷後之ニ硫酸鐵溶液一立方センチメートル(1 ccm)ヲ加ヘテ二液層トナスニ其接

界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラス

Kalium tartaricum.

$K_2C_4H_4O_6 \cdot 2H_2O$ 226,34

酒石酸カリウム

酒石酸カリウムは無色透映ノ結晶或ハ結晶粉ヲナシ氣中ニ於テ變化セス〇七分ノ水ニ溶解シ中性ノ反應ヲ微シ酒精ニ殆ト溶解セス

本品ハ百分中九十八分以上ノ純酒石酸カリウムヲ含有ス

本品ヲ燻灼スレハ炭化シテ砂糖ヲ燒灼スル如キ臭氣ヲ放テ終ニアルカリ性ノ物質ヲ殘留シ此殘留物ハ無色ノ火焰ヲ紫色ニ染ム又本品ノ水溶液ハ醋酸ニ由テ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品ノ水溶液(二〇)ニ稀醋酸五立方センチメートル(50cc)ヲ加ヘテ振盪シ結晶粉ノ沈澱スルヲ俟テ其澄明液ヲ取り之ニ等分ノ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノハ醋酸アムモニウム溶液八滴ニ由テ一分時間以内ニ變化ス可カラズ

本品ノ水溶液(二〇)ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラズ又硝酸ヲ和シ茲ニ析出スル結晶粉ヲ濾過シテ得タル液ハ硝酸バリウム溶液ニ由テ濁濁セス又硝酸銀溶液ニ由テ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラス又其水溶液二十立方センチメートル(20cc)ハ黄色血濁鹽溶液〇五立方センチメートル(0,5cc)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品ニ「ナトリオン」濾液ヲ和シ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラズ

本品(二六グラム)26gヲ燻灼シテ全ク炭化セシメ其殘留物ニ水ヲ和シテ煮沸シ濾過シテ得タル液ヲ中和スルニ「定規鹽酸」少ナクモ十九立方センチメートル(19,5cc)ヲ費サ、ル可カラズ

Kamala.

Malotus philippinensis Metzl.

カマラ

カマラハ本植物ノ果實ノ表皮ニ發生セル腺及毛茸ヲ採集セルモノナリ

本品ハ赤色ノ粉末ニシテ臭味ナク之ヲ顯微鏡下ニ檢視スレハ腺體ハ不整球形ヲナシ中ニ放射狀ニ集簇セル短棒形ノ細胞約六十箇ヲ包藏シ其各細胞ノ皮壁間並此細胞ト之ヲ圍繞セル上皮間ニ赤色ノ分泌物ヲ含有ス毛茸ハ星狀ニ列置シ無色厚壁性ナリ

本品ハ腺及毛茸ノ外礦物性ノ異物ヲ混有スルモ少量ニ過キス又本植物ノ果實ノ組織ヲ夾雜スルモ痕跡ニ過ク可カラズ

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ六分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラズ

Kino.

Pterocarpus Marsipium Roze.

キノ

キノハ本植物ノ津液ヲ乾涸セルモノナリ

本品ハ光澤アル暗褐色乃至黒褐色不整ノ塊片ヲナシ粉砕シ易ク邊緣ハ透映類赤色ヲ現ハシ粉砕スレハ帶赤褐色ノ粉末ヲナシ臭氣ナク強キ收斂味ヲ有ス

本品ハ水中ニ膨起シテ褐色シ其水ヲ類赤色ニ染ム又酒精ニ徐々ニ多量ニ溶解シ又熱湯ニ潤濁シテ溶解シ暗赤褐色ヲ呈ス

本品ノ熱湯溶液ハ著シク稀釋スルモ尙過クロール鐵溶液ニ由テ暗綠色ノ沈澱又重クローム酸カリウム溶液並醋酸類ニ由テ沈澱ヲ生ス

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ五分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラズ

Kreosotum.

クレオソート

クレオソートハ澄明無色或ハ微ニ類黄色ヲ有スル油狀ノ液ニシテ中性ノ反應ヲ微シ強ク光線ヲ屈曲シ味灼クカ如ク刺激性ノ烟臭ヲ有シ約百二十分ノ沸湯ニ澄明ニ溶解シ其溶液ハ冷後濁濁シテ油滴ヲ析出シ「エーテル」酒精又硫化炭素ニ澄明ニ混和シ二百乃至三百二十度ノ熱ヲ與フレハ百分ニ

付キ七十五分以上ヲ抽出シ零下二十度ノ寒ニ逢フモ凝固セス比重一・〇八以上ナリ

本品ノ飽和水溶液ニ「ブローム」水ヲ和スレハ赤褐色ノ沈澱ヲ生シ又少量ノ過クロール鐵溶液ヲ和スレハ濁シテ灰綠色或ハ藍色ヲ呈シ終ニ汚褐色ニ變ス又本品ノ酒精溶液ニ少量ノ過クロール鐵溶液ヲ和スレハ深藍色ヲ呈シ尋テ暗綠色ニ變ス

本品一立方センチメートル(1cc)ニ「ナトリオン」溶液(2.5立方センチメートル(2.5cc))ヲ和シ振盪スルニ澄明ニ混和シ暗色ヲ呈セス之ニ水五十立方センチメートル(50cc)ヲ加ヘテ稀釋スルモ濁濁ス可カラズ又本品一容量ニ純アルコホルヲ以テ製シタル苛性カリ溶液(1:10)十容量ヲ混和スルニ二時間ノ後凝結シテ結晶性ノ固塊ヲ生スヘシ又本品一容量ニ同容量ノ「コロヂウム」ヲ和シ振盪スルニ凝膠様ノ物質ヲ生ス可カラズ

本品一容量ニグリセリン三分及水一分ヨリ成レル混液ニ容量ヲ和スルニ殆ト全ク溶解ス可カラズ又本品一立方センチメートル(1cc)ニ石油ベンチン二立方センチメートル(2cc)ヲ和シテ得タル澄明ノ液ニ新ニ製シタル飽和バリット水二立方センチメートル(2cc)ヲ加ヘテ振盪スルニ上層液ハ藍色或ハ汚褐色(下層液ハ赤色ヲ呈ス可カラズ) 曇中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

Kreosotum carbonicum.

炭酸クレオソート

炭酸クレオソートハ澄明無色或ハ類黄色粘稠ノ液ニシテ殆ト臭氣ナク微ニ苦味ヲ有シ水ニ溶解セス酒精、エーテル又クロロフォルムニ溶解シ強ク冷却スレハ結晶ヲ分離ス

本品ヲ酒精及カリ油液各等分ヨリ成レル混和液ニ溶解シ重湯煎上ニ温メ酒精ノ蒸散シタル後稀硫酸及エーテルヲ注キ振盪シ「エーテル」層ヲ瀉取シ蒸發スルニ其殘留物ハ「クレオソート」ノ香氣ヲ發シ之ヲ酒精ニ溶解シテ稀薄ノ過クロール鐵溶液ヲ和スレハ綠色ヲ呈ス

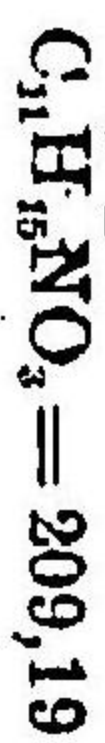
本品ヲ新ニ製シタル澄明ノ酒精製カリ油液ト共ニ數分時間煮沸スレハ結晶性ノ沈澱ヲ析出ス此沈

近ヲ純酒精ヲ以テ洗滌シ之ニ鹽酸ヲ注ケハ炭酸ヲ發ス

本品ヲ熱スルニ固性物ヲ殘留セスシテ揮散スヘシ

本品ノ結晶ヲ分離セルモノハ用ニ臨テ之ヲ熔融スヘシ

Lactylphenetidinum.



ラクチールフェネチデン

ラクチールフェネチデンハ無色無臭ノ結晶ニシテ微ニ苦味ヲ有シ約五百分ノ水五十五分ノ熱湯又八五分ノ酒精ニ溶解ス熔融點約百十八度ナリ

本品〇・一グラム(0.1g)ニ鹽酸一立方センチメートル(1cc)ヲ和シテ一分時間煮沸シ十立方センチメートル(10cc)ノ水ヲ以テ稀釋シ冷後濾過シテ得タル溶液ニ三立方センチメートル(3cc)ノ「クロール」酸溶液ヲ加フルハ紫紅色ヲ呈ス

Lapis Pumicis.

浮石

浮石ハ類白色或ハ類灰色堅脆粗糙ノ塊ニシテ大小無數ノ孔穴ヲ有シ水ニ投スレハ浮游ス本品ハ水ヲ以テ煮沸シ洗滌シ乾燥シテ貯フヘシ

Lichen islandicus.

イストランド苔

イストランド苔ハ本植物ヲ採集シ乾燥セルモノナリ

本品ハ廣狹種々ニ瓣裂セル葉狀ノ聚胞體ニシテ厚サ〇.五ミリメートル(0.5mm)ニ過キス一面ハ褐色一面ハ灰色或ハ淡褐色ヲ有シ兩面共ニ滑澤ニシテ邊縁ハ睫毛ヲ帶ヒ基部ハ繩狀ヲナス
本品ノ橫斷面ニヨード水ヲ點スレハ其菌絲藍色ヲ呈ス又本品一分ニ二十分ノ水ヲ和シ煮沸シテ得タル液ハ味苦ク冷後凝膠トナル

Lignum Guajaci.

Guajacum officinale L.

癒瘡木

癒瘡木ハ本植物ノ木心ナリ

本品ノ外面ハ褐色或ハ類綠色内部ハ類褐色ヲ呈シ其質堅硬ニシテ重ク水中ニ沈下ス本品ノ橫斷面ヲ顯微鏡下ニ檢視スレハ髓線ヲ現ハシ其髓線ハ廣サ一細胞列ニシテ高サ三乃至六多クハ四細胞層ヨリ成リ髓線間ノ組織中ニハ處々ニ褐色ノ樹脂ヲ含蓄スル脈管ヲ現ハシ其脈管ハ殆ト常ニ單獨ニ散在シ甚タ太ク概シテ兩髓線間ノ全積ヲ占ム又此組織中ニ存スル木パレンヒウム細胞ハ一乃至三列ヲナシ不整形觸線列ニ排置シ其細胞中ニハ核酸鹽結晶ヲ包有セルモノアリ自餘ノ木部組織ハ主トシテ著シク厚化セルスケレ、ンヒウム纖維ヨリ成ル

本品少量ニ酒精ヲ加ヘテ振盪シ其酒精分ヲ蒸散セルムレハ類褐色ノ殘渣ヲ遺シ之ニ酒精製過クロール鐵溶液(1:100)ヲ注ケハ暫時ニシテ褪消スル藍色ヲ呈ス
本品ハ味少シク苛辣ナリ

Lignum Quassiae.

Picrasma excelsa Lindl.

Quassia amara L. et

Picrasma quassioides Benn.

クワシミア木

クワシミア木ハ本三種植物ノ幹及枝ノ木部ナリ

甲種植物ノ木ハ淡類黃色ヲ有シ橫斷面ハ髓線ヲ現ハシ其髓線ハ廣サ二乃至五細胞列高サ概シテ十乃至二十五細胞層ヨリ成リ木パレンヒウム細胞ニ由テ聯結セラレ其木パレンヒウム細胞ハ通常二乃至五列ヲナシ觸線列ニ排置シ往々巨大ノ核酸鹽結晶ヲ包藏ス又木パレンヒウム細胞ニ連接シテ單獨又ハ二乃至五箇相伴ウテ存在セル脈管アリ自餘ノ組織ハ僅ニ厚化セルスケレ、ンヒウム纖維ヨリ成リ其スケレ、ンヒウム纖維ハ何レノ部位ニ於テモ太サ略々同等ニシテ兩端尖銳ナリ
乙種植物ノ木ハ其構造甲種植物ノ木ニ類ス但髓線ノ橫斷面ハ廣サ一細胞列ニシテ多クモ二細胞列ニ過キス高サ五乃至二十細胞層ヨリ成リ核酸鹽結晶ヲ缺如ス
丙種植物ノ木ハ甲乙兩種植物ノ木ニ類ス但其質緻密ニシテ重ク木纖維甚タ厚化セリ髓線ハ廣サ一乃至五細胞列多クハ二細胞列ニシテ高サ五乃至二十餘細胞層ニ至ル脈管ハ單獨或ハ二乃至數箇相伴ウテ存在ス核酸鹽結晶ヲ缺如ス
クワシミア木ハ久シク留存スル強苦味ヲ有ス

Lignum Santali rubrum.

Pterocarpus santalinus L. fil.

紫檀

紫檀ハ本植物ノ幹及枝ノ木部ナリ

本品ハ緻密堅硬ニシテ暗赤褐色ヲ有シ殆ト臭味ナク水中ニ沈ミテ其水ヲ赤色ニ染メス酒精ニ樹脂性ノ赤色素ヲ溶出ス

Lignum Sassafras.

Sassafras officinale Nees.

サッサfras木

サッサfras木ハ本植物ノ根ノ木部ナリ

本品ハ類赤色或ハ類褐色ヲ有シ其質輕鬆ニシテ炭輪ヲ現ハス本品ノ橫斷面ヲ顯微鏡下ニ檢視スレ

ハ髓線ハ廣サ一乃至四細胞列ヲナシ髓線間ノ組織中ニハ分泌器ヲ籍在シ其分泌器ハ尿管ノ小ナルモノト共太サヲ同フシ枳化セル皮壁ヲ有シ無色ノ分泌物ヲ含蓄ス尿管ハ類圓形輪狀裂孔様ノ胞孔ヲ有ススクレ、シヒール纖維ノ皮壁ハ較薄キ僅少ノ胞孔ヲ有シ甚ク厚化セス

本品ハ氣味芳香性ニシテ微ニ甘シ

Linimentum ammoniacum.

アムモニア擦劑

アムモニア擦劑ハ

アムモニア水

胡麻油

ヲ取り白色均等ノ濃稠液ヲ得ルニ至ル迄振盪混和シ製スヘシ

Linimentum Calcariae.

石灰擦劑

石灰擦劑ハ

石灰水

胡麻油

ヲ取り白色均等ノ濃稠液ヲ得ルニ至ル迄振盪混和シ製スヘシ

Linimentum Chloroformi.

クロロフォルム擦劑

クロロフォルム擦劑ハ

樟腦油

ヲ取り混和シ製スヘシ

各等分

各等分

各等分

各等分

Linimentum saponato-camphoratum. Opodeldoc.

石鹼擦劑 オポデルドック

石鹼擦劑ハ

カリ石鹼

精製樟腦

ヲ取り微温ヲ以テ

酒精

ニ溶解シ温ニ乗シテ濾過シ其濾液ニ

チミアン油

迷迭香油

アムモニア水

ヲ混和シ直チニ冷却シ製スヘシ

本品ハ殆ト無色ノ液ナリ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Liquor Ammonii acetici. Spiritus Mindereri.

醋酸アムモニウム液

醋酸アムモニウム液ハ

アムモニア水

ヲ取り之ニ

醋酸

ヲ混和シ熱シテ煮沸スルニ至リ冷後更ニアムモニア水ヲ以テ中性トナシ濾過シテ得タル液ニ蒸餾水ヲ加ヘテ稀釋シ其比重一・〇三二乃至一・〇三四ノ液トナシ製スヘシ

本品ハ透明無色揮發性ノ液ニシテ中性或ハ弱酸性ノ反應ヲ微シ百分中約十五分ノ純醋酸アムモニウム(NH₄CO₃・H₂O)ヲ含有ス

本品ハ硫化水素水並硝酸バリウム溶液ニ由テ變化ス可カラス又硝酸ヲ以テ酸性トナシタル後硝酸銀溶液ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

Liquor Arseni et Hydrargyri iodati. Solutio Donovanii.

ヨード砒素液 トノウマン液

ヨード砒素液ハ

ヨード砒素

赤色ヨード汞

ヲ取り

蒸餾水

ヲ加ヘ研磨シテ溶解シ濾過シテ得タル液ニ更ニ蒸餾水ヲ加ヘテ其全量ヲ百分トナシ製スヘシ

本品ハ類黃色透明ノ液ニシテ比重一・〇一五ナリ

最モ注意シテ貯フヘシ

Liquor Cresoli saponatus.

クレゾール石鹼液

クレゾール石鹼液ハ

カリ石鹼

ヲ取り重湯煎上ニ熔融シ

粗製クレゾール

ヲ混和シ溶解スルニ至ルマテ温メ製スヘシ

本品ハ黃褐色透明ノ液ナリ

一分(1.0)

一分(1.0)

十七分(17.0)

一分(1.0)

一分(1.0)

Liquor Ferri albuminati.

蛋白鐵液

蛋白鐵液ハ

乾燥卵白

ヲ取り

蒸餾水

ニ溶解シ濾過シテ得タル液ヲ

オキシクロール鐵液

蒸餾水

ノ混液中ニ攪拌シテ徐々ニ注加シ茲ニ生シタル蛋白鐵ヲ全ク沈澱セシメ必要アレハ二十四倍量

ノ蒸餾水ヲ以テ稀釋シタルヲナトロン濾液ヲ以テ中和シ其沈定スルヲ俟テ上清液ヲ去リ殘滓ニ蒸餾

水ヲ注キ更ニ沈定スルヲ俟テ上清液ヲ去リ尙數回此操作ヲ反覆シ終ニ其上清液ノ一部分ヲ取り硝

酸ヲ以テ酸性トナシタル後之ニ硝酸銀溶液ヲ加フルモ微ニ蛋白石濁ヲ呈スルニ過キサルニ至リ沈

近ヲ濾布上ニ集メ豫メ秤量セル潤大ノ燥中ニ容レ之ニ

ナトロン濾液

蒸餾水

ノ混液ヲ和シ振盪シテ溶解シ

酒精

桂皮水

芳香丁織

ヲ混和シ蒸餾水ヲ加ヘテ其全量ヲ百分トナシ製スヘシ

本品ハ透射光ニ於テハ透明(反射光ニ於テハ微ニ溷濁セル赤褐色ノ液ヲナシ殆トアルカリ性ノ反

應ヲ微セス微ニ桂皮ノ味ヲ有シ殆ト鐵味ヲ有セス

三十五分(35.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

百二十分(120.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

千分(1000.0)

本品ハ千分中約四分ノ純鐵(Fe)ヲ含有ス

本品ハ酒精ト澄明ニ混和シ又十分定規クロールナトリウム液並鹽酸ニ由テ沈澱ヲ生ス

本品五立方センチメートル(5cc)ニ石炭酸溶液五立方センチメートル(5cc)ヲ和シ之ニ硝酸五滴ヲ加フルニ類褐色ノ沈澱ヲ生ス之ヲ濾過シテ得タル液ニ硝酸銀溶液ヲ加フルモ微ニ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラズ

本品四十立方センチメートル(40cc)ニ定規鹽酸〇・五立方センチメートル(0.5cc)ヲ和シ濾過シテ得タル液ハ無色ナラサル可カラズ

本品十立方センチメートル(10cc)ヲ瓷製坩堝ニ取り重湯煎上ニ蒸發シ硝酸ヲ以テ殘留物ヲ滯ホシ微温ヲ與ヘテ硝酸ヲ揮散セシメタル後之ヲ熾灼スルニ少ナクモ〇〇・五四グラム(0.54g)ノ固性物ヲ殘留セサル可カラズ

Liquor Ferri citrici oxydatis

枸橼酸鐵液

枸橼酸鐵液ハ

過硫酸鐵液

ヲ取リ

蒸餾水

ヲ以テ稀釋シ之ヲ

アムモニア水

蒸餾水

ノ混液中ニ攪拌シツ、注加シ茲ニ得タル沈澱ヲ濾布上ニ置キテ液分ヲ滴下シ去リ更ニ其沈澱ニ

蒸餾水

ヲ混和シ再口濾布上ニ置キテ液分ヲ去リ斯ノ如ク數回此操作ヲ反覆シ其洗水ニ硝酸バリウム溶液ヲ加フルモ殆ト蛋白濁ヲ起サ、ルニ至リ其濕潤セル沈澱ヲ瓷皿ニ移シ之ニ

八十四分 (84.0)

一分 (100.0)

八十四分 (84.0)

二分 (200.0)

一分 (100.0)

枸橼酸

ヲ加ヘテ重湯煎上ニ於テ攪拌シツ、六十度ヲ超エサル温ヲ與ヘ其沈澱ノ溶解スルニ至リ全量百分

トナルニ至ル迄蒸發シ製スヘシ

本品ハ澄明暗褐色ノ液ニシテ酸性ノ反應ヲ徴シ比重一・二六ナリ

本品ニ水ヲ和シテ稀釋シ少量ノ鹽酸ヲ加ヘテ後黄色血濁鹽溶液ヲ和スレハ暗藍色ノ沈澱ヲ生ス

本品ニ過剰ノアムモニア水ヲ和スルモ沈澱ヲ生ス可カラズ又カリ濾液ノ二倍容量ヲ加ヘ其鐵分悉ク沈降スルニ至ルマテ煮沸スルニ著シクアムモニア臭ヲ放ツ可カラズ此沈澱ヲ濾過シテ得タル液

ノ一部分ヲ取リ醋酸ヲ以テ飽和シ久シキヲ經ルモ結晶性ノ沈澱ヲ生ス可カラズ又本品ニ二倍容量ノ水ヲ和シテ稀釋シタルモノハ少量ノ硝酸ヲ加ヘタル後硝酸バリウム溶液ニ由テ僅微ノ濁濁ヲ生スルニ過ク可カラズ

本品ヲ薄層トナシ適宜ノ温ヲ與ヘテ蒸發スルニ其百分ニ付キ約四十四分ノ殘留物ヲ得ヘシ之ヲ熾灼スルニ一分ノ酸化鐵ヲ遺サ、ル可カラズ

Liquor Ferri oxycolorati

オキシクロール鐵液

オキシクロール鐵液ハ

過クロール鐵液

ヲ取リ

蒸餾水

ヲ以テ稀釋シ之ヲ

アムモニア水

蒸餾水

ノ混液中ニ攪拌シツ、注加シテ生シタル沈澱ヲ蒸餾水ヲ以テ充分ニ洗滌シ絞搾シ之ニ

鹽酸

三十五分 (35.0)

百六十分 (160.0)

三十五分 (35.0)

三百二十分 (320.0)

二・五分 (2.5)

ヲ注加シテ三日間放置シタル後約四十度ニ温メ其全ク溶解スルニ至リ蒸餾水ヲ加ヘテ比重一・〇五トナシ製スヘシ

本品ハ褐赤色澄明無臭ノ液ニシテ微ニ收斂性ノ味ヲ有ス

本品ハ百分中約三・五分ノ純鐵(Fe)ヲ含有ス

本品一立方センチメートル(1cc)ニ水十九立方センチメートル(19cc)ヲ加ヘテ稀釋シタルモノハ

之ニ硝酸及硝酸銀溶液各一滴ヲ和シタル後透見スルニ澄明ナラサル可カラズ

本品十立方センチメートル(10cc)ヲ内容百立方センチメートル(100cc)ノ硝子壺中ニ取リ水及鹽

酸各十立方センチメートル(10cc)ヲ加ヘテ温メ初メ生シタル濁消失シテ復タ黄色透明トナルニ

至リ冷却シ冷後ヨードカリウムニ乃至三グラム(3g)ヲ投シ密栓シ光ヲ遮リ常温ニ於テ一時間放

置シタル後水ヲ加ヘテ百立方センチメートル(100cc)トナシ其二十立方センチメートル(20cc)ヲ取

リ水ヲ以テ稀釋シタルモノヲ脱色スルニハ十分定規次亞硫酸ナトリウム液ヲ費スコト約十二立方

センチメートル(12cc)ナラサル可カラズ

光ヲ遮リ貯フヘシ

〇 Lignor Ferri sesquichlorati.
過クロール鐵液

過クロール鐵液ハ過クロール鐵ヲ取リ約等分ノ蒸餾水ニ溶解シ比重一・二八〇乃至一・二八二ノ液

トナシ製スヘシ

本品ハ澄明深褐色ノ液ニシテ百分中十分ノ純鐵(Fe)ヲ含有ス

本品ノ水溶液ハ硝酸銀溶液ニ由テ稀釋酸ニ溶解セサル白澱ヲ生シ又稀釋酸ヲ加ヘタル後黄色血滲

鹽溶液ニ由テ深藍色ノ沈澱ヲ生ス

本品ニアムモニア水ヲ以テ稀釋シタル硝子壺ヲ近接スルニ白霧ヲ生ス可カラズ又濕潤セル「ヨ」

ト亞鉛澱粉紙ヲ近クルニ之ヲ藍色ニ染ム可カラズ

本品一容量ニ亞クロール鐵液三容量ヲ加フルニ一時間以内ニ暗色ヲ呈ス可カラズ

本品三滴ニ十分定規次亞硫酸ナトリウム液十立方センチメートル(10cc)ヲ和シ徐々ニ熱スルニ冷

後鐵微ノ水酸化鐵ヲ析出スヘシ

本品ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノ(1:10)ハ稀釋酸ヲ加ヘタル後赤色血滲鹽溶液ニ由テ藍色ヲ呈ス

可カラズ

本品ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノ(1:5)ニアムモニア水ノ過剩ヲ和シテ濾過スルニ無色ノ液ヲ得

ヘシ此濾液ヲ蒸發シ燥灼スルニ殘留物ヲ遺スコトアルモ極メテ微ニ過ク可カラズ又此濾液ノ一

部分ヲ取リ冷却シツ、徐々ニ同容量ノ硫酸ヲ混和シタル後之ニ硫酸鐵ノ飽和液ヲ加ヘテ二液層ト

ナスニ其境界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラズ又此濾液ハ醋酸ノ過剩ヲ加ヘタル後硝酸バリウ

ム溶液並黄色血滲鹽溶液ニ由テ變化ス可カラズ

壺中ニ容レ光ヲ遮リ硝子壺ヲ以テ密閉シ貯フヘシ

Lignor Ferri sulfurici oxydati.

過硫酸鐵液

過硫酸鐵液ハ

硫酸鐵

蒸餾水

硫酸

硝酸

ヲ取リ硝子壺中ニ容レ重湯煎上ニ熱シテ溶解シ澄明褐色ノ液トナルニ至リ其一滴ヲ取リ水ヲ以テ

稀釋シ赤色血滲鹽溶液ヲ加フルモ復タ藍色ヲ呈セサルヲ度トシ豫メ秤量シタル瓷皿中ニ移シ蒸發

シテ百分トナルニ至リ其殘留物ニ少量ノ蒸餾水ヲ和シテ更ニ蒸發シ數回此操作ヲ反覆シテ復タ硝

酸ノ反應ヲ呈セサルニ至リ蒸餾水ヲ加ヘテ百分中十分ノ純鐵(Fe)ヲ含有シ比重一・四二八乃至

一・四三〇ナリ

本品ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノハ硝酸バリウム溶液ニ由テ白濁ヲ生シ黄色血滲鹽溶液ニ由テ深藍色ノ沈澱ヲ生ス

本品一容量ニ亞クロール錫溶液ニ容量ヲ加フルニ一時間以内ニ暗色ヲ呈ス可カラス

本品ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノ(1:10)ハ赤色血滲鹽溶液ニ由テ藍色ヲ呈セス硝酸銀溶液ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過キヌ又同容量ノ硫酸ヲ混和シ冷後注意シテ硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ加ヘ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラス又此稀釋液ニ過剩ノ「アムモニア」水ヲ加ヘテ熱ヲ與ヘ濾過スルニ無色ノ濾液ヲ得ヘシ又此濾液ヲ蒸發シ燥灼スルニ殘留物ヲ遺スコトアルモ極メテ僅微ニ過ク可カラス又此濾液ハ醋酸ノ過剩ヲ加ヘタル後黄色血滲鹽溶液ニ由テ變化ス可カラス

壺中ニ容レ硝子栓ヲ以テ密栓シ貯フヘシ

Liquor Guttaeherae.

グッタベルカ液

グッタベルカ液ハ

薄キ截片トナセル「グッタベルカ」 一分(1.0)

クロ、フォルム 十分(10.0)

炭酸鉛 一分(1.0)

ヲ取り先ツ「グッタベルカ」ニ「クロ、フォルム」七分ヲ和シ壺中ニ容レ密栓振盪シテ溶解スルニ至リ自餘ノ「クロ、フォルム」ヲ和シタル炭酸鉛ヲ此溶液ニ混和シ屢振盪シツ、數日間放置シタル後其上清液ヲ傾取シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ニシテ之ヲ薄層トナシ「クロ、フォルム」ヲ揮散セシムレハ透明ノ彈力性皮膚ヲ留ムヘシ

小壺ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

○ Liquor Kali acetic.

醋酸カリウム液

醋酸カリウム液ハ

醋酸 五十分 (50.0)

ヲ取り之ニ

重碳酸カリウム 二十九分 (29.0)

ヲ漸次ニ加ヘ煮沸シ更ニ重碳酸カリウムヲ以テ中和シ冷後蒸餾水ヲ加ヘ比重一・二七六乃至一・二八〇トナルヲ度トシ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ニシテ中性若クハ極メテ微弱ノ酸性反應ヲ徴ス

本品ハ百分中約三十四分ノ純醋酸カリウム(K₂H₃O₂ 98.18)ヲ含有ス

本品ニ等分ノ水ヲ加ヘテ稀釋セルモノハ硫化水素水並硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セス又稀硝酸ヲ以テ酸性トナシタル後硝酸銀溶液ニ由テ微ニ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品ハ焦臭ヲ有ス可カラス

○ Liquor Kali arsenicosi. Liquor arsenicatis Fowleri.

亞砒酸カリウム液 ホーレル水

亞砒酸カリウム液ハ

亞砒酸 一分 (1.0)

重碳酸カリウム 一分 (1.0)

蒸餾水 二分 (2.0)

ヲ取り煮沸シテ溶解スルニ至リ

蒸餾水 四十分 (40.0)

酒精 十分 (10.0)

ラベンデル精

五分 (5.0)

ヲ混和シ之ニ蒸餾水ヲ加ヘテ稀釋シ其全量ヲ百分トナシ濾過シ製スヘシ
本品ハ澄明無色ノ液ニシテ芳香ヲ有シアルカリ性ノ反應ヲ微シ百分中一分ノ純亞硫酸(As₂O₃ || 198)
ヲ含有ス

本品ハ鹽酸ニ由テ變化ス可カラス之ニ硫化水素水ヲ加フルニ黄色ノ沈澱ヲ生セサル可カラズ
本品五立方センチメートル(Gram)ニ重炭酸ナトリウム(2.0)水二十立方センチメートル
(20.0)及少許ノ澱粉溶液ヲ和シタル後十分定規ヨード液ヲ加ヘテ持續スル藍色ヲ呈スルニ至ル
ニ其ヨード液十立方センチメートル(10.0)ヲ費サハル可カラズ
最モ注意シテ貯フヘシ但久シキニ過ク可カラス

Liquor Nitroglycerini.

ニトログリセリン液

ニトログリセリン液ハ

ニトログリセリン

一分 (1.0)

ヲ取リ

酒精

百分 (100.0)

ニ溶解シ製スヘシ

本品ハ無色澄明ノ液ニシテ中性ノ反應ヲ微ス比重〇・八四ナリ

本品十立方センチメートル(10.0)ヲ取リ十五・五度ノ温ニ於テ等分ノ水ヲ和スレハ澄明ニ混和シ
更ニ水一立方センチメートル(1.0)ヲ加フレハ溷濁スヘシ

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

〇 Liquor Plumbi subacetici.

次醋酸鉛液

鉛醋

次醋酸鉛液ハ

醋酸鉛
酸化鉛

三分 (3.0)
一分 (1.0)

ヲ取リ

蒸餾水

〇・五分 (0.5)

ヲ滴加シテ、研和シテ得タル類黄色ノ混和物ヲ器中ニ容レ蓋覆シ重湯煎上ニ熱シ均等ノ白色或ハ
帶赤白色トナルニ至リ更ニ

蒸餾水

九・五分 (9.5)

ヲ加ヘ蓋覆シタル器中ニ於テ沈定セシメ其上清液ヲ傾取シ蒸餾水ヲ以テ稀釋シ比重一・二三乃至
一・二四ノ液トナシ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ニシテ收斂性ノ甘味ヲ有シアルカリ性ノ反應ヲ微シフェノールフタレイン溶
液ヲ赤變セス

本品ニ過クロール鐵溶液ヲ和スルニ類赤色トナリ放置スレハ白澱ヲ生シ上液ハ暗赤色ヲ呈ス此沈
澱ハ水五十分ニ溶解ス

本品ニ醋酸ヲ和シ之ニ黄色血滲瀝溶液二滴ヲ加ヘテ得タル沈澱ハ純白色ナラサル可カラズ

燥中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

Liquor Plumbi subacetici dilutus. Aqua Goulardi.

稀次醋酸鉛液

ゴールラド水

稀次醋酸鉛液ハ

二分 (2.0)

次醋酸鉛液

九十八分 (98.0)

蒸餾水

ヲ取リ混和シ製スヘシ

本品ハ用ニ臨テ製スヘシ

Lithium carbonicum.

Li₂CO₃ = 74.06

炭酸リチウム

炭酸リチウムハ白色ノ輕キ粉末ニシテ熱ニ逢ヘハ熔融シ八十分ノ水竝百四十分ノ沸湯ニ溶解シアルカリ性ノ反應ヲ微シ酒精ニ溶解セス
本品ハ硝酸ニ泡沸シテ溶解シ此溶液ハ無色ノ火焰ヲ洋紅色ニ染ム
本品ハ百分中九十九・二分以上ノ純炭酸リチウムヲ含有ス
本品ノ硝酸性水溶液(1:50)ハ硝酸銀溶液ニ由テ蛋白濁ヲ起スニ過キス又硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セス又アムモニア水ヲ以テ過飽シタル後硫化水素水竝修酸アムモニウム溶液ニ由テ變化ス可カラス

本品〇・二グラム(0.2g)ヲ鹽酸一立方センチメートル(1ccm)ニ溶解シ蒸發乾燥シ冷後之ニ酒精三立方センチメートル(3ccm)ヲ和スルニ澄明ニ溶解スヘシ或ハ殘留物アルモ極メテ僅微ニ過ク可カラス

本品ノ百度ニ於テ乾燥セルモノ〇・五グラム(0.5g)ヲ中和スルニハ少ナクモ十三・四立方センチメートル(13.4ccm)ノ定規鹽酸ヲ費サハル可カラス

Lycopodium.

Lycopodium clavatum L. 及其他

Lycopodium 屬ノ附屬

石松子

石松子ハ本屬諸種植物ノ芽胞ヲ採集セルモノナリ
本品ハ淡黄色極メテ動搖シ易キ粉末ニシテ臭味ナク水又ハ「クロ、フォルム」ト共ニ振盪スルニ液面ニ浮游シテ其成分ヲ溶出セス水ヲ以テ煮沸スレハ沈下ス

本品ハ顯微鏡下ニ檢視スレハ其大サ略々同一ニシテ網眼狀ノ隆起線ヲ有スル四面ノ細胞ヨリ成リ共三面ハ殆ト扁平ニシテ他ノ一面ハ穹窿狀ヲナス

本品ハ莖及葉ノ碎片ヲ混有スルコトアルモ少量ニ過ク可カラス又松、香蒲屬ノ花粉、澱粉、硫黃等ヲ混有ス可カラス

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ五分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

○ Magnesia usta.

MgO = 40.36

煨製マグネシア

煨製マグネシアハ白色細微ノ輕キ粉末ニシテ水ニ殆ト溶解セス

本品ノ稀硫酸溶液ニ「コロルアムモニウム」溶液ヲ和シ尋テ「アムモニア」水ヲ以テ過飽セルモノハ

磷酸ナトリウム溶液ニ由テ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス

本品〇・二グラム(0.2g)ヲ水十立方センチメートル(10ccm)ニ和シテ煮沸シ冷後濾過シテ得タル液ハ

微ニアルカリ性ノ反應ヲ呈スルニ止マリ又其五立方センチメートル(5ccm)ヲ蒸發スルニ極メテ僅

微ノ殘留物ヲ見ルニ過キス又濾紙上ノ不溶解物ニ醋酸五立方センチメートル(5ccm)ヲ注加スルニ

著シク瓦斯ヲ發ス可カラス

本品〇・二グラム(0.2g)ニ水二十立方センチメートル(20ccm)ヲ加ヘテ振盪シ濾過シテ得タル液ニ修

酸アムモニウム溶液ヲ和スルニ五分時間以内ニ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品〇・四グラム(0.4g)ニ醋酸十立方センチメートル(10ccm)ヲ和スルニ無色ニ溶解スヘシ之ニ硫化

水素水ヲ注加スルモ變化セス又硝酸バリウム溶液ヲ加フルニ五分時間ヲ經ルモ蛋白濁ヲ起スニ

過ク可カラス硝酸ヲ加ヘテ後硝酸銀溶液ヲ和スルモ亦然リ

本品ノ鹽酸性水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20ccm)ハ黄色血濾液溶液〇・五立方センチメ

ートル(0.5ccm)ニ由テ直チニ藍色ヲ呈ス可カラス

密閉シテ貯フヘシ

Magnesia usta ponderosa.
MgO = 40.36

重質煨製マグネシウム

重質煨製マグネシウムハ重質炭酸マグネシウムヲ煨灼シテ得タル白色ノ重キ緻密ナル粉末ニシテ水ニ殆ト溶解セズ
本品ノ稀硫酸溶液ニ「クロールアムモニウム」溶液ヲ和シ「アムモニウム」水ヲ以テ過飽シタルモノハ酸ナトリウム溶液ニ由テ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ズ
本品ノ試験ハ煨製マグネシウムノ條ニ掲クル所ニ準據スヘシ
密閉シテ貯フヘシ

Magnesium carbonicum.

炭酸マグネシウム

炭酸マグネシウムハ白色粉砕シ易キ輕キ塊片或ハ輕鬆ノ粉末ニシテ水ニ僅微ニ溶解シ弱アルカリ性ノ反應ヲ徴ス
本品ハ稀硫酸ニ泡沸シテ溶解シ此溶液ニ「クロールアムモニウム」溶液及過剰ノ「アムモニウム」水ヲ和シテ後磷酸ナトリウム溶液ヲ加フレハ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ズ
本品ハ稀硫酸ニ無色ニ溶解ス又本品一分ニ二十分ノ水ヲ和シテ煮沸シ濾過シテ得タル液ハ蒸發スルニ僅微ノ殘留物ヲ遺スニ過ク可カラス又本品ノ醋酸性水溶液(1:10)ハ硫化水素水ニ由テ變化セズ又硝酸バリウム溶液ニ由テ五分時間以内ニ蛋白質石澱ヲ起スニ過ク可カラス硝酸ヲ和シタル後硝酸銀溶液ヲ加フルモ亦然リ又本品ノ硝酸性水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20cc)ハ黄色血油鹽溶液(0.5立方センチメートル(0.5cc))ニ由テ直チニ藍色ヲ呈ス可カラス
本品(0.5グラム(0.5g))ヲ煨灼スルニ少ナクモ(0.1グラム(0.1g))ノ殘留物ヲ遺サハル可カラス此殘留物ニ水二十立方センチメートル(20cc)ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ稀酸アモモニウム溶

液ニ由テ五分時間以内ニ蛋白質石澱ヲ起スニ過ク可カラス

Magnesium carbonicum ponderosum.

重質炭酸マグネシウム

重質炭酸マグネシウムハ

硫酸マグネシウム

炭酸ナトリウム

ヲ取り各別ニ之ヲ

沸騰蒸餾水

ニ溶解シ此兩液ヲ混和シ蒸發シテ乾燥スルニ至リ其殘留物ニ

沸騰蒸餾水

ヲ加ヘテ半時間温浸シ不溶物ヲ濾器上ニ集メ沸騰蒸餾水ヲ以テ反覆洗滌シ其洗液ニ硝酸バリウム

溶液ヲ加フルニ復タ殆ト濁濁ヲ見サルニ至リ百度ニ超エサル温ヲ與ヘテ乾燥シ製スヘシ

本品ハ白色顆粒狀ノ粉末ナリ

本品ハ稀硫酸ニ泡沸シテ全溶シ此溶液ニ「クロールアムモニウム」ヲ和シテ後「アムモニウム」水ヲ以テ過飽

シ磷酸ナトリウム溶液ヲ加フルニ白色結晶性ノ沈澱ヲ生ズ

本品ノ試験ハ炭酸マグネシウムノ條ニ掲クル所ニ準據スヘシ

本品ヲ煨灼スルニ百分ニ付キ五十八分ノ重量ヲ減失スヘシ

Magnesium Citricum effervesens.

沸騰枸橼酸マグネシウム

沸騰枸橼酸マグネシウムハ

炭酸マグネシウム

枸橼酸

五分 (5.0)

十五分 (15.0)

蒸餾水

ヲ取り善ク混和シ約三十度ニ於テ乾燥シ中末トナシ之ニ

重碳酸ナトリウム中末

枸橼酸中末

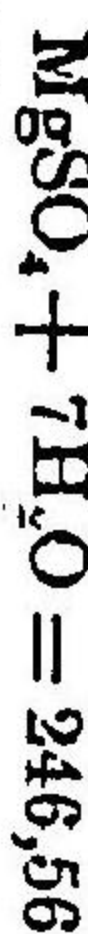
白糖中末

二分 (20)
十七分 (170)
八分 (80)
四分 (40)

ヲ混和シ酒精ヲ滴加シツ、輕ク研磨シ麴包心様ノ塊トナルニ至リ微温ヲ以テ乾燥シタル後篩過シ均等ナル顆粒トナシ製スヘシ

本品ハ白色ノ顆粒ニシテ氣中ニ於テ潮解シ水ニ炭酸ヲ發シテ徐々ニ溶解シ酸性ノ反應ヲ徵ス本品ノ水溶液(1:5)ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラヌ又過剩ノ「クロールアムモニウム」溶液ヲ和シ尋テ「アムモニア」水ヲ以テ過飽セル後稀酸アムモニウム溶液ヲ加フルニ蛋白質ヲ起スニ過ク可カラス又硝酸ヲ和シタル後硝酸バリウム溶液並硝酸銀溶液ヲ加フルモ蛋白質ヲ起スニ過ク可カラス又本品ノ飽和水溶液ニ醋酸カリウム溶液及少量ノ醋酸ヲ和スルニ結晶性ノ沈澱ヲ生ス可カラヌ

○ Magnesium sulfuricum.



硫酸マグネシウム 瀉利鹽

硫酸マグネシウムハ無色ノ稜柱狀小結晶ニシテ氣中ニ於テ殆ト風化セス等分ノ水並〇三分ノ沸湯ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徵シ酒精ニ溶解セス味ハ清涼苦鹹ナリ

本品ノ水溶液ハ「クロールアムモニウム」溶液及「アムモニア」水ヲ和シタル後稀酸ナトリウム溶液ニ由テ結晶性ノ白澱又硝酸バリウム溶液ニ由テ酸類ニ溶解セサル白澱ヲ生ス

本品ニ「グラム」(2)ヲ豫メ少量ノ水ヲ以テ崩壊セシメタル燐大石(2)ニ研和シ之ニ酒精及水各十立方センチメートル(10cc)ノ混液ヲ注キ反覆振盪シツ、二時間放置シ尋テ純アルコ

ホル四十立方センチメートル(40cc)ヲ加ヘ濾過シテ得タル液二十立方センチメートル(20cc)ニ薑黃丁幾二立方センチメートル(2cc)ヲ和スルニ赤褐色ヲ呈ス可カラヌ

本品ノ粉末一グラム(1g)ニ亞クロール錫溶液三立方センチメートル(3cc)ヲ和スルニ一時間以内ニ暗色ヲ呈ス可カラヌ

本品ノ水溶液(1:20)ハ試験紙ヲ變色ス可カラヌ又硫化水素水ニ由テ變化セス又硝酸銀溶液ニ由テ五分時間ノ後蛋白質濁ヲ起スニ過ク可カラヌ

本品ノ水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20cc)ニ黃色血鹵鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5cc)ヲ和スルニ藍色ヲ呈ス可カラヌ

Manna.

Fraxinus Ornus L.

マンナ

マンナハ本植物ノ樹皮ニ施セル截口ヨリ滲出セル津液ノ自然ニ乾燥シタルモノヲ採集セルモノナリ

本品ハ圓形、扁平形又ハ桶狀ノ結晶性塊片ヲナシ淡類黃色ヲ有シ内部ハ白色ヲ呈ス味甘シ

本品ニ「グラム」(2)ヲ二立方センチメートル(2cc)ノ水ニ溶解シ之ニ十倍容量ノ純アルコホルヲ加ヘ煮沸シ綿花ヲ用ヒ濾過シテ得タル液ハ其酒精分ヲ蒸發スルニ少ナクモ一.五グラム(1.5g)ノ殘留物ヲ遺サ、ル可カラヌ

Mel.

蜂蜜

蜂蜜ハ殆ト無色或ハ淡類黃色或ハ帶褐黃色ニシテ新鮮ナルトキハ透映粘稠ノ濃液ヲナレ氣味ハ特異佳快ニシテ甚タ甘ク時ヲ經ルニ從ヒ漸次顆粒ヲ析出ス

本品ハ微ニ酸性ノ反應ヲ呈シ顯微鏡下ニ檢視スルニ糖晶ヲ認メ又多クハ花粉ヲ認ム

本品一分ニ二分ノ水ヲ和シタル液ハ其比重少ナクモ一・一一ナラサル可カラス此混和液ニ硝酸銀溶液並硝酸バリウム溶液ヲ和スルニ微ニ濁ヲ呈スルニ過キヌ又同容量ノ「アムモニア」水ヲ加フルモ變化ス可カラス又此混和液ノ一立方センチメートル(1cc)ニ二立方センチメートル(2cc)ノ酒精ヲ混和スルニ微ニ濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品十グラム(10g)ニ五倍容量ノ水ヲ加ヘ稀釋シタルモノヲ中和スルニ定規カリ液ヲ費スコト〇・五立方センチメートル(0.5cc)ニ過ク可カラス

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ〇・四分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

Mel depuratum.

精製蜂蜜

精製蜂蜜ハ

ヲ取り之ニ

一分(30)

蒸留水

二分(30)

ヲ加ヘ重湯煎上ニ一時間温メ其約五十度ニ冷却スルヲ俟テ緻密ノ絨布ヲ以テ濾過シ成ルヘク速ニ重湯煎上ニ蒸發シテ比重一・三三トナシ製スヘシ

本品ハ佳快ノ香氣ヲ有シ透射光ニ於テハ透明ニシテ厚サ二十ミリメートル(20mm)ノ層ヲナストキハ黄色又ハ少シク類褐色ヲ有ス

本品一分ニ一分ノ「アムモニア」水ヲ和スルニ變色セス又二分ノ酒精ヲ混和スルニ濁ヲ呈ス可カラス

本品一分ニ四分ノ水ヲ和スレハ透明ノ液ヲ生シ之ニ硝酸銀溶液並硝酸バリウム溶液ヲ加フルニ蛋白質濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品十グラム(10g)ニ五倍容量ノ水ヲ加ヘ稀釋シタルモノヲ中和スルニ定規カリ液ヲ費スコト〇・四立方センチメートル(0.4cc)ニ過ク可カラス

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ〇・四分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Mel rosatum.

薔薇蜜

薔薇蜜ハ

中割薔玫瑰花

一分(10)

ヲ取り

稀酒精

五分(50)

ヲ注キ厚シ振盪シツ、二十四時間冷浸シ壓濾シ濾過シテ得タル液ニ

精製蜂蜜

九分(90)

グリセリン

一分(10)

ヲ混和シ蒸發シテ其全量ヲ十分トナシ製スヘシ

本品ハ褐色透明ノ液ニシテ佳快ノ香氣ヲ有ス

Mentholum.

薄荷腦

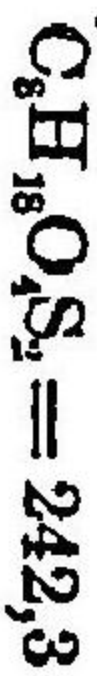
薄荷腦ハ無色錐狀ノ結晶ニシテ特異透過性ノ香氣ヲ有シ味ハ初メ灼クカ如ク後冷涼ナリ水ニ僅微ニ溶解レ中性ノ反應ヲ微シ酒精、エーテル又クロ、フォルムニ容易ニ溶解シ約四十三度ニ於テ熔融シ二百十二度ニ於テ沸騰ス

本品一分ニ硫酸四十分ヲ注加スルニ濁ヲ生シ赤色ヲ呈スルモ二十四時間ノ後薄荷腦ノ香氣ヲ有セサル澄明無色ノ油層ヲ析出スヘシ又本品ヲ氷醋酸一立方センチメートル(1cc)硫酸六滴及硝酸一滴ノ混液ニ和スルニ染色ス可カラス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ重湯煎上ニ蒸發スルニ秤定レ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Methylsulfonatum.



メチールスルフォナール

メチールスルフォナールハ光輝アル無色葉狀結晶ニシテ臭氣ナク七十六度ニ於テ熔融シ二百二十分ノ水竝約二十五分ノ沸湯ニ溶解シ中性ノ反應ヲ微シ酒精竝ニエーテルニ容易ク溶解ス本品ヲ木炭末ト共ニ試験管内ニ熱スレハハメルカプタンノ臭氣ヲ放ツ本品一分ヲ沸湯五十分ニ溶解スルニ毫モ臭氣ヲ發ス可カラズ又冷後之ヲ濾過シテ得タル液ハ硝酸バリウム溶液竝硝酸銀溶液ニ由テ變化ス可カラス又此水溶液十立方センチメートル(10ccm)ニ一滴ノ過マンガン酸カリウム溶液ヲ和スルニ直チニ之ヲ脱色ス可カラス本品〇・一グラム(0.1g)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス注意シテ貯フヘシ

Minium.

鉛丹

鉛丹ハ赤色ノ重キ粉末ニシテ水ニ溶解セズ本品ニ鹽酸ヲ加ヘテ熱スレハクロールヲ發生シ白色結晶性ノ物質ヲ生ス本品五グラム(5g)及硝酸一グラム(1g)ヲ研磨シテ之ヲ熱硝酸二十立方センチメートル(20ccm)中ニ投入シ尋テ熱湯五十立方センチメートル(50ccm)ヲ徐々ニ注加スレハ澄明ノ溶液ヲ生セサル可カラス或ハ不溶物アルモ〇・〇七グラム(0.07g)ニ過ク可カラス注意シテ貯フヘシ

Morphinum diacetylicum hydrochloricum.



鹽酸デアセチールモルヒネ

鹽酸デアセチールモルヒネハ白色結晶性ノ粉末ニシテ水竝酒精ニ容易ク溶解シ中性ノ反應ヲ微シ「エーテル」ニ溶解セズ約二百二十度ニ於テ熔融ス本品〇・一グラム(0.1g)ヲ稀硫酸二立方センチメートル(2ccm)ト共ニ二三分時間煮沸シタル後更ニ酒精二三滴ヲ加ヘテ温メレハ醋酸エーテルノ香氣ヲ發ス之ニ稀薄ナトロン濾液(1:2)ヲ加ヘテ殆ト中和シ重湯煎上ニ蒸發シテ得タル殘留物ハ硝酸ニ由テ赤色過クロール鐵溶液ニ由テ藍色ヲ呈ス又本品ノ水溶液ハ硝酸銀溶液ニ由テ稀硝酸ニ溶解セサル白濁ヲ生ス本品ノ水溶液(1:50)ハ硝酸バリウム溶液竝稀硫酸ニ由テ變化ス可カラス又過クロール鐵溶液ニ由テ直チニ藍色ヲ呈ス可カラス又此水溶液五立方センチメートル(5ccm)ニ赤色血滴鹽少許ヲ水五立方センチメートル(5ccm)ニ溶解シ之ニ過クロール鐵溶液一滴ヲ點加セルモノ五滴ヲ加フルモ亦然リ又ナトロン濾液ヲ加ヘテ熱スルニアマモニア性ノ蒸氣ヲ發ス可カラス本品〇・〇一グラム(0.01g)ヲ熱灼スルニ固性物ヲ殘留セズシテ燃化スヘシ又本品ハ硫酸ニ染色セス硝酸ニ黃色ヲ呈シテ溶解スヘシ光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Morphinum hydrochloricum.



鹽酸モルヒネ

鹽酸モルヒネハ絹絲様ノ光澤ヲ有スル白色針狀結晶ニシテ多クハ束狀ニ集團シ或ハ白色霰子形ノ塊片ヲナシ二十五分ノ水竝五十分ノ酒精ニ溶解シ中性ノ反應ヲ微シ「エーテル」ニ溶解セズ本品ノ冷飽和水溶液ニ鹽酸ヲ和スレハ結晶ヲ析出ス又本品ノ水溶液ハ硝酸銀溶液ニ由テ稀硝酸ニ溶解セサル白色乾酪様ノ沈澱ヲ生ス本品一小粒ヲ乾燥試験管中ニ取り之ニ硫酸五滴ヲ加ヘテ溶解シ此溶液ヲ十五分時間重湯煎中ニ於

テ温メ冷後痕跡ノ硝酸ヲ和スルニ血赤色ヲ呈ス
本品二分及砂糖四分ノ混和物ヲ硫酸ニ和スルニ赤色ヲ呈ス更ニ「ブローム水」一滴ヲ添加スルトキハ
其赤色愈々著明ナリ

本品ヲ硫酸ニ和シ研磨スルニ無色ニ溶解スヘシ或ハ染色スルモ極メテ微ニ類赤色ヲ呈スルニ止マ
リ此溶液ニ次硝酸ヲ撒布スルトキハ暗褐色ヲ呈スヘシ

本品ノ水溶液「1:30」五立方センチメートル(5cc)ニ一滴ノ炭酸カリウム溶液ヲ點スレハ直チニ或
ハ少秒時ノ後純白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス此沈澱ハ大氣ニ觸ル、モ染色セス尋テ「クロ、フォルム」
ヲ加ヘテ振盪スルモ之ヲ類赤色ニ染ム可カラス

本品ノ水溶液「1:30」五立方センチメートル(5cc)ニ一滴ノ「アムモニア」水ヲ點スレハ直チニ純白色
結晶性ノ沈澱ヲ生ス此沈澱ハ「ナトリオン」溶液ニ染色セスシテ容易ニ溶解シ過剰ノ「アムモニア」水並
石灰水ニ較シ溶解シ難シ此「ナトリオン」溶液ニ溶解シタルモノニ同容量ノ「エーテル」ヲ加ヘテ振盪シ其
澄明ノ「エーテル」液ヲ分取シテ蒸發スルニ秤定シ得ヘキ殘留物ヲ遺ス可カラス

本品ノ水溶液ハ硝酸バリウム溶液ニ由テ潤濁ス可カラス
本品ヲ百度ニ於テ乾燥スルニ百分ニ付キ十四・四分以上ノ重量ヲ減失ス可カラス其乾燥セルモノハ
純白色ナルヘシ或ハ極メテ微ニ類黄色ヲ呈スルニ止マルヘシ
本品〇・〇一グラム(0.01g)ヲ燃化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラス
最モ注意シテ貯フヘシ

Morphinum sulfuricum.



硫酸モルヒネ

硫酸モルヒネ「ハ綿線様ノ光澤ヲ有スル無色或ハ白色ノ鍼狀結晶ニシテ二十四分ノ水並七百分ノ酒
精ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徴シ「エーテル」ニ溶解セス

本品ノ水溶液ニ硝酸バリウム溶液ヲ和スレハ酸類ニ溶解セサル白澱ヲ生ス
本品ノ水溶液「1:30」ハ稀硝酸ヲ和シタル後硝酸銀溶液ニ由テ潤濁ス可カラス
本品ヲ百三十度ニ於テ乾燥スルニ百分ニ付キ十一・九分以上ノ重量ヲ減失ス可カラス
其他ノ試験ハ鹽酸モルヒネノ條ニ掲クル所ニ準據スヘシ
最モ注意シテ貯フヘシ

Moschus.

Moschus moschiferus L.

麝香

麝香ハ木動物ノ腺囊中ニ存在スル分泌物ナリ

本品ハ新鮮ナルトキハ稍柔軟ナルモ乾燥スルニ至レハ麵包心狀ノ顆粒ヨリ成レル黒褐色或ハ暗
赤褐色ノ塊ヲナシ特異峻烈ノ香氣ヲ有ス

本品ヲ「テレピン」油ニ浸シ顯微鏡下ニ檢視スルニ略均等ナル半透映褐色ノ碎片及塊片ヲナシ異物
ヲ夾雜ス可カラス

本品ハ「アムモニア」臭ヲ有スルコトアルモ僅微ニ過ク可カラス
本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ八分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

Mucilago Gummi arabici.

アラビアゴム漿

アラビアゴム漿ハ

ヲ取り冷蒸餾水ヲ以テ急速ニ洗滌シ之ニ

溫蒸餾水 一分(1.0)

ヲ注キ振盪シツ、熱ヲ與ヘテ溶解セシメ濾過シ製スヘシ 二分(2.0)

冷處ニ貯フヘシ但久シキニ過ク可カラズ

Mucilago Salep.

サレップ漿ハ

サレップ中末

一分 (1.0)

ヲ取リ

九分 (9.0)

ヲ注キ振盪シテ混和シ之ニ

沸騰蒸餾水

九十分 (90.0)

ヲ加ヘ冷却スルニ至ルマテ振盪シ製スヘシ

用ニ臨テ製スヘシ

Mucilago Tragacanthae.

トラガカンタ漿

トラガカンタ漿ハ

トラガカンタ

一分 (1.0)

グリセリン

五分 (5.0)

微温蒸餾水

九十四分 (94.0)

ヲ取リ研和シ製スヘシ

Myrrha.

Commiphora abyssinica Engl. et

Commiphora Schimper Engl.

ミルラ

ミルラハ本兩種植物ヨリ採集セルコム樹脂ナリ

本品ハ顆粒狀或ハ不整ノ塊片ヲナシ類黄色類赤色又ハ褐色ヲ有シ内部ニハ屢處々ニ類白色ヲ現ハシ小破砕片ヲナストキハ透映ナリ氣味ハ特異芳香性ニシテ苦ク辛辣ナリ本品ヲ水ト共ニ研磨スレハ黄色ノ乳劑ヲ生ス

本品ノ粉末一グラム(1.0)ニエーテル二乃至三グラム(2.0-3.0)ヲ加ヘテ振盪シ濾過シテ得タル黄色ノ液ニブローム蒸氣ヲ接觸セシムレハ紅紫色ヲ呈ス

本品ニ沸騰酒精ヲ加ヘ充分ニ浸出シ其殘留物ヲ乾燥スルニ百分ニ付キ七十分ニ過ク可カラズ又本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ六分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラズ

Naphthalinum.

C₁₀H₈ = 128.08

ナフタリン

ナフタリンハ光輝アル無色葉狀或ハ稜柱狀結晶ニシテ竅透性ノ臭氣ヲ有シ味灼クカ如ク常温ニ於テ徐々ニ揮散シ八十度ニ於テ熔融シ二百十八度ニ於テ沸騰ス

本品ノ蒸氣ニ點火スレハ光輝アル煤烟多キ火焰ヲ放テ燃燒ス沸騰酒精、エーテル、クロ、フォルム又硫化炭素ニ多量ニ溶解シ水ニ溶解セス煮沸スレハ之ニ極メテ弱キ芳香性ノ氣味ヲ賦與ス

本品ハ「ナトロン」鹼液ニ溶解セス又瀰潤セル藍色試験紙ヲ赤變ス可カラズ又硫酸ニ和シテ振盪スルニ其硫酸染色スルコトアルモ淡類赤色ヲ呈スルニ止マルヘシ此混和物ヲ重湯煎上ニ温ムルモ亦然リ

Naphtholum.

C₁₀H₈O = 144.08

ナフトール

ナフトールハ光輝アル無色小葉狀ノ結晶或ハ白色結晶性ノ粉末ニシテ稍、石炭酸ニ類スル臭氣及

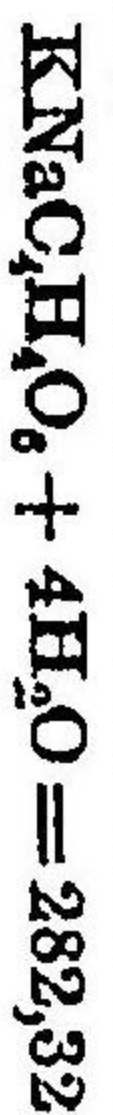
辛辣ノ味ヲ有セ、百二十二度ニ於テ熔融シ、二百八十六度ニ於テ沸騰ス。水ニ溶解シ、難ク約七十五分ノ沸湯ニ溶解シ、中性ノ反應ヲ微シ。酒精、エーテル、クロロフォルム又ナトリオン濾液ニ容易ク溶解ス。本品ノ水溶液ニ「アムモニア」水ヲ加フルニ、紫色ノ螢石彩ヲ現ハス。又クロール水ヲ和スレハ、白濁シ、之ニ過剰ノ「アムモニア」水ヲ加フルニ、復タ透明トナリ、其液初メ綠色、後褐色ヲ呈ス。又本品ノ水溶液ハ過クロール鐵溶液ニ由テ暫時ノ後、白色絮狀ノ沈澱ヲ析出ス。

本品一分ハ五十分ノ「アムモニア」水ニ殘留物ヲ遺サスニテ、溶解シ、僅ニ淡黃色ヲ呈スルニ過ク可カラズ。又本品ノ熱飽和水溶液ハ過クロール鐵溶液ニ由テ紫色ヲ呈ス可カラズ。

本品〇・二グラム(0.2g)ヲ熱灼スルニ、秤定ヲ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラズ。

光ヲ遮リ貯フヘシ。

Natio-Kalium tartaricum. Sal Seignetti.



酒石酸カリウムナトリウム セニエット鹽

酒石酸カリウムナトリウムハ無色透明ノ柱狀結晶或ハ白色ノ粉末ニシテ、緩和ノ鹹味ヲ有セ、一・四分ノ水ニ溶解シ、中性ノ反應ヲ微シ。酒精ニ殆ト溶解セズ。

本品ハ百分中九十八分以上ノ純酒石酸カリウムナトリウムヲ含有ス。

本品ヲ煇灼スレハ、熔融シ、砂糖ヲ煇灼スル如キ臭氣ヲ放テ、炭化ス。此殘留物ハアルカリ性ノ反應ヲ微シ、無色ノ火焰ヲ黃色ニ染メ、又本品ノ水溶液ニ醋酸ヲ和スレハ、白色結晶性ノ沈澱ヲ生ス。

本品ノ水溶液(1:10)ニ稀醋酸五立方センチメートル(5ccm)ヲ加ヘテ、振盪シ、結晶粉ノ沈定スルヲ俟テ、其澄明液ヲ取り、之ニ等分ノ水ヲ加ヘテ、稀釋シ、タルモノハ、醋酸アムモニウム溶液八滴ニ由テ一分時間以内ニ變化ス可カラズ。

本品ノ水溶液(1:20)ハ、硫化水素水ニ由テ變化ス可カラズ。又硝酸ヲ和シ、茲ニ析出スル結晶粉ヲ濾過シ、テ得タル液ハ、硝酸バリウム溶液ニ由テ潤濁セズ。又硝酸銀溶液ヲ加フルモ、蛋白質濁ヲ起スニ過ク可カラズ。

本品ニ「ナトリオン」濾液ヲ和シテ、熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラズ。

本品(一・四グラム)「1:10」ヲ煇灼シテ、全ク炭化セシメ、其殘留物ニ水ヲ和シテ、煮沸シ、濾過シテ得タル液ハ、之ヲ中和スルニ、定規鹽酸少ナクモ九八立方センチメートル(98ccm)ヲ費サ、ル可カラズ。

場中ニ容レ、密栓シテ貯フヘシ。

Natrium aceticum.



醋酸ナトリウム

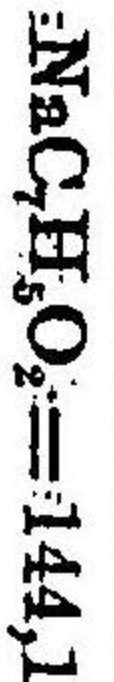
醋酸ナトリウムハ無色無臭、透明ノ結晶ニシテ、乾燥氣中ニ於テ風化シ、一分ノ水ニ溶解シ、中性若クハ弱アルカリ性ノ反應ヲ微シ。二十三分ノ冷酒精並一分ノ沸騰酒精ニ溶解ス。熱スレハ、先ツ其結晶水中ニ溶解シ、尋テ白色ノ乾燥塊トナリ、更ニ強熱ヲ與フレハ、再ヒ熔融ス。

本品ヲ煇灼スレハ、「アセトン」ノ臭氣ヲ放テ、炭化シ、茲ニ殘留スル固性物ハ、強アルカリ性ノ反應ヲ微シ、無色ノ火焰ヲ黃色ニ染メ、又本品ノ水溶液ニ過クロール鐵溶液ヲ和スレハ、暗赤色ヲ呈ス。

本品ノ水溶液(1:20)ハ、硫化水素水、硫化アムモニウム、硝酸バリウム溶液又醋酸アムモニウム溶液ニ由テ變化セズ。又同容量ノ水ヲ加ヘテ、後少量ノ硝酸ヲ和シ、之ニ硝酸銀溶液ヲ加フルモ、亦然リ。又其二十立方センチメートル(20ccm)ハ、黃色血油鹽溶液〇・五立方センチメートル(0.5ccm)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラズ。

場中ニ容レ、密栓シテ貯フヘシ。

Natrium benzoicum.



安息香酸ナトリウム

安息香酸ナトリウムハ無色無晶形或ハ結晶性ノ粉末ニシテ、二分ノ水並五十分ノ酒精ニ溶解ス。熱スレハ、熔融シ、尋テ炭化シ、終ニアルカリ性ノ殘留物ヲ遺ス。

本品ヲ燻灼シテ得タル殘留物ハ無色ノ火焰ヲ黃色ニ染ム又本品ノ水溶液ハ過クロール鐵溶液ニ由テ黃褐色ノ沈澱ヲ生ス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ弱ク熱灼シ殘留物ヲ水三十立方センチメートル(300cc)ニ溶解シ濾過シテ得タル液ハ硝酸ヲ以テ酸性トナシタル後硝酸銀溶液ニ由テ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラヌ又本品ハ硫酸ニ染色セスシテ溶解スヘシ

本品ノ水溶液(1:20)ハ弱酸性ノ反應ヲ微シ硝酸バリウム溶液ニ由テ溷濁ス可カラヌ

○ Natrium bicarbonicum.



重碳酸ナトリウム

重碳酸ナトリウムハ白色ノ結晶塊或ハ白色結晶性ノ粉末ニシテ氣中ニ於テ變化セス十四分ノ水ニ溶解シ弱アルカリ性ノ反應ヲ微シ酒精ニ溶解セス

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又之ニ酸類ヲ和スレハ泡沸シテ溶解ス

本品ヲ無色焰中ニ熱シコバルト硝子ヲ透シテ之ヲ窺フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラヌ

本品ノ水溶液(1:50)ニナトリオン溷液ヲ和シテ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラヌ又此水溶液ニ醋酸ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノハ硫化水素水ニ由テ變化セス硝酸バリウム溶液ヲ和スルニ二分時間ヲ經ルモ微濁ヲ起スニ過ク可カラヌ

本品ノ硝酸性水溶液(1:50)ハ透明ニシテ之ニ硝酸銀溶液ヲ加フルニ十分時間ノ後蛋白濁ヲ起スニ過キヌ又過クロール鐵溶液ニ由テ赤色ヲ呈ス可カラヌ本品一グラム(1g)ヲ十五度ヲ超エサル温ニ於テ強ク振盪セスシテ水二十立方センチメートル(200cc)ニ溶解シ之ニフェノールフタレイン溶液二滴ヲ和スルニ直チニ紅色ヲ呈セス或ハ微ニ紅色ヲ呈スルコトアルモ定規鹽酸〇・二立方センチメートル(0.2cc)ニ由テ消失セサル可カラヌ

本品ヲ硫酸除濕器内ニ於テ乾燥シ之ヲ燻灼スルニ百分ニ付キ六十三八分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラヌ

Natrium bromatum.



ブロームナトリウム

ブロームナトリウムハ白色結晶性ノ粉末ニシテ微ニ引濕性ヲ有シ二分ノ水並十分ノ酒精ニ溶解ス

本品ハ百分中九十五分以上ノ純ブロームナトリウムヲ含有ス

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又本品ノ水溶液ニ少量ノ「クロール」水ヲ和シタル後エーテル或ハ「クロロフォルム」ヲ加ヘテ振盪スレハ之ヲ赤褐色ニ染ム

本品ヲ無色焰中ニ熱シコバルト硝子ヲ透シテ之ヲ窺フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラヌ

本品ノ粉末ヲ白色ノ瓷皿ニ取リ一二滴ノ稀硫酸ヲ和スルニ直チニ黃色ヲ呈ス可カラヌ

本品ノ粉末ハ溷濁セル赤色試験紙ヲ直チニ紫藍色ニ變ス可カラヌ

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水硝酸バリウム溶液又稀硫酸ニ由テ變化セス又此水溶液ニ一二滴ノ鹽酸ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノ二十立方センチメートル(20cc)ハ黃色血濁溷濁液〇五立方センチメートル(0.5cc)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラヌ

本品ノ百度ニ於テ乾燥セルモノ三グラム(3g)ヲ水百立方センチメートル(100cc)ニ溶解シ其溶液十立方センチメートル(10cc)ニ「クロール」酸カリウム溶液一二滴ヲ加ハタルモノ二十分定規硝酸銀液ヲ滴下シテ消失セサル赤色ヲ呈スルニハ其銀液ヲ費スコト二十九三立方センチメートル(29.3cc)ニ過ク可カラヌ

塚中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Natrium carbonicum.



炭酸ナトリウム

炭酸ナトリウムハ無色透映ノ結晶ニシテ氣中ニ於テ風化シ一・六分ノ水並〇・二分ノ沸湯ニ溶解

強アルカリ性ノ反應ヲ微シ酒精ニ溶解セズ

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又之ニ酸類ヲ和スレハ泡沸シテ溶解ス

本品ハ百分中三十七分ノ純炭酸ナトリウム(Na₂CO₃ || 106.1)ヲ含有ス

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラス又醋酸ヲ以テ過飽シタル後硫化水素水並

硝酸バリウム溶液ニ由テ變化ス可カラス又硝酸ノ過剰ヲ加ヘタル後硝酸銀溶液ニ由テ十分時間以

内ニ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品ノ硫酸性水溶液(1:20)ニ立方センチメートル(2 cc)ニ同容量ノ硫酸ヲ混和シ冷後之ニ硫酸鐵

溶液一立方センチメートル(1 cc)ヲ加ヘテ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カ

ラス又ヨード溶液ヲ加フルニ之ヲ脱色ス可カラス

本品ヲ「ナトリオン」濃液ト共ニ温ムルニ「アムモ」ニ「ア」ヲ發ス可カラス

本品一グラム(1 g)ヲ中和スルニハ定規鹽酸少ナクモ七立方センチメートル(7 cc)ヲ費サ、ル可カラス

塩中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

粗製炭酸ナトリウム

粗製炭酸ナトリウムハ無色ノ結晶或ハ結晶性ノ塊ニシテ氣中ニ於テ風化シ二分ノ水ニ溶解シ強アル

カリ性ノ反應ヲ微ス

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又之ニ酸類ヲ和スレハ泡沸シテ溶解ス

本品ハ百分中三十四、五分以上ノ純炭酸ナトリウム(Na₂CO₃ || 106.1)ヲ含有ス

本品一グラム(1 g)ヲ中和スルニハ定規鹽酸少ナクモ六、五立方センチメートル(6.5 cc)ヲ費サ、ル

可カラス

乾燥炭酸ナトリウム

乾燥炭酸ナトリウムハ炭酸ナトリウムヲ粗末トナシ塵埃ヲ遮斷シ二十五度ヲ超エサル温ニ於テ

全然風化セシメテ四十分乃至五十度ニ於テ乾燥シ其重量ノ半ハヲ失フヲ度トシ篩過シ製スヘシ

本品ハ白色輕鬆ノ粉末ニシテ之ヲ壓迫スルニ結晶セズ

本品ノ試験ハ炭酸ナトリウムノ條ニ掲ケル所ニ準據スヘシ

本品一グラム(1 g)ヲ中和スルニハ少ナクモ十四立方センチメートル(14 cc)ノ定規鹽酸ヲ費サ、ル

可カラス

塩中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

○ Natrium chloratum.

NaCl || 58.5

ナトリウムナトリウム 食鹽

ナトリウムナトリウムハ白色微子形ノ結晶或ハ白色結晶性ノ粉末ニシテ純鹹味ヲ有シ氣中ニ於テ

變化セズ二七分ノ水ニ溶解シ中性ノ反應ヲ微シ酒精ニ溶解セズ

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又本品ノ水溶液ニ硝酸銀溶液ヲ和スレハ「アムモ

ニア」水ニ溶解スヘキ白色乾酪標ノ沈澱ヲ生ス

本品ヲ無色焰中ニ熱シ「コバルト」硝子ヲ透シテ之ヲ窺フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラス

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水、硝酸バリウム溶液又稀硫酸ニ由テ又「アムモ」ニ「ア」水ヲ加ヘテ後種

酸「アムモ」ニ「ア」水溶液並ニ硝酸ナトリウム溶液ニ由テ變化セズ又此水溶液二十立方センチメートル

(20 cc)ハ黄色血鹽溶液〇五立方センチメートル(0.5 cc)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラス

Natrium iodatum.

NaI || 149.9

ヨードナトリウム

ヨードナトリウムハ乾燥白色結晶性ノ粉末ニシテ濕氣ヲ引キ易ク味ハ苦鹹ナリ〇六分ノ水並ニ

分ノ酒精ニ溶解ス

本品ハ百分中九十五分以上ノ純ヨードナトリウムヲ含有ス

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又本品ノ水溶液ニ少量ノクロール水ヲ和シタル後クロ、フォルムヲ加ヘテ振盪スレハ之ヲ紫色ニ染ム

本品ヲ無色焰中ニ熱シコバルト硝子ヲ透シテ之ヲ鏡フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラズ

本品ノ粉末ハ濕潤セル赤色試験紙ヲ直チニ紫藍色ニ變ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水或硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セス又硫酸鐵一小粒過クロール鐵溶液五滴及少量ノ「ナトロン」濾液ヲ和シ微温ヲ與ヘ冷後鹽酸ヲ以テ過飽スルニ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品一分ヲ新ニ煮沸シ冷却シタル水十九分ニ溶解シタルモノニ澱粉溶液及稀硫酸ヲ和スルニ直チニ染色ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)二十立方センチメートル(20cc)ニ鹽酸二三滴ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノハ黃色血鹵鹽溶液〇五立方センチメートル(5cc)ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラズ

本品一グラム(1g)ニ「ナトロン」濾液五立方センチメートル(5cc)「亞鉛及鐵粉」各〇五グラム(0.5g)ノ混和物ヲ加ヘテ熱スルニ「アマモニア」ヲ發ス可カラズ

本品ノ乾燥シタルモノ〇二グラム(0.2g)ヲ「アマモニア」水二立方センチメートル(2cc)ニ溶解シ振盪シ、之ニ十分定規硝酸銀液十四立方センチメートル(14cc)ヲ加ヘ濾過シテ得タル液ヲ硝酸ヲ以テ過飽スルニ十分時間以内ニ潤濁セス又染色ス可カラズ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フハニ

Natrium nitricum.



硝酸ナトリウム

硝酸ナトリウムハ無色透明菱面形結晶或ハ結晶性粉末ニシテ引濕性ヲ有シ味鹹寒ニシテ微ニ苦シ一三分ノ水並五十分ノ酒精ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徵ス

本品ノ水溶液ニ硫酸鐵ノ飽和溶液ヲ和シタル後硫酸ヲ注ケハ黒褐色ヲ呈ス又本品ヲ白金線環ニ抄取シテ無色焰中ニ熱スレハ黃色ヲ呈ス

本品ヲ無色焰中ニ熱シ「コバルト」硝子ヲ透シテ之ヲ鏡フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラズ

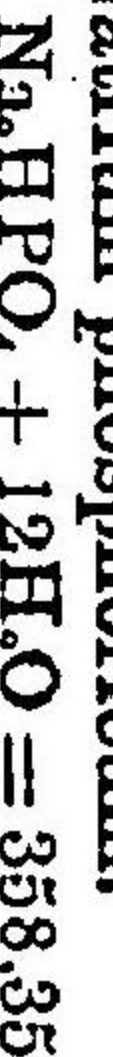
本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水ニ由テ變化セス又「アマモニア」水ヲ和シタル後稀酸「アマモニア」水ヲ加ヘテ熱スルニ「ナトロン」濾液ニ由テ變化セス又硝酸銀溶液或硝酸バリウム溶液ニ由テ五分時間以内ニ變化ス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)五立方センチメートル(5cc)ハ稀硫酸及ヨード「亞鉛澱粉」溶液ニ由テ直チニ藍色ヲ呈ス可カラズ又此水溶液ハ少量ノ「クロール」水ヲ加ヘタル後クロ、フォルムト共ニ振盪スルニ之ヲ紫色ニ染ム可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)十立方センチメートル(10cc)ハ黃色血鹵鹽溶液〇二立方センチメートル(0.2cc)ニ由テ變化ス可カラズ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フハニ

Natrium phosphoricum.



磷酸ナトリウム

磷酸ナトリウムハ無色透明結晶ニシテ乾燥氣中ニ於テ風化シ五八分ノ水ニ溶解シアルカリ性ノ反應ヲ徵シ四十度ニ於テ熔融ス

本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黃色ニ染ム又本品ノ水溶液ニ硝酸銀溶液ヲ和スレハ硝酸並「アマモニア」水ニ溶解セス「コバルト」硝子ヲ透シテ之ヲ鏡フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラズ

本品ヲ無色焰中ニ熱シ「コバルト」硝子ヲ透シテ之ヲ鏡フニ永ク紫紅色ヲ現ハス可カラズ

本品ノ水溶液(1:20)ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラズ又硝酸ヲ以テ酸性トナスニ泡沸セス尋テ

硝酸バリウム溶液或硝酸銀溶液ニ由テ二分時間ノ後蛋白石濁ヲ起スニ止マリ又其水溶液二十立方センチメートル(20ccm)ニ黄色血濁鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5ccm)ヲ和セルニ變化ス可カラス
本品一グラム(1g)ヲ燻灼スルニ白色ノ殘留物〇.三七乃至〇.三八グラム(0.37-0.38g)ヲ得ヘシ
壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

〇 Natrium salicylicum.



サリチール酸ナトリウム

サリチール酸ナトリウムハ白色無臭鱗屑狀結晶或ハ結晶性粉末ニシテ味ハ甘鹹稍辛辣ナリ一分ノ水並六分ノ酒精ニ溶解ス
本品ヲ試験管中ニ熱スレハ白色ノ蒸氣ヲ發シテ炭化シ此炭化物ハ酸類ニ由テ泡沸シ無色ノ火焰ヲ黄色ニ染ム又本品ノ水溶液ハ鹽酸ニ由テ「エーテル」ニ容易ニ溶解スヘキ白色ノ結晶ヲ析出シ又本品ノ極メテ稀薄ナル水溶液(1:1000)ニ過クローレル鐵溶液ヲ和スレハ紫色ヲ呈ス
本品ノ水溶液(1:5)ハ無色或ハ微ニ類赤色ヲ有シ酸性反應ヲ微スルコトアルモ微弱ニ過ク可カラズ又本品〇.一グラム(0.1g)ハ「鹽酸」一立方センチメートル(1ccm)ニ泡沸或ハ殆ト染色セズシテ溶解セサル可カラス又本品ノ水溶液(1:20)ハ「硫化水素」水並硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セズ又此水溶液ニ容量ニ酒精ニ容量ヲ和シ之ニ硝酸ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノハ硝酸銀溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス
本品一グラム(1g)ヲ燻灼スレハ約〇.三二グラム(0.32g)ノ殘留物ヲ遺シテ炭化スヘシ

Natrium sulfocarbolicum.



スルフォ石炭酸ナトリウム

スルフォ石炭酸ナトリウムハ無色透映稜柱狀ノ結晶ニシテ全ク或ハ殆ト臭氣ナク清涼ノ鹹味ヲ有

シ微ニ苦味ヲ帶フ六分ノ水ニ溶解シ中性ノ反應ヲ微シ百五十分ノ酒精ニ溶解ス
本品ヲ熱スレハ石炭酸ノ臭氣ヲ發シテ炭化シ遂ニ固性物ヲ殘留シテ炭化ス此殘留物ヲ無色ノ火焰中ニ熱スレハ之ヲ黄色ニ染ム又本品ノ稀薄水溶液ハ過クローレル鐵溶液ニ由テ紫色ヲ呈ス
本品ノ水溶液(1:20)ハ「硫化水素」水並「硫化アモモニウム」ニ由テ變化セズ硝酸バリウム溶液並硝酸銀溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス
本品一グラム(1g)ヲ燻灼スレハ約〇.三二グラム(0.32g)ノ固性物ヲ殘留スヘシ
本品ヲ百二十五度ニ於テ乾燥スルニ百分ニ付キ約十五五分ノ重量ヲ減失スヘシ

〇 Natrium sulfuricum.



硫酸ナトリウム 芒硝

硫酸ナトリウムハ無色ノ結晶ニシテ微ニ苦味ヲ帶フル清涼ノ鹹味ヲ有ス乾燥氣中ニ於テ風化シ冷水三分三十三度ノ水〇.三分又百度ノ水〇.四分ニ溶解シ中性ノ反應ヲ微シ酒精ニ溶解セズ熱スレハ容易ニ熔融ス
本品ヲ無色焰中ニ熱スレハ其火焰ヲ黄色ニ染ム又其水溶液ニ硝酸バリウム溶液ヲ和スレハ酸類ニ溶解セサル白濁ヲ生ス
本品ノ脱水研磨セルモノ一グラム(1g)ニ「亞クローレル」錫溶液三立方センチメートル(3ccm)ヲ和スルニ一時間以内ニ暗色ヲ呈ス可カラス
本品ノ水溶液(1:10)ハ「硫化水素」水ニ由テ又アモモニウム水ヲ加ヘタル後磷酸ナトリウム溶液ニ由テ變化セズ又硝酸銀溶液ニ由テ五分時間以内ニ變化ス可カラス
本品ノ水溶液(1:20)一立方センチメートル(20ccm)ハ黄色血濁鹽溶液〇.五立方センチメートル(0.5ccm)ニ由テ變化ス可カラス
本品ニ「ナトリオン」油液ヲ和シテ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス可カラス又本品ノ硫酸性水溶液二立方センチメートル(2ccm)ニ同容量ノ「硫酸」ヲ和シ冷後之ニ「硫酸鐵」溶液一立方センチメートル(1ccm)ヲ

加ヘテ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラス
燻中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Natrium sulfuricum siccum.

乾燥硫酸ナトリウム

乾燥硫酸ナトリウム

硫酸ナトリウム

ヲ取リ搗碎シテ粗末トナシ二十五度ヲ超エサル温ヲ與ヘテ充分風化スルニ至ル迄放置シタル後四十乃至五十度ニ於テ乾燥シ其重量ノ半ハヲ失フヲ度トシ篩過シ製スヘシ

本品ハ白色鬆球ノ粉末ニシテ壓迫スルモ集團セズ

本品ノ試験ハ硫酸ナトリウムノ條ニ掲グル所ニ準據スヘシ但其溶液ハ(1:10)ノモノヲ用フヘシ

Natrium causticum.

NaOH = 40,06

苛性ナトロン

苛性ナトロンハ白色ノ乾燥セル塊片或ハ小槌子ニシテ強キ腐蝕性ヲ有シ破碎面ハ結晶性ヲ呈シ氣中ニ於テ潮解シ水ニ容易ニ溶解ス

本品ハ百分中九十分以上ノ純苛性ナトロンヲ含有ス

本品ヲ無色熔中ニ熱スレハ其火焰ヲ黄色ニ染ム

本品ノ水溶液ニ過剰ノ酒石酸溶液ヲ和スルモ變化ス可カラス又本品一グラム(1g)ヲ水二立方センチメートル(2cm)ニ溶解シ之ニ酒精十立方センチメートル(10cm)ヲ混和スルニ少時ノ後極メテ僅

微ノ混濁ヲ起スニ止マルヘシ又本品一グラム(1g)ヲ水十立方センチメートル(10cm)ニ溶解シ之ニ石灰水二十立方センチメートル(20cm)ヲ注キ煮沸シタル後濾過シテ得タル液ヲ過剰ノ鹽酸中ニ

注クニ泡沸ス可カラス又本品ノ稀硫酸溶液(1:50)五立方センチメートル(5cm)ニ硫酸二立方センチメートル(2cm)ヲ和シ冷後硫酸鐵ノ飽和液一立方センチメートル(1cm)ヲ加ヘテ二液層トナスニ其接界ニ於テ類褐色ノ輪帶ヲ生ス可カラス

本品ノ水溶液(1:50)ニ硝酸ヲ加ヘテ酸性トナシタルモノハ硝酸バリウム溶液ニ由テ直チニ變化セズ又硝酸銀溶液ニ由テ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品四グラム(4g)ニ水百立方センチメートル(100cm)ヲ加ヘテ溶解シタル液十立方センチメートル(10cm)ヲ中和スルニハ定規鹽酸少ナクモ九立方センチメートル(9cm)ヲ費サ、ル可カラス

燻中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Nitroglycerinum.

C₃H₅N₃O₉ = 227,17

ニトログリセリン

ニトログリセリンハ無色無臭油狀ノ液ニシテ味甘ク八百分ノ水並四分ノ酒精ニ溶解シ、エーテル、クロ、フオールム、醋酸又脂肪ニ隨意ノ比例ニ於テ混和ス

本品ハ打撃又ハ衝突ニ由リ或ハ之ヲ急劇ニ二百度ニ熱スレハ爆發ス又屢、偶然爆發スルコトアリ

本品ノ水溶液ハ微ニ酸性ノ反應ヲ微スルニ過キス又硝酸バリウム溶液ニ由テ沈澱ヲ生ス可カラ

本品ハ酒精溶液(1:100)ニ限リ貯フルコトヲ得

光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

Oleum Amygdalarum.

扁桃油

扁桃油ハ苦扁桃或ハ甘扁桃ヲ壓搾シテ得タル稀薄ノ脂肪油ナリ

本品ハ澄明淡黄色ノ液ニシテ殆ト臭氣ナク緩和ノ味ヲ有シ比重〇・九一五乃至〇・九二〇ナリ
本品ハ取油性ノ氣味ヲ有ス可カラス之ヲ冷却シテ零下十度ニ至ルモ固結ス可カラス
本品一立方センチメートル(1cc)ヲ發烟硝酸及水各一立方センチメートル(1cc)ノ混液ニ和シ
十度ニ於テ劇シク振盪スルニ類白色ノ混和物ヲ生シ赤色或ハ褐色ヲ呈ス可カラス此混和物ハ二乃
至六時間ノ後白色固形ノ塊ト殆ト無色ノ液トニ分離スヘシ

本品十立方センチメートル(10cc)ヲ「ナトロン」液十五立方センチメートル(15cc)及酒精十立
方センチメートル(10cc)ト共ニ二十五乃至四十度ニ於テ放置シ混和物ノ澄明トナルニ至リ水百
立方センチメートル(100cc)ヲ注クニ澄明ノ溶液ヲ得ヘシ此溶液ニ鹽酸ノ過剰ヲ加ヘテ析出セシ
メタル油液ヲ分取シ温湯ヲ以テ洗滌シ重湯煎上ニ放置シ澄明トナリタルモノハ十五度ニ於テ液狀
ニ止マルヘシ此油液一容量ハ酒精一容量ニ澄明ニ溶解シ十五度ニ於テ固性ノ脂肪酸ヲ析出セス更
ニ酒精一容量ヲ加ヘテ稀釋スルモ潤滑ス可カラス

本品約〇・二グラム(0.2g)ヲ硝子栓ヲ有スル壺中ニ取リ「クロ、フォルム」十五立方センチメートル
(15cc)ニ溶解シ酒精製ヨード溶液及酒精製昇汞溶液各十立方センチメートル(10cc)ヲ和シ直射
光ヲ避ケ四時間放置スル後ヨードカリウム二・五グラム(2.5g)及水百立方センチメートル(100cc)
ヲ加ヘ十分定規次亞硫酸ナトリウム液ヲ滴加シテ脱色スルニ至ルヘシ本品百分ハ「ヨード」ヲ攝取ス
ルコト九十五分以上ニシテ百分ニ超ニ可カラス

Oleum Aurantii Corticis.

Citrus Aurantium 諸種

橙皮油

橙皮油ハ本屬諸種植物ノ實皮ヨリ得タル揮發油ナリ

本品ハ無色或ハ類黄色稀薄ノ液ニシテ特異芳香性ノ氣味ヲ有シ味稍苦ク等分ノ酒精ニ澄明ニ混
和セス又「ヨード」ニ逢ヘハ劇シク爆噴ス比重〇・八五乃至〇・八六ナリ

Oleum Aurantii Florum.

Citrus Aurantium 諸種

橙花油

橙花油ハ本屬諸種植物ノ新鮮ナル花ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ帶稀黄色稀薄ノ液中ニシテ中性ノ反應ヲ微シ極メテ佳快ナル香氣ヲ有ス一乃至二分ノ酒精
ニ澄明ニ混和ス比重〇・八六乃至〇・八八ナリ
本品少許ヲ試験管ニ取リ注意シテ少量ノ酒精ヲ加ヘ二液層トナシ之ヲ搖動スレハ美麗ナル紫色ノ
螢石形ヲ現ハス

Oleum Bergamotae.

Citrus Bergamia Risso et Poiteau.

ベルガモット油

ベルガモット油ハ本植物ノ新鮮ナル果殼ヨリ壓搾シテ得タル稀薄ノ揮發油ナリ

本品ハ類綠色或ハ帶緑黄色ノ液ニシテ甚々佳快ナル特異ノ香氣及芳香性ノ苦味ヲ有シ氷醋酸ニ隨
意ノ比例ニ於テ混和ス比重〇・八八〇乃至〇・八八六ナリ

本品一容量ハ一容量ノ酒精ニ由テ弱酸性澄明ノ液ヲ生スヘシ更ニ多量ノ酒精ヲ混和スルニ潤滑ス
可カラス又本品一容量ハ二十度ニ於テ酒精八十立方センチメートル(80cc)及水十立方センチメ
ートル(10cc)ノ混液一・五乃至二容量ニ溶解スヘシ或ハ潤滑スルコトアルモ油滴ヲ析出ス可カラス
本品約二グラム(2g)ヲ重湯煎上ニ蒸發シ香氣ノ消失スルニ至ルニ綠色柔軟均等ノ物質ヲ殘留スヘ
シ其量百分ニ付キ六分ニ過ク可カラス

本品一立方センチメートル(1cc)ニ水五立方センチメートル(5cc)及醋酸五滴ヲ和シ振盪シ濾過
シテ得タル液ハ硫化水素水ニ由テ微ニ染色スルニ過ク可カラス
壺中ニ容シ密栓シ光ヲ遮リ冷處ニ貯フヘシ

○ Oleum Cacao.

Theobroma Cacao L.

カ、オ脂

カ、オ脂ハ木植物ノ子皮ヲ除キタル種子ヲ壓搾シテ得タル脂肪ナリ
本品ハ微弱ナル特異ノ香氣及緩和ノ味ヲ有シ其色白ク或ハ淡類黃色ヲ帶ヒ十五度ニ於テハ堅脆ニ
シテ三十乃至三十二度ニ於テ熔融ス
本品ハ敗油性ノ臭氣ヲ有ス可カラズ 又本品一分ヲ二分ノ「エーテル」ニ溶解セルモノハ十二乃至十
五度ニ於テ一日以内ニ潤濁ス可カラズ
本品約〇.五グラム(0.5g)ヲ硝子栓ヲ有スル壺中ニ取リ「クロ、フォルム」十五立方センチメートル
(15ccm)ニ溶解シ酒精製ヨード溶液及酒精製昇汞溶液各十立方センチメートル(10ccm)ヲ和シ直射
光ヲ避ケ四時間放置スルノ後ヨードカリウム二五グラム(25g)及水百立方センチメートル(100ccm)
ヲ加ヘ十分定規次亞硫酸ナトリウム液ヲ滴下シテ脱色スルニ至ルヘシ本品百分ハ「ヨード」ヲ採取
スルコト二十四分以上ニシテ三十八分ニ超ユ可カラズ

Oleum Cajuputi.

Melaleuca Leucandendron L.

カヤブテ油

カヤブテ油ハ木植物ノ葉ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ無色或ハ淡黃色或ハ類綠色中性稀薄ノ液ニシテ樟腦ニ類スル竅透性ノ香氣ヲ有シ酒精ニ隨
意ノ比例ニ於テ透明ニ混和ス比重〇.九一至〇.九三ナリ
本品五立方センチメートル(5ccm)ニ五十度ノ温ニ於テ「ヨード」一グラム(1g)ヲ漸々投加スルノ後
冷却スレハ固結シテ結晶性ノ塊トナル
本品一立方センチメートル(1ccm)ニ水二十立方センチメートル(20ccm)ヲ和シタル後醋酸一滴ヲ點

シテ振盪シ之ニ黃色血鹼鹽溶液一滴ヲ和スルニ呈色ス可カラズ

Oleum camphoratum.

樟腦油

樟腦油ハ

ヲ取リ

オレーフ油

ニ溶解シ濾過シ製スヘシ

Oleum cantharidatum.

カンタリス油

カンタリス油ハ

カンタリス中末

オレーフ油

ヲ硝子壺ニ取リ栓塞シ屢々搖動シテ、十時間重湯煎上ニ温メ壓搾シテ得タル油ヲ濾過シ製スヘシ

Oleum Caryophyllorum.

丁香油

丁香油ハ丁香ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ澄明無色或ハ類黃色稍稠厚ノ液ニシテ氣中ニ於テ漸次褐色ニ變シ特異ノ香氣ヲ有シ水ニ
僅微ニ酒精「エーテル」又氷醋酸ニ容易ニ混和ス比重一.〇六〇乃至一.〇七四ナリ
本品五滴ニ石灰水十立方センチメートル(10ccm)ヲ和シ強ク振盪スレハ柔軟絮狀ノ結晶塊ト黃色
ノ液トニ分離ス 又本品二滴ヲ酒精四立方センチメートル(4ccm)ニ溶解シ之ニ過クロール鐵溶液

一滴ヲ加フルハ綠色ヲ呈ス

本品二立方センチメートル(2cc)ヲ熱湯二十立方センチメートル(20cc)ニ和シテ振盪シ冷後濾過シテ得タル液ハ中性ノ反應ヲ微シ之ニ過クローレン鐵溶液一滴ヲ加フルニ帶淡綠色ヲ呈スルモ藍色ヲ呈ス可カラ

本品二立方センチメートル(2cc)ニ稀醋酸五立方センチメートル(5cc)ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ稀化水素水ニ由テ染色スルコトアルモ僅微ニ過ク可カラス

本品一分ハ稀酒精二分ニ證明ニ混和セサル可カラス

本品一立方センチメートル(1cc)ハ「サリチール酸ナトリウム」グラム(1g)及水一立方センチメー

トル(1cc)ノ溶液ニ證明ニ混和セサル可カラス

本品一滴ヲ稀酸(比重一・四)五立方センチメートル(5cc)ニ和スルニ赤色ヲ呈ス可カラス或ハ呈色

スルコトアルモ永ク持續ス可カラス

Oleum Chloroformii.

クロロフォルム油

クロロフォルム

ヲ取リ

一分(1.0)

ヲ混和シ製スヘシ

オレーフ油

一分(1.0)

本品ハ證明黃色ノ液ニシテ「クロロフォルム」ニ類スル香氣ヲ有ス

Oleum Cinnamomi.

桂皮油

桂皮油ハ桂皮ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ證明黃色或ハ類褐色稍濃厚ノ液ニシテ特異ノ芳香ヲ有シ味ハ灼クカ如ク微ニ甘ク弱酸性ノ反應ヲ微シ三分ノ稀酒精ニ溶解シ酒精ニ隨意ノ比例ニ於テ證明ニ混和ス比重一・〇五五乃至一・〇七〇ナリ

本品ハ百容量中七十容量以上ノ純桂アルデヒド(C₉H₈O || 132.03)ヲ含有ス

本品四滴ヲ取リ之ニ粗製硝酸四滴ヲ和シ振盪スレハ五度ヲ超エサル温ニ於テ白色ノ結晶塊トナル

本品四滴ヲ酒精十立方センチメートル(10cc)ニ溶解シタルモノハ過クローレン鐵溶液數滴ニ由テ

褐色ヲ呈スルニ止マリ綠色或ハ藍色ヲ呈ス可カラス

本品一分ヲ二乃至四分ノ稀酒精ニ溶解シタル液ハ常温ニ於テ之ニ新ニ製シタル醋酸鉛稀酒精飽和

溶液半容量ヲ和スルニ沈澱ヲ生ス可カラス

本品五立方センチメートル(5cc)ヲ重亜硫酸ナトリウム溶液四十五立方センチメートル(45cc)ニ混和シ展振盪シツ、二時間重湯煎上ニ温ムルニ一・五立方センチメートル(1.5cc)以上ノ不溶

物ヲ遺ス可カラス

本品ヲ重湯煎上ニ於テ揮散セシムルニ百分ニ付キ八分以上ノ殘留物ヲ遺ス可カラス

本品一立方センチメートル(1cc)ニ稀醋酸五立方センチメートル(5cc)ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ニ酒精五立方センチメートル(5cc)ヲ加ヘタル後硫化水素ヲ通スルニ三時間ノ後沈澱ヲ生ス可

カラス

Oleum Citri. Oleum Limonis.

枸橼油 レモン油

枸橼油ハ新鮮ナル枸橼皮ヨリ得タル揮發油ナリ

本品ハ淡黃色稍濁ノ液ニシテ特異ノ芳香性ノ氣味ヲ有シ味稍苦シ約七分ノ酒精ニ證明ニ混和ス

「ヨード」ニ逢ハハ劇シク爆噴ス比重〇・八五八乃至〇・八六一ナリ

Oleum Crotonis.

Croton Tiglium L.

巴豆油

巴豆油ハ本植物ノ子皮ヲ除キタル種子ヲ壓搾シテ得タル脂肪油ナリ
 本品ハ帶褐黄色稍濃厚ノ液ニシテ特異不快ノ臭氣ヲ有シ酸性ノ反應ヲ微シ皮膚ニ塗布スレハ引赤シニ容量ノ純アルコホルニ温ムレハ溶解ス比重〇・九四乃至〇・九六ナリ
 本品ニ立方センチメートル(1cc)ヲ發烟硝酸及水各一立方センチメートル(1cc)ノ混液ニ和シ強ク振盪スルニ一日以内ニ全ク或ハ一部分凝結ス可カラズ
 本品一滴ニ硫酸二十滴ヲ和スルニ澄明暗褐色ノ液トナルヘシ
 本品ヲ以テ澱ホシタル捻紙ニ點火シテ後吹滅スルニ動物性脂肪ヲ燃焼スル如キ臭氣ヲ放ツ可カラズ
 樓中ニ容レ密栓シ最モ注意シテ貯フヘシ

Oleum Eucalypti.

オイカリプツス油

オイカリプツス油ハ「オイカリプツス葉ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
 本品ハ澄明無色或ハ淡黄色稀薄ノ液ニシテ特異ノ香氣ヲ有シ中性ノ反應ヲ微シ「ヨード」ニ逢フモ爆噴セズ酒精ニ隨意ノ比例ニ於テ澄明ニ混和ス比重〇・九〇乃至〇・九三ナリ
 本品一立方センチメートル(1cc)ニ氷醋酸二立方センチメートル(2cc)及飽和亞硝酸ナトリウム溶液二立方センチメートル(2cc)ヲ和シ輕ク振盪スルニ結晶塊ヲ生ス可カラズ

Oleum Foeniculi.

茴香油

茴香油ハ茴香ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
 本品ハ無色或ハ類黄色ノ液ニシテ特異ノ香氣ヲ有シ味微ニ甘ク後微苦樟腦ナリ同容量ノ酒精ニ溶解ス比重〇・九六五乃至〇・九七五ナリ

本品ハ零度ニ冷却スレハ白色ノ結晶ヲ析出ス此結晶ハ五度ノ温ニ於テ復タ全ク融解ス

Oleum Gynocardiæ.

大風子油

大風子油ハ類白色或ハ類黄色軟膏樣ノ塊ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ味ハ特異脂肪樣ニシテ苛辣ナラズ二十五乃至二十九度ノ温ニ於テ熔融シ澄明ノ液トナル

Oleum Hyoscyami.

ヒヨス油

中割截ヒヨス葉 四分 (4.0)

ヲ取リ 二分 (3.0)

酒精 四十分 (40.0)

ヲ加ヘテ濕潤セシメ二三時間放置シ

オレーフ油 盡クルニ至リ 壓搾シテ得タル油ヲ濾過シ製ス

ヲ混和シ屢攪拌シ重湯煎上ニ温メ酒精分ノ揮散シ盡クルニ至リ 壓搾シテ得タル油ヲ濾過シ製ス

本品ハ帶褐綠色ノ液ナリ

Oleum Jecoris.

Gadus Morhua L. 及其他 Gadus 屬ノ諸種

肝油

肝油ハ本屬諸種魚類ノ肝臟ヨリ得タル脂肪油ナリ
 本品ハ澄明藥黄色或ハ金黄色ノ液ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ味緩和ニシテ比重〇・九二四乃至〇・九三二ナリ

本品五滴ニ硫酸一滴ヲ點加スレハ藍紫色或ハ紫紅色ヲ呈ス又本品十五滴ニ發烟硝酸三滴ヲ點加シ振盪スレハ蒼微色ヲ呈シ尋テ枸橼黃色ニ變ス

本品ハ不快敗油性ノ氣味ヲ有ス可カラズ又酒精ヲ以テ濡ホセル藍色試驗紙ヲ赤變スルモ微弱ニ止マルヘシ又零度ニ於テ約三時間ヲ經ルモ透明ニ止マリ白色ノ固形物ヲ析出ス可カラス

本品一容量ニ硝酸一容量及銅屑少量ヲ加ヘタルモノハ久シキヲ經ルモ透明液狀ニ止マルヘシ又本品一立方センチメートル(1cc)ニ稀醋酸五立方センチメートル(5cc)ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラス

杜松實油
Oleum Juniperi.

杜松實油ハ杜松實ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ透明無色或ハ淡類黃色稀薄ノ液ニシテ特異ノ香味ヲ有シ十分ノ酒精ニ微濁ヲ呈シテ混和シ硫化炭素ニ透明ニ溶解ス比重〇・八六五乃至〇・八八〇ナリ

Oleum Lauri.
Laurus nobilis L.

ラウリル脂

ラウリル脂ハ本植物ノ果實ヲ壓搾シテ得タル脂肪及揮發油ノ混和物ナリ

本品ハ綠色結晶性軟膏條ノ塊ヲナシ約四十度ニ於テ熔融シテ暗綠色芳香性ノ液トナリ「エーテル」並ベンツォールニ溶解ス

本品一分ニ二分ノ酒精ヲ加ヘテ熱シ冷後傾瀉シテ得タル液ハ之ニ「アムモニア」水ヲ加フルニ褐色ヲ呈ス可カラズ

Oleum Lavandulae.

ラベンデル油

ラベンデル油ハ「ラベンデル」花ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ無色或ハ類黃色ノ液ニシテ佳快芳香性ノ氣味ヲ有シ稍苦ク比重〇・八八五乃至〇・九〇〇ナリ

本品一分ハ三分ノ稀酒精ニ透明ニ溶解セラル可カラス

本品一グラム(1g)ニ酒精製二分定規カリ液十立方センチメートル(10cc)ヲ和シ還流冷却器ヲ附シ半時間重湯煎中ニ熱シ冷後一二滴ノ「フェニール」溶液ヲ和シ二分定規酸ヲ滴加シテ脱色スルニ至ルニハ其酸液ヲ費スコト七立方センチメートル(7cc)ニ過ク可カラス

Oleum Linii.

亞麻仁油

亞麻仁油ハ亞麻仁ヲ壓搾シテ得タル脂肪油ナリ

本品ハ澄明黃色ノ液ニシテ特異ノ臭氣ヲ有シ零下二十度ニ於テ尙液狀ニ止マリ薄ク塗布レテ放置スレハ乾涸ス比重〇・九三乃至〇・九四ナリ

本品二十分ヲ潤大ナル深キ瓷皿ニ取り重湯煎上ニ於テ温メ振盪シツ、之ニカリ濾液二十七分及酒精二分ノ混和液ヲ加ヘ全ク鹼化シタルモノハ水並酒精ニ殘滓ヲ留メスシテ溶解スヘシ

本品ヲ以テ濡ホシタル捻紙ニ點火シテ後吹滅スルニ動物性脂肪ヲ燃焼スル如キ臭氣ヲ放ツ可カラズ

本品一容量ニ硝酸一容量及銅屑少許ヲ加ヘタルモノハ久シキヲ經ルモ澄明液狀ニ止マルヘシ

本品一立方センチメートル(1cc)ニ稀醋酸五立方センチメートル(5cc)ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ニ酒精五立方センチメートル(5cc)ヲ加ヘタル後硫化水素ヲ通スルニ三時間ノ後沈澱ヲ生ス可カラス

本品約〇・一グラム(0.1g)ヲ硝子栓ヲ有スル燥中ニ取り「クロ」フォルム十五立方センチメートル(15cc)ニ溶解シ酒精製ヨード溶液及酒精製昇汞溶液各十立方センチメートル(10cc)ヲ和シ直堪光ヲ避ケ十八時間放置スルノ後ヨードカリウム二五グラム(25g)及水百立方センチメートル(100cc)ヲ加ヘ十分定規水亞硫酸ナトリウム液ヲ滴加シテ脱色スルニ至ルヘシ本品百分「ヨ」

トヲ攝取スルコト百五十分以上ナラサル可カラヌ

Oleum Menthae.

薄荷油

薄荷油ハ薄荷葉ニ水ヲ和シテ蒸餾シ寒冷ニ由リ固形分ヲ除去シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ澄明無色或ハ類黃色稀薄ノ液ニシテ特異揮發性ノ香氣ヲ有シ味初メ灼クカカ如ク後清涼ナリ
「ヨード」ニ逢フモ熱ヲ起サス酒精ニ隨意ノ比例ニ於テ證明ニ混和ス比重〇・九〇乃至〇・九一ナリ
本品一立方センチメートル(1cc)ハ約十五度ニ於テ水二十九立方センチメートル(29.5cc)及
酒精百立方センチメートル(100cc)ヨリ成レル混液ニ五立方センチメートル(5cc)以內ニ證明
ニ混和シ尙之ニ五乃至十立方センチメートル(5-10cc)ヲ和スルモ蛋白石濁ヲ起スニ過ク可カラヌ
本品一滴ヲ硝酸比重一(四)五立方センチメートル(5cc)ニ和スルニ赤色ヲ呈ス可カラヌ或ハ呈色
スルコトアルモ永ク持續ス可カラヌ

Oleum Myrsiticac aetherum.

揮發肉豆蔻油

揮發肉豆蔻油ハ肉豆蔻ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ無色或ハ淡黃色ニシテ肉豆蔻ノ氣味ヲ有シ比重〇・八七乃至〇・九一ナリ
本品一容量ハ純アルコホル二十四容量及水一容量ノ混液ニ容量ニ證明ニ溶解セサル可カラヌ
本品約五立方センチメートル(5cc)ヲ重湯煎上ニ蒸發スルニ冷後結晶ヲ析出スル殘渣ヲ遺ス可
カラス

Oleum Olivarum.

Olea europaea L.

オリーブ油

オリーブ油ハ本植物ノ果實ヲ冷壓シテ得タル脂肪油ナリ

本品ハ淡類綠色或ハ黃色ノ液ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ味ハ緩和ニシテ敗油性ナラス比重〇・九
一五乃至〇・九二〇ナリ

本品ハ約十度ニ於テ潤溜シテ結晶性ノ析出物ヲ生シ零度ニ至リテ軟膏樣ノ塊トナル
本品二立方センチメートル(2cc)ヲ發烟硝酸及水各一立方センチメートル(1cc)ノ混液ニ和シ十
度ニ於テ強ク振盪スルニ類綠白色ノ混和物ヲ生シ赤色或ハ褐色ヲ呈ス可カラヌ此混和物ハ二乃至
六時間ノ後白色固形ノ塊ト殆ト無色ノ液トニ分離スヘシ

本品一グラム(1g)ニ硫化炭素一グラム(1g)ト硫酸一容量及硝酸二容量ヨリ成レル混液ノ放冷セル
モノ一グラム(1g)トヲ加ヘ一二分時間振盪スルニ綠色或ハ赤色ノ液層ヲ生ス可カラヌ

本品五立方センチメートル(5cc)ヲ試驗管ニ取り硝酸銀〇・〇五グラム(0.05g)ヲ「エーテル」ニ八立
方センチメートル(8cc)酒精十二立方センチメートル(12cc)及稀硝酸二滴ニ溶解シテ得タル
液ヲ加ヘテ振盪シ之ヲ十五分時間重湯煎中ニ挿入スルニ褐色或ハ黑色ヲ呈ス可カラヌ

本品約〇・二グラム(0.2g)ヲ硝子栓ヲ有スル壺中ニ取り「クロロフォルム」十五立方センチメートル
(15cc)ニ溶解シ酒精製ヨード溶液及酒精製昇汞溶液各十立方センチメートル(10cc)ヲ和シ直射
光ヲ避ケ四時間放置スルノ後ヨードカリウム二・五グラム(2.5g)及水百立方センチメートル(100cc)
ヲ加ヘ十分定規次亞硫酸ナトリウム溶液ヲ滴加シテ脱色スルニ至ルヘシ本品百分ハ「ヨード」ヲ攝
取スルコト八十分以上ニシテ八十六分ニ超ユ可カラヌ

Oleum Resinae empyreumaticum.

焦臭樹脂油

焦臭樹脂油ハ「コロフォニウム」ヲ乾餾シテ得タル樹脂油ナリ
本品ハ澄明黃色或ハ黃褐色ノ濃厚液ニシテ焦臭ヲ有シ「エーテル」クロロフォルム又氷醋酸ニ全溶シ
比重〇・九六乃至〇・九九ナリ

Oleum Ricini.

Ricinus communis L.

蓖麻子油

蓖麻子油ハ本植物ノ種子ノ皮殼ヲ除キ壓搾シテ得タル脂肪油ナリ
本品ハ澄明無色或ハ類黃色濃厚ノ液ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ零度ニ於テハ濃稠トナリ或ハ濁
濁ニ過ニ低度ニ至レハ乳脂樣ニ凝結ス味ハ初メ緩和ニシテ後稍ク苛辣ナリ純アルコホル或ハ醋酸
ニハ隨意ノ比例ニ於テ酒精ニハ其三分ニ溶解ス比重〇・九五乃至〇・九七ナリ
本品及硫化炭素各三立方センチメートル(3cc)及硫酸一立方センチメートル(1cc)ノ混合物ハ三
分時間振盪スルニ黒褐色ヲ呈ス可カラス

Oleum-Bosae.

Rosa 國ノ産物

薔薇油

薔薇油ハ本國産植物ノ花ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ淡類黄色ノ液ニシテ特異佳快ノ香氣ヲ有シ約百分ノ酒精ニ澄明ニ混和シ十八乃至二十一度
ニ於テ凝狀ノ結晶ヲ析出シ較高度ノ温ニ於テ熔融ス

Oleum Rosmarini.

Rosmarinus officinalis L.

迷迭香油

迷迭香油ハ本植物ノ新鮮ナル花ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
本品ハ無色或ハ帶綠黄色稀薄ノ液ニシテ樟腦ニ類スル蠟透芳香性ノ氣味ヲ有シ硫化炭素ニ同容量
ニ酒精ニ半々容量ニ澄明ニ混和ス比重〇・九〇〇乃至〇・九一五ナリ

Oleum Sabinae.

Juniperus Sabina L.

サビナ油

サビナ油ハ本植物ノ雜枝ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ無色或ハ類黄色稀薄ノ液ニシテ臭氣ハ不快麻酔性味ハ樟腦樣ナリ比重〇・八九五乃至〇・九
四〇ナリ

本品ハ等分ノ酒精並等分ノ水醋酸ニ溶解セサル可カラス

燥中ニ容レ密栓シ光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Oleum Santali.

Santalum album L.

白檀油

白檀油ハ本植物ノ木材ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ淡類黄色或ハ黄色濃厚ノ液ニシテ分極光線ヲ左旋シ二百度ニ至リ始メテ沸騰ス比重〇・九
七〇乃至〇・九八五ナリ

本品ハ微ニ酸性ノ反應ヲ微シ其一分ハ二十度ニ於テ五五分ノ稀酒精ニ澄明ニ溶解セサル可カラ
ス

本品ハ龍涎香ニ類スル佳香ヲ有シ味ハ苛烈ナラスシテ微ニ苦シ
燥中ニ容レ密栓シ光ヲ遮リ冷處ニ貯フヘシ

Oleum Sesami.

Sesamum indicum D. C.

胡麻油

胡麻油ハ本植物ノ種子ヲ壓搾シテ得タル脂肪油ナリ

本品ハ類黄色或ハ金黄色ノ液ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ味ハ緩和ナリ零下五度ニ於テハ凝結シ
テ帶黄白色軟膏樣ノ塊トナル比重〇・九一五乃至〇・九二五ナリ

本品十立方センチメートル(10cc)ニ硫酸一容量及硝酸二容量ヨリ成レル混液ノ放冷セルモノ二三
滴ヲ加ハテ振盪スルニ深綠色ヲ呈シ忽チ暗赤色ニ變ス

本品三立方センチメートル(3cc)ヲ發烟硝酸及水各一立方センチメートル(1cc)ノ混液ニ和シ強

ク振盪スルニ橙赤色ヲ呈シ數時間ヲ經ルノ後黃白色顆粒狀ノ塊ト帶赤黃色ノ液トニ分離スヘシ
 本品五立方センチメートル(50 ccm)ニ同容量ノ濃鹽酸(比重約一・一九七)ヲ加ヘテ振盪シ尋テ砂糖
 〇・五グラム(0.5g)ヲ投シテ更ニ振盪スルニ紅紫色ヲ呈ス
 本品約〇・二グラム(0.2g)ヲ硝子栓ヲ有セル壺中ニ取リ「クロ、フォルム」十五立方センチメートル
 (15 ccm)ニ溶解シ酒精製ヨード溶液及酒精製昇汞溶液各十立方センチメートル(10 ccm)ヲ和シ直射
 光ヲ避ケ四時間放置スルノ後ヨードカリウム二・五グラム(2.5g)及水百立方センチメートル(100 ccm)
 ヲ加ヘ十分定規次亞硫酸ナトリウム液ヲ滴加シテ脱色スルニ至ルヘシ本品百分ハ「ヨード」ヲ攝取
 スルコト百三分以上ニシテ百十三分ニ超ユ可カラズ

Oleum Sinapis aethereum.

揮發芥子油

揮發芥子油ハ芥子ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ澄明無色或ハ類黃色稀薄ノ液ニシテ極メテ強烈ナル刺激性ノ香氣ヲ有シ酒精並硫化炭素ニ
 隨意ノ比例ニ於テ澄明ニ混和シ百四十八乃至百五十二度ニ於テ沸騰ス比重一・〇一八乃至一・〇二
 五ナリ
 本品ヲ水ニ滴スレハ澄明ノ油滴トナリテ器底ニ沈降シ其油滴ハ一分時間以內ニ類白色ヲ呈ス可カ
 ラズ又本品三グラム(3g)ニ善ク冷却シテ、徐々ニ硫酸六グラム(6g)ヲ和シ振盪スルニ瓦斯ヲ發シ
 澄明黃色ノ液ヲ生シ尋テ濃稠トナリ稀ニハ凝結シテ結晶性トナリ揮發芥子油ノ劇臭ヲ失フ又本品
 一容量ニ五容量ノ酒精ヲ和シテ稀釋シタルモノハ少量ノ過クロール鐵溶液ニ由テ染色ス可カラズ
 本品ノ酒精溶液(1:50)五立方センチメートル(5 ccm)ヲ内容百立方センチメートル(100 ccm)ノ測容
 硝子壺ニ取リ之ニ十分定規硝酸銀液五十立方センチメートル(50 ccm)及アマモニア水十立方セン
 チメートル(10 ccm)ヲ注加シ密栓シテ展、振盪シテ二十四時間放置シタル後水ヲ加ヘテ全量百立
 方センチメートル(100 ccm)トナシ濾過シテ得タル澄明液五十立方センチメートル(50 ccm)ニ硝酸六
 立方センチメートル(6 ccm)及稀薄過硫酸鐵液(1:20)二立方センチメートル(2 ccm)ヲ和シタル後十

分定規硫チアンアムモニウム液ヲ滴加シテ紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト十六上八乃至
 十七下二立方センチメートル(16.5-17.5 ccm)ナラサル可カラズ
 注意シテ貯フヘシ

Oleum Terebinthinae.

テレピン油

テレピン油ハ「テレピン」トナニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ
 本品ハ無色或ハ淡黃色稀薄ノ液ニシテ特異ノ香氣ヲ有シ味辛辣ナリ十二分ノ酒精ニ溶解ス百五十
 五乃至百六十二度ニ於テ其大半ヲ餾出ス比重〇・八六五乃至〇・八七五ナリ
 本品ハ焦臭ヲ有ス可カラズ

Oleum Terebinthinae rectificatum.

精製テレピン油

精製テレピン油
 テレピン油
 一分(10)
 六分(60)

ヲ取り混和振盪シ之ヲ蒸餾シテ其油ノ約四分ノ三ヲ得ルニ至リ餾液ヨリ油分ヲ分取シ乾燥セル濾
 紙ヲ以テ濾過シ製スヘシ
 本品ハ百五十五乃至百六十二度ニ於テ全ク蒸餾シ比重〇・八六乃至〇・八七ナリ
 本品ハ無色澄明ニシテ中性ノ反應ヲ微セサル可カラズ又本品一分ハ五乃至十分ノ酒精ニ澄明ニ溶
 解セサル可カラズ

Oleum Thymi.

チミアン油

チミアン油ハ帶花ノ季節ニ採集シタル本植物ノ葉及枝尖ニ水ヲ和シ蒸餾シテ得タル揮發油ナリ

本品ハ透明無色ノ液ニシテ強芳香性ノ氣味ヲ有シ比重〇・九以上ナリ
 本品一分ニ酒精百容量及水十四容量ノ混液三分ヲ加フルニ透明ニ溶解セサル可カラズ
 本品五立方センチメートル(5 cc)ヲ割度圓樽ニ取り「ナトロン」液十立方センチメートル(10 cc)及水二十立方センチメートル(20 cc)ノ混液二十立方センチメートル(20 cc)ヲ加ヘ強ク振盪シ濾液層ノ澄明トナルニ至ル迄放置スルニ其液面ニ浮遊シ來ル油層ハ四立方センチメートル(4 cc)ニ過ク可カラズ

Opium.

Papaver somniferum L.

阿片

阿片ハ未熟罌粟殼ノ乳液ヲ乾涸セルモノナリ
 本品ハ通常扁圓形或ハ殆ト球圓形ヲ有スル柔軟ノ塊ヲナシ乾燥スレハ硬脆トナリ内部ハ褐色ニシテ破砕面ハ稍々光澤ヲ帶フ麻酔性ノ臭氣及苛烈ノ苦味ヲ有ス
 本品ハ之ヲ細削シ六十度ヲ超エサル温ヲ以テ乾燥シ粉末トナシタルモノヲ應用ス
 本品ノ粉末ハ百分ニ付キ水ニ溶解セサル部分四十分ニ過キヌ又百度ニ於テ乾燥スルニ八分以上ノ重量ヲ減失セス又次ニ掲クル方法ニ據リテ試験スルニ十乃至十一分ノ結晶モルヒネヲ檢出セサル可カラズ
 本品ノ粉末十グラム(10 g)ヲ水化石灰四五グラム(5 g)ト共ニ硝子燻ニ容レ水百立方センチメートル(100 cc)ヲ加ヘ密栓シテ展強ク振盪シツ、冷浸スルコト二時間ノ後濾紙上ニ置キタル布片内ニ傾瀉シ之ヲ絞搾シテ濾過シ其濾液五十立方センチメートル(50 cc)ヲ取り之ニ酒精五立方センチメートル(5 cc)ヲ混和シ密栓シテ振盪シ更ニ濾過シ其濾液四十四立方センチメートル(44 cc)ヲ適宜ノ硝子器ニ盛り之ニ「エーテル」二十立方センチメートル(20 cc)及クロールアムモノウム一二五グラム(125 g)ヲ混和シ密栓シテ半時間強ク振盪シ二十四時間放置シタル後茲ニ析出セル結晶ヲ像メ乾燥秤量セル濾紙上ニ集メ水十立方センチメートル(10 cc)ヲ以テ洗滌シ六十度ヲ超エサル温ニ於

テ乾燥シ冷後純「エーテル」十立方センチメートル(10 cc)ヲ以テ濾紙上ノ結晶ヲ洗滌シ初メ微温次ニ九十六乃至百度ニ於テ乾燥スルコト約四時間ノ後除濕器内ニ納メ放冷シテ秤量スルニ其結晶ノ重量〇・四乃至〇・四四グラム(0.4 to 0.44 g)ヲサシ可カラズ此結晶ハ百分ノ石灰水ニ和シテ振盪シ一二時間ヲ經レハ類黃色ノ溶液ヲナレ此溶液ニ徐々ニ「グロール」水ヲ加フレハ持續スル赤褐色ヲ呈シ又過クロール銀溶液ヲ加フレハ藍綠色ヲ呈スヘシ
 注意シテ貯フヘシ

Oxymel.

醋蜜

醋蜜ハ

醋酸ハ

精製蜂蜜

蒸餾水

ヲ取り混和シ製スヘシ

Oxymel Scillae.

海葱醋蜜

海葱醋蜜ハ

精製蜂蜜

ヲ取り重湯煎上ニ蒸發シ其全量一分トナルニ至リ濾過シ製スヘシ

本品ハ類褐色澄明ノ液ナリ

Pankreatinum.

パンクレアチン

パンクレアチンハ温血動物ノ膵中ニ存在スル諸種エンチームノ混合物ニシテ通常ハ豚ノ新鮮ナ

本品ハ類黄色或ハ帶黄白色或ハ類灰色無晶形ノ粉末ニシテ臭氣ナク或ハ微ニ不快ナラサル特異ノ臭氣竝肉ニ類スル味ヲ有シ水ニ徐々ナルモ殆ト全溶シ酒精ニ溶解セス
 本品ハ蛋白質ヲ消化シ澱粉ヲ糖化ス永ク礦酸類ニ觸ルレハ其力減少ス
 本品〇・二八グラム(0.28g)及重碳酸ナトリウム一・五グラム(1.5g)ヲ豫メ微温湯百立方センチメートル(100 ccm)ヲ盛リタル硝子壺ニ容レ之ニ三十八度ニ温メタル新鮮牛乳四百立方センチメートル(400 ccm)ヲ注加シタル後二十分時間同一ノ温ヲ保持セシムレハ蛋白質ペプトンニ變化ス其牛乳ノ少許ヲ試験管ニ取り之ニ硝酸ヲ滴加スルモ凝固ス可カラス
 前ニ掲ケタル方法ニ由リ「ペプトン」化シタル牛乳ハ著シク苦味ヲ有スルニ至ルモ敗油臭ヲ放ツ可カラズ
 壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

流動パラフィン

Paraffinum liquidum.

流動パラフィンハ石油ヨリ得タル澄明無色或ハ殆ト無色油樣ノ液ニシテ臭味ナク螢石形ヲ有セス比重〇・八七五乃至〇・九四五ナリ水ニ溶解セス酒精ニ僅微ニ、エーテル、クロ、フォルム又硫化炭素ニ容易ニ溶解ス
 本品三立方センチメートル(3 ccm)ヲ試験管ニ取り硫酸三立方センチメートル(3 ccm)ヲ注加シ重湯煎中ニ挿入シ屢ニ振盪シテ、十五分時間熱スルニ變色セス其硫酸ハ褐色ヲ呈スルコトアルモ僅微ニ過ク可カラス
 本品ニ「ナトリウム」ヲ投スルモ其光輝ヲ失フ可カラス又本品ニ等分ノ酒精ヲ加ヘ煮沸シテ得タル液ハ酸性ノ反應ヲ微ス可カラス
 本品五グラム(5g)ニ苛性ナトリオン五グラム(5g)及水二十五立方センチメートル(25 ccm)ヲ和シテ重湯煎上ニ半時間温浸シ其水液ヲ取り之ニ硫酸ヲ注キテ過飽スルニ油狀物ヲ分離ス可カラス

Paraffinum solidum.

固形パラフィン

固形パラフィンハ白色細微結晶性ノ塊ニシテ臭氣ナク七十四乃至八十度ニ於テ熔融ス
 本品三グラム(3g)ヲ試験管ニ取り硫酸三立方センチメートル(3 ccm)ヲ注加シ重湯煎中ニ挿入シ屢ニ振盪シテ、十五分時間熱スルニ變色セス其硫酸ハ褐色ヲ呈スルコトアルモ僅微ニ過ク可カラス又本品ニ等分ノ酒精ヲ加ヘ煮沸シテ得タル液ハ藍色試験紙ヲ赤變ス可カラス

Paraldehydum.



パラアルデヒド

パラアルデヒドハ無色澄明ノ液ニシテ中性或ハ極メテ微弱ノ酸性反應ヲ微シ臭氣ハ特異ニシテル様ニシテ刺激性ナラス味ハ灼クカ如クニシテ清涼ナリ比重〇・九九五乃至〇・九九八ナリ甚シク冷却スレハ凝結シテ結晶性ノ塊トナリ十五度ニ於テ熔融シ百二十三乃至百二十五度ニ於テ沸騰ス八・五分ノ水ニ溶解スルモ温ヲ與フレハ其溶液潤濁シ酒精域エーテルニ隨意ノ比例ニ於テ澄明ニ混和ス

本品ノ寒冷ニ由リ固結シタルモノハ十度以下ニ於テ再ヒ熔融ス可カラス又十分ノ冷水ニ溶解シテ澄明ノ液トナリ其溶液ハ放置ノ際油滴ヲ析出ス可カラス又硝酸ヲ以テ酸性トナシタル後之ニ硝酸銀溶液並硝酸バリウム溶液ヲ加フルニ變化ス可カラス

本品及酒精各一立方センチメートル(1 ccm)ノ混液ハ定規カリ液一滴ヲ注加シタル後酸性ノ反應ヲ呈ス可カラス

本品五立方センチメートル(5 ccm)ヲ重湯煎上ニ熱スルニ全ク揮散スヘシ
 光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Pastilli.
錠劑

錠劑ハ特別ニ記スルモノノ外ハ善ク乾燥セル藥物ノ細末及乳糖又ハ白糖ノ細末ヲ混和シ稀酒精ヲ以テ澱ホシ適宜ノ錠劑塊ヲ得ルニ至リ一グラム(20)ノ錠子トナシ製スヘシ其錠劑塊ノ粘合シ難キトキハ極メテ少量ノアラビヤガムト「ヲ加フルコトヲ得

Pastilli Acidi borici.

硼酸錠

硼酸錠ハ

百分(100.0)

硼酸

ヲ取り製スヘシ

本品ハ一箇中ニ「マ」(20)ノ硼酸ヲ含有ス

Pastilli Acidi tannici.

タンニン酸錠

タンニン酸錠ハ

五分 (5.0)

タンニン酸

乳糖

九十五分(95.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・〇五グラム(0.05g)ノタンニン酸ヲ含有ス

Pastilli Antipyrini.

アンチピリン錠

アンチピリン錠ハ

二十五分(25.0)
七十五分(75.0)

アンチピリン
乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・二五グラム(0.25g)ノアンチピリンヲ含有ス

注意シテ貯フヘシ

Pastilli Bismuti subnitrici.

次硝酸蒼鉛錠

次硝酸蒼鉛錠ハ

三十分 (30.0)

次硝酸蒼鉛

七十分 (70.0)

乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・三グラム(0.3g)ノ次硝酸蒼鉛ヲ含有ス

Pastilli Cocaini hydrochlorici.

鹽酸コカイン錠

鹽酸コカイン錠ハ

五分 (5.0)

鹽酸コカイン

九百九十五分(995.0)

乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・〇〇五グラム(0.005g)ノ鹽酸コカインヲ含有ス

注意シテ貯フヘシ

Pastilli Ferri lactici.
乳酸鐵錠

乳酸鐵錠ハ

乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

五分 (5.0)
九十五分 (95.0)

本品ハ一箇中〇・〇五グラム(0.05g)ノ乳酸鐵ヲ含有ス

Pastilli Hydrargyri bichlorati.
昇汞錠

昇汞錠ハ

昇汞

クロールナトリウム

ヲ取り混和シ赤色ノチール色素ヲ以テ著色シ製スヘシ

五十分 (50.0)
五十分 (50.0)

本品ハ一箇中〇・五グラム(0.5g)ノ昇汞ヲ含有ス

壺中ニ容レ密栓シ光ヲ遮リ最モ注意シテ貯ンヘシ
Pastilli Hydrargyri chlorati cum Taleo.

甘汞錠

甘汞錠ハ

甘汞

乳糖

澱粉

五十分 (50.0)
三十六分 (36.0)
二十二分 (22.0)

滑石

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・五グラム(0.5g)ノ甘汞ヲ含有ス

光ヲ遮リ注意シテ貯ンヘシ

Pastilli Ipecacuanhae.
吐根錠

吐根錠ハ

吐根

乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・〇一グラム(0.01g)ノ吐根ヲ含有ス

Pastilli Kali chlorici.
シロール酸カリウム錠

シロール酸カリウム錠ハ

シロール酸カリウム

乳糖

ヲ取り注意シテ混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・一グラム(0.1g)ノシロール酸カリウムヲ含有ス

Pastilli Menthae.
薄荷錠

薄荷錠ハ

薄荷油

白糖

一分 (1.0)
九十九分 (99.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・〇一グラム(0.01g)ノ薄荷油ヲ含有ス

Pastilli Morphini hydrochlorici.

鹽酸モルヒネ錠

鹽酸モルヒネ錠ハ

乳糖

五分 (5.0)
九百九十五分 (995.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・〇〇五グラム(0.005g)ノ鹽酸モルヒネヲ含有ス
最モ注意シテ貯メテ

Pastilli Natrii bicarbonici.

重碳酸ナトリウム錠

重碳酸ナトリウム錠ハ

乳糖

十分 (10.0)
九十分 (90.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・一グラム(0.1g)ノ重碳酸ナトリウムヲ含有ス

Pastilli Natrii salicylici.

サリチール酸ナトリウム錠

サリチール酸ナトリウム錠ハ

サリチール酸ナトリウム

五十分 (50.0)
五十分 (50.0)

乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・五グラム(0.5g)ノサリチール酸ナトリウムヲ含有ス

Pastilli Opii et Ipecacuanhae.

阿片吐根錠

阿片吐根錠ハ

阿片

五分 (5.0)

吐根

五分 (5.0)

サフラン

五分 (5.0)

乳糖

八十五分 (85.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中阿片及吐根各〇・〇二五グラム(0.025g)ヲ含有ス
燥中ニ容レ密栓シ注意シテ貯メテ

Pastilli Santonini.

サントニン錠

サントニン

二分 (2.0)
九十八分 (98.0)

乳糖

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ一箇中〇・〇二グラム(0.02g)ノサントニンヲ含有ス

Pepsinum saccharatum.

含糖ペプシン

含糖ペプシンハ豚或ハ牛ノ胃粘膜ヨリ得タル「ペプシン」ニ乳糖ヲ混和セルモノニシテ殆ト白色細
緻ノ粉末ヲナシ稍潮解性ニシテ微ニ特異ノ臭氣ヲ有シ味微甘ニシテ僅ニ苦味ヲ遺ス百分ノ水ニ
微濁シテ溶解シ微弱酸性ノ反應ヲ徴シ酒精ニ殆ト溶解セズ
本品ハ不快若クハ「アムモニア」性ノ臭氣ヲ有ス可カラズ
本品〇・一グラム(0.1g)ヲ水百立方センチメートル(100cc)及鹽酸〇・五立方センチメートル(0.5cc)
ノ混液ニ溶解シ之ニ新鮮ナル鷄卵白ノ約六分時間煮熟シ第四號ノ篩ヲ通過セシメタルモノ十グラ
ム(10g)ヲ加ハ四十五度ニ於テ屢振盪スルニ二時間以内ニ殆ト全ク其卵白ヲ溶解スヘシ
本品ヲ百度ニ於テ乾燥スルニ其重量ヲ減失スルモ百分ニ付キ〇・五分ニ過ク可カラズ又燃化スルニ
百分ニ付キ〇・五分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラズ

Phenacetinum.



フェナセチン

フェナセチンハ光輝アル無色小葉狀結晶ニシテ臭味ナク百三十四乃至百三十五度ニ於テ熔融シ水
ニ溶解シ難ク約七十分ノ沸湯竝約十六分ノ酒精ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徴ス
本品ニ硝酸ヲ和シテ振盪スレハ黃色ヲ呈ス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ鹽酸一立方センチメートル(1cc)ト共ニ二分時間煮沸シ水二十立方セ
ンチメートル(20cc)ヲ以テ稀釋シ冷後濾過シテ得タル液ニ重クロム酸カリウム溶液一滴ヲ加
ワレハ紫色ヲ呈ス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ熱湯十立方センチメートル(10cc)ニ溶解シ冷後濾過シテ得タル液ハ之ニ
「ブローム」水ヲ和シテ黃色ヲ呈スルニ至ルニ濁濁ス可カラズ又本品〇・一グラム(0.3g)ニ酒精一立

方センチメートル(1cc)ヲ和シ三倍容量ノ水ヲ以テ稀釋シ「ヨード」溶液一滴ヲ加ヘテ煮沸スルニ
赤紫色ヲ呈ス可カラズ

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ硫酸一立方センチメートル(1cc)ニ溶解スルニ微ニ染色スルニ過ク可カ
ラス又本品〇・一グラム(0.1g)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ハキ固性物ヲ殘留ス可カラズ
注意シテ貯フヘシ

Phenyldihydrochinazolinum tannicum.

タンニン酸フェニルヂヒドロヒナツオリン

タンニン酸フェニルヂヒドロヒナツオリンハ白色或ハ帶黃白色ノ粉末ニシテ臭味ナク水ニ僅微
ニ酒精並鹽酸性水ニ容易ニ溶解ス

本品〇・五グラム(0.5g)ニ酒精二立方センチメートル(2cc)ヲ注キ之ニ稀薄鹽酸(1:20)八立方セン
チメートル(8cc)ヲ加ヘテ得タル溶液ニ具乗溶液ヲ加フレハ白色ノ沈澱ヲ生シ「クロム」酸カリ
ウム溶液ヲ和スレハ暗色ノ濁濁ヲ生ス又ナトロン鹼液ヲ和スレハ黃白色ノ沈澱ヲ生シ之ニ「エー
テル」ヲ加ヘテ振盪シ其「エーテル」液ヲ取り蒸發シテ得タル殘渣ハ九十五度ニ於テ熔融シ酒精竝ク
「ロソフォルム」ニ溶解ス

本品ヲ鹽酸性水ニ溶解シ之ニ過クロール鐵溶液ヲ和スレハ藍色ヲ呈ス
本品ヲ熱スルニ固性物ヲ殘留セズシテ燃化スヘシ

Phenylum salicylicum.



サリチール酸フェニール

サリチール酸フェニールハ白色結晶性ノ粉末ニシテ弱キ芳香性ノ氣味ヲ有シ約四十二度ニ於テ熔
融シ水ニ殆ト溶解セス十分ノ酒精〇・二分ノ「エーテル」又クロソフォルムニ溶解ス
本品ノ酒精溶液ニ四倍ノ水ヲ以テ稀釋シタル過クロール鐵溶液ヲ和スレハ紫色ヲ呈ス又本品

〇ニグラム(0.2g)ヲナトロン濾液ニ立方センチメートル(1cc)ニ温ヲ與ヘテ溶解シ之ニ鹽酸ヲ過飽スレハ石炭酸ノ臭氣ヲ發シテ「サリチール酸」ノ白濁ヲ析出ス

本品ハ水ヲ以テ稀ホシタル藍色試験紙ヲ赤變ス可カラス又本品一分ヲ五十分ノ水ト共ニ振盪シ濾過シテ得タル液ハ稀薄ノ過クロール 鐵溶液、硝酸バリウム溶液又硝酸銀溶液ニ由テ變化ス可カラ

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ熱灼スルニ固性物ヲ殘留セズシテ燃化スヘシ

Phosphorus.

P=31

燐

燐ハ白色或ハ類黄色透映ノ塊片ニシテ蠟燭ノ光澤ヲ有シ多クハ圓柱形ヲナシ四十四度ノ水中ニ熔融シ氣中ニ於テハ特異ノ臭氣ヲ放チ白霧ヲ生シ發火シ易ク暗處ニ置ケハ光ヲ現ハシ久シク貯藏スレハ赤色又時トシテハ黑色トナル水ニ溶解セズ硫化炭素ニ容易ニ溶解シ 脂肪油並揮發油ニ較シ溶解シ難ク酒精並「エーテル」ニ僅ニ溶解ス

水ヲ滿タセル壺中ニ沈メ硝子栓ヲ以テ栓塞シ 鐵葉器中ニ納メ最モ注意シテ貯フヘシ

Physostigminum salicylicum. *Eserinum salicylicum.*

C₁₅H₁₇N₃O₇・C₇H₅O₂ = 413.39

サリチール酸フイゾスチグミン サリチール酸エゼリン

「サリチール酸フイゾスチグミン」ハ光澤アル無色或ハ微黄色ノ結晶ニシテ百五十分ノ水ニ徐々ニ十分ノ酒精ニ速ニ溶解シ 其水溶液(1:100)ハ藍色試験紙ヲ直チニ變色セズ其乾燥品ハ久シキヲ經ルモ變化セズ光ニ觸ル、モ亦然リ其水溶液並酒精溶液ハ暫時ニシテ類赤色ヲ呈ス

本品ノ水溶液ハ過クロール 鐵溶液ニ由テ紫色ヲ呈シ「ヨード」溶液ニ由テ濁濁ス又本品ヲ硫酸ニ溶解スレハ無色ノ液トナリ漸々黄色ヲ呈ス

本品一小片ニアムモニア水ヲ和シテ温ムルニ帶黄赤色ヲ呈シテ溶解シ之ヲ重湯煎上ニ蒸發スレハ藍色或ハ藍灰色ノ物質ヲ殘留ス此殘留物ハ酒精ニ藍色ヲ呈シテ溶解シ醋酸ヲ以テ之ヲ過飽スレハ赤色ニ變シテ螢石彩ヲ現ハシ又此殘留物ハ一滴ノ硫酸ニ綠色ヲ呈シテ溶解シ漸々酒精ヲ以テ稀釋スレハ赤色ニ變シ其酒精ヲ揮發セシムレハ更ニ綠色トナル

本品〇・〇二グラム(0.02g)ヲ燃化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラス

光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

Physostigminum sulfuricum.

(C₁₅H₁₇N₃O₇)₂・H₂SO₄ = 648.74

硫酸フイゾスチグミン

硫酸フイゾスチグミン「ハ白色或ハ類黄色結晶性ノ粉末ニシテ苦味ヲ有シ温潤氣中ニ於テ潮解シ水並酒精ニ容易ク溶解シ中性ノ反應ヲ微メ

本品ノ水溶液ニ硝酸バリウム溶液ヲ和スレハ酸類ニ溶解セサル白色ノ沈澱ヲ生スヘシ又本品ニ過クロール 鐵溶液ヲ和スルニ紫色ヲ呈ス可カラス或ハ之アルモ極メテ僅微ニ止マルヘシ此他ノ試験ハ「サリチール酸フイゾスチグミン」ノ條ニ掲クル所ニ準據スヘシ

壺中ニ容レ密栓シ光ヲ遮リ最モ注意シテ貯フヘシ

Pilocarpinum hydrochloricum.

C₁₁H₁₆N₂O₂・HCl = 244.7

鹽酸ピロカルピン

鹽酸ピロカルピン「ハ白色ノ結晶ニシテ微ニ苦味ヲ有シ氣中ニ於テ潮解シ濕氣ヲ引キ水並酒精ニ容易ニ溶解シ弱酸性ノ反應ヲ微メ「エーテル」並ク「フェノール」ニ僅微ニ溶解ス百九十三乃至百九十五度ニ於テ熔融ス

本品ニ少量ノ「ナトロン」濾液ヲ注ケハ油球ヲ析出シ之ヲ熱スレハ溶解シテ透明ノ液トナリ尙久シ

ク熱スレハトリメチールアミシノ臭氣ヲ放ツ又本品ノ水溶液ニ硝酸銀溶液ヲ和スレハ稀硝酸ニ溶解セサル白澱ヲ生ス
本品ノ水溶液(1:10)ハヨロト溶液、ブローム水又昇汞溶液ニ由テ沈澱ヲ生シ「アムモニア水並重クローム酸カリウム溶液ニ由テ濁濁ス可カラズ
本品ハ硫酸ニ染色セシテ溶解シ發烟硝酸ニ微ニ綠色ヲ呈シテ溶解スヘシ
本品ヲ熱灼スルニ固性物ヲ殘留セシテ燃化スヘシ
壺中ニ容レ最モ注意シテ貯フヘシ

Pilulae.

丸劑

丸劑ヲ製スルニハ最モ親密ニ其諸成分ヲ混和スヘシ賦形藥ニハ通例甘草越幾斯及甘草末ヲ用ヒ捏合シテ適宜ノ丸劑塊トナスヘシ
丸子ハ其大サ均等ナルヲ要シ一丸ノ重量ハ特別ニ記載スルモノ、外ハ約〇・一グラム(0.1g)ナルヘシ
丸衣ニハ通例石松子又ハ甘草細末ヲ用フヘシ

Pilulae Aloës.

蘆薈丸

蘆薈丸ハ

蘆薈中末

藥用石鹼

ヲ取り水ヲ加ヘテ研和シ丸子トナシ製スヘシ

Pilulae Aloës et Asae foetidae.

蘆薈阿魏丸

蘆薈阿魏丸ハ

各等分

丸劑

蘆薈細末

阿魏細末

藥用石鹼細末

ヲ取り研和シ適宜ノ丸劑塊ヲ得ルニ至リ約〇・一グラム(0.1g)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ製スヘシ

Pilulae Aloës et Ferri.

蘆薈鐵丸

蘆薈鐵丸ハ

乾燥セル硫酸鐵

蘆薈中末

ヲ取り酒精ヲ加ヘテ研和シ丸子トナシ製スヘシ

Pilulae Aloës et Jalapae.

蘆薈ヤラッパ丸

蘆薈ヤラッパ丸ハ

蘆薈中末

ヤラッパ石鹼

甘草細末

ヲ取り研和シ約〇・一五グラム(0.15g)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ製スヘシ

Pilulae Chinini sulfurici.

硫酸キニーネ丸

硫酸キニーネ丸ハ

硫酸キニーネ

二十分(300)

酒石酸

トラガカンタ細末

一分 (1.0)

グリセリン

一分 (1.0)

ヲ取り研和シ丸劑塊ヲ得ルニ至リ約〇・二二グラム(0.22)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ製スヘシ
本品ハ一箇中約〇・二グラム(0.2)ノ硫酸キニーネヲ含有ス

Pilulae Colocythidis et Hyoseyami.

コロシントヒヨス丸

コロシントヒヨス丸ハ

コロシント中末

十分 (10.0)

蘆薈中末

二十分 (20.0)

ヤランバ根中末

二十分 (20.0)

ヒヨス越幾斯

二十五分 (25.0)

硫酸カリウム細末

三分 (3.0)

丁香油

一分 (1.0)

ヲ取り酒精ヲ加ヘテ研和シ約〇・二五グラム(0.25)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ製スヘシ
注意シテ貯フヘシ

Pilulae Ferri carboniei Blandii.

ブロード丸

ブロード丸ハ

乾燥セル硫酸鐵

九分 (9.0)

白糖末

三分 (3.0)

炭酸カリウム細末

七分 (7.0)

煨製マダネシア

アルデア根細末

〇七分(0.7)

グリセリン

四分 (4.0)

ヲ取り研和シ丸劑塊ヲ得ルニ至リ約〇・二五グラム(0.25)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ製スヘシ
本品ハ一箇中約〇・〇二グラム(0.02)ノ鐵ヲ含有ス

Pilulae Hydrargyri.

水銀丸

水銀丸ハ

水銀

三分(3.0)

白糖

五分(5.0)

精製蜂蜜

一分(1.0)

ヲ取り善ク研和シテ水銀珠ヲ見サルニ至リ之ニ

甘草細末

二分(2.0)

ヲ加ヘ水ヲ以テ研和シ約〇・二グラム(0.2)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ製スヘシ
本品ハ一箇中約〇・〇五グラム(0.05)ノ水銀ヲ含有ス

Pilulae Kreosoti.

クレオソート丸

クレオソート丸ハ

クレオソート

十分 (10.0)

甘草細末

十九分 (19.0)

グリセリン

一分 (1.0)

ヲ取り研和シ丸劑塊ヲ得ルニ至リ約〇・一五グラム(0.15)ノ重量ヲ有スル丸子トナシ桂皮末ヲ衣ト

ナシ製スヘシ

本品ハ一箇中約〇・〇五グラム(0.05g)ノ「クレオソート」ヲ含有ス

Pilulae Rhei compositae.

複方大黃丸

複方大黃丸ハ

蘆薈越幾斯

大黃越幾斯

ヤラツバ脂

藥用石鹼

ヲ取り水ヲ以テ研和シ丸子トナシ大黃細末ヲ衣トナレ製スヘシ

Pix Betulae liquida. Oleum Rusci.

Betula alba L.

樺木タール

樺木タールハ本植物ノ木材ヲ乾餾シテ得タル「タール」ナリ

本品ハ黒褐色油様ノ濃厚液ニシテ竝透性特異ノ臭氣ヲ有シ薄層ニ於テハ透明ナリ

本品一分ニ水二十分ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液十立方センチメートル(10ccm)ハ過クロール

鐵溶液一分及水二百分ノ混液十五滴ニ由テ持續スル綠色ヲ呈ス

Pix Juniperi liquida. Oleum cedinum.

Juniperus Oxycedrus L. 及其他 Juniperus 屬ノ諸種

杜松木タール

杜松木タールハ本屬諸種植物ノ木材ヲ乾餾シテ得タル「タール」ナリ

本品ハ暗褐色油様ノ濃厚液ニシテ薄層ニ於テハ透明ナリ「クロロフォルム、エーテル又アニリン」ニ

溶解シ「レビン油」ハ殆ト全ク溶解ス

本品一分ニ水二十分ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液十立方センチメートル(10ccm)ハ過クロール

鐵溶液一分及水二百分ノ混液十五滴ニ由テ持續スル紅色ヲ呈ス

Pix liquida.

Pinus 屬ノ諸種

木タール

木タールハ本屬諸種植物ノ木材ヲ乾餾シテ得タル「タール」ナリ

本品ハ帶褐黑色半透明濃厚ノ液ヲナン少シク顆粒状ヲ呈シ特異ノ臭氣ヲ有シ水中ニ注ケハ沈下レ

純アルコホル「ニ全ク溶解シ「レビン油」ニ一部分帶褐黃色ヲ呈シテ溶解ス顯微鏡下ニ檢視スルニ

細微ノ結晶ヲ認ム

本品一分二十分ノ水ヲ和シ振盪シテ得タル「タール」水ハ類黃色ニシテ特異ノ臭味ヲ有シ酸性ノ反應

ヲ徴シ其十立方センチメートル(10ccm)ニ水二十立方センチメートル(20ccm)及過クロール 鐵溶液

十滴ヲ加フレハ帶絲褐色ヲ呈シ又「タール」水及石灰水各同容量ヨリ成レル混液ハ暗褐色ヲ有スヘシ

Plumbum aceticum.

$Pb(CH_3COO)_2 \cdot 3H_2O = 379.02$

醋酸鉛

鉛糖

醋酸鉛ハ無色透映ノ結晶或ハ白色結晶性ノ塊ニシテ微ニ醋酸ノ臭氣ヲ有シ氣中ニ於テ僅ニ風化シ

二三分ノ水並二十九分ノ酒精ニ溶解ス本品ノ冷飽和水溶液ハ「アルカリ性」ノ反應ヲ徴シ水ヲ以テ

稀釋スレハ弱酸性ノ反應ヲ呈ス味微ニ甘ク且收斂性ナリ

本品ノ水溶液ハ「ヨードカリウム」溶液ニ由テ黃堊、硫化水素水ニ由テ黒堊、硫酸ニ由テ白堊ヲ生シ又

過クロール 鐵溶液ヲ和スレハ白堊ヲ生シ其上清液ハ赤色ヲ呈ス

本品ノ水溶液(1:10)ハ透明ナルヘシ或ハ僅微ノ濁濁アルモ一二滴ノ醋酸ヲ和スレハ透明トナルヘ

シ又少量ノ黄色血鹵鹽溶液ヲ加ヘテ得タル沈澱ハ純白色ナラサル可カラヌ又硫化水素ヲ通シテ充分沈降セシメ濾過シテ得タル液ヲ蒸發スルニ固性物ヲ殘留ス可カラヌ
注意シテ貯フヘシ

Plumbum carbonicum.

炭酸鉛

炭酸鉛ハ重キ白色ノ粉末ニシテ水並酒精ニ溶解セズ
本品ハ強熱ニ逢ウテ黄色ニ變シ木炭末ト共ニ熱灼スレハ金屬粒ヲ生ス又醋酸並稀硝酸ニ泡沸シテ溶解ス

本品ノ醋酸溶液(1:10)ニ硫化水素ヲ飽和シテ充分沈降セシメ濾過シテ得タル液ヲ蒸發スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラヌ又少量ノ黄色血鹵鹽溶液ヲ和シテ生シタル沈澱ハ純白色ナラサル可カラヌ

Plumbum oxydatum. Lithargyrum.

PlO = 222.9

酸化鉛 密陀僧

酸化鉛ハ類黄色或ハ類赤黄色ノ重キ粉末或ハ小葉狀結晶塊ニシテ熱スレハ熔融シテ暗色ヲ呈ス水並酒精ニ溶解セズ稀硝酸ニ溶解ス

本品ノ稀硝酸溶液ハ硫化水素水ニ由テ黒近又硫酸ニ由テ「ナトロン」液ニ溶解スヘキ白近ヲ生スルコトアルモ僅微ニ止マルヘシ此溶液ニ半容量ノ稀硫酸ヲ加ヘテ全ク沈降セシメタル後濾過シテ得タル液ヲ「アムモニア」水ヲ以テ過飽スルニ類藍色ヲ呈スルニ過キヌ又帶赤褐色ノ沈澱ヲ生スルコトアルモ僅微ニ過ク可カラヌ
本品五グラム(5g)ニ水五立方センチメートル(50cm)ヲ加ヘテ振盪シ之ニ醋酸二十立方センチメートル(20cm)ヲ注キテ二三分時間煮沸スルニ不溶分アルモ〇〇五グラム(0.5g)ニ過ク可カラヌ
本品ヲ燥灼スルニ其重量ヲ減失スルコト百分ニ付キ一分ニ過ク可カラヌ
場中ニ容レ密檢シ注意シテ貯フヘシ

Pulpa Tamarindorum.

Tamarindus indica L.

タマリンド

タマリンドハ木植物ノ果肉ヲ採集セルモノナリ
本品ハ黒褐色稍粘軟性柔軟ノ塊ニシテ強キ純酸味ヲ有シ少量ノ種子、羊皮紙様ノ果房壁、脈管束、果殼ノ碎片等ヲ夾雜ス

本品二十グラム(20g)ニ水百九十グラム(190g)ヲ注加シ振盪シ充分ニ浸出シ濾過シテ得タル液百グラム(100g)ヲ蒸發乾燥スルニ少ナクモ五グラム(5g)ノ殘留物ヲ遺サ、ル可カラヌ

Pulpa Tamarindorum depurata.

精製タマリンド

精製タマリンドハ「タマリンド」ニ熱湯ヲ加ヘ平等ニ軟化シ第四號ノ篩ヲ用ヒ壓出シテ瓷器ニ容レ重湯煎上ニ蒸發シテ稠厚越幾斯ノ稠度トナシタル後其未タ冷却セサル

果泥

五分(5.0)

白糖末

一分(1.0)

ヲ混和シ製スヘシ
本品ハ黒褐色ニシテ佳快ノ酸味ヲ有セサル可カラヌ
本品ヲ百度ニ於テ乾燥スルニ其重量ヲ減失スルコト百分ニ付キ四十分ニ過ク可カラヌ
本品二グラム(2g)ニ熱湯五立方センチメートル(50cm)ヲ加ヘ振盪シ冷後濾過シテ得タル液ノ二立方センチメートル(25cm)ヲ中和スルニハ定規カリ液少ナクモ一立方センチメートル

(1.2 g)ヲ費サ、ル可カラヌ

本品ニ「グラム」(5)ヲ灰化シ其灰分ニ稀鹽酸五立方センチメートル(5 cc)ヲ和シ熱ヲ與ヘ濾過シテ得タル液ハ硫化水素水ニ由テ變化ス可カラヌ

Pulvis aërophorus.

沸騰散

沸騰散ハ

重炭酸ナトリウム中末

二グラム (2g)

酒石酸中末

一・五グラム (1.5g)

ヲ取り重炭酸ナトリウムヲ著色紙酒石酸ヲ白紙ニ包ムハシ

Pulvis aërophorus laxans.

緩下沸騰散

緩下沸騰散ハ

酒石酸カリウムナトリウム中末

七・五グラム (7.5g)

重炭酸ナトリウム中末

二・五グラム (2.5g)

ヲ取り混和シテ著色紙ニ包ミ別ニ

酒石酸中末

二グラム (2g)

ヲ取り白紙ニ包ムハシ

Pulvis aromaticus.

芳香散

芳香散ハ

桂皮中末

小豆蔻中末

各等分

生薑中末

ヲ取り善ク混和シ製スヘシ

Pulvis Doveri.

ドーフル散

ドーフル散ハ

阿片

吐根細末

硫酸カリウム細末

一分(1.0)
一分(1.0)
八分(8.0)

ヲ取り親密ニ混和シ製スヘシ

本品ハ十分中阿片一分ヲ含有ス

壺中ニ容レ密栓シ注意シテ貯フヘシ

Pulvis gummosus.

ゴム散

ゴム散ハ

アラビアゴム細末

甘草細末

白糖中末

五分(5.0)
三分(3.0)
二分(2.0)

ヲ取り善ク混和シ製スヘシ

Pulvis infantum. Pulvis Magnesiae cum Rheo.

小兒散

苦土大黃散

小兒散ハ

炭酸マグネシウム細末

十分(10.0)

大黃細末 三分(3.0)

茴香油糖 七分(7.0)

複方甘草散

複方甘草散ハ

甘草細末 十五分(15.0)

センナ葉細末 十五分(15.0)

茴香中末 十分(10.0)

精製硫黃 十分(10.0)

白糖中末 五十分(50.0)

ヲ取り善ク混和シ製スヘシ
本品ハ乾燥セル類褐色ノ粉末ナリ

複方大黃散

複方大黃散ハ

大黃細末 二分(2.0)

煨製マグネシア 六分(6.0)

生薑細末 一分(1.0)

ヲ取り善ク混和シ製スヘシ

Pulvis salicylicus cum Talco.

サリチール滑石散

サリチール滑石散ハ

サリチール酸細末

澱粉細末

滑石細末

ヲ取り善ク混和シ製スヘシ

本品ハ乾燥セル白色ノ粉末ナリ

Pyrogallolum. Acidum pyrogallicum.

ピロガロール 焦性没食子酸

ピロガロールハ光輝アル白色ノ輕キ鱗屑狀或ハ鍼狀結晶ニシテ臭氣ナク苦味ヲ有シ一七分ノ水ニ溶解シテ無色澄明中性ノ液ヲ生ス此溶液ハ氣中ニ於テ漸々褐色ニ變シテ酸性ノ反應ヲ呈ス又本品ハ等分ノ酒精並一二分ノエーテルニ溶解ス熱スレハ約百三十二度ニ於テ熔融シ尋テ分解セスシテ昇華ス

本品ヲ石灰水ト共ニ振盪スレハ初メ紫色ヲ呈シ尋テ濁濁シ終ニ褐色乃至黑色ニ變ス又本品ノ新鮮水溶液ハ新ニ製シタル硫酸鐵溶液ニ由テ藍色又過クロール鐵溶液ニ由テ褐色ヲ呈ス又本品ノ水溶液ニ硝酸銀溶液ヲ和スレハ銀ヲ析出ス

Radix Aconiti Napelli.

Aconitum Napellus L.

アコニット根

アコニット根ハ木植物ノ球根ヲ花時ノ終リニ採集シ乾燥セルモノナリ

本品ハ類黑色ニシテ少シク縦皺ヲ帯ヒ莖葉形ヲナシ下端ハ多少尖銳ニシテ多數ノ枝根殘基ヲ存ス重量ハ約六グラム(6g)ナリ

本品ハ上部ノ側方ニ側軸ノ殘痕ヲ有シ上端ニハ類褐色ノ鞘葉ヲ有スル萌芽ヲ戴キ若クハ莖基ヲ存ス本品ノ横断面ハ白色ヲ有シ第一期ノ皮部ハ薄クシテ類黑色ヲ有シ第二期ノ皮部及木部ハ白色ニシテ澱粉ニ富ミ新生組織ハ星形ヲナス

本品ノ百度ニ於テ乾燥シタル中末十二グラム(12g)ニ「エーテル」百二十五立方センチメートル(125 cc)及「クロロフォルム」二十五立方センチメートル(25 cc)ヲ加ヘ強ク振盪シ次ニ「ナトロン」飽液二分及水一分ノ混液十立方センチメートル(10 cc)ヲ和シ強ク振盪シツ、三時間放置シタル後更ニ十立方センチメートル(10 cc)ヲ加ヘ強ク振盪シテ粉末ヲ集團セシメ一時間放置シテ透明ノ「クロロフォルム」エーテル液百二十五立方センチメートル(25 cc)ヲ取り善ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ小硝子壺中ニ濾入シ蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セル「クロロフォルム」エーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ逐次三回各エーテル六立方センチメートル(6 cc)及「クロロフォルム」一立方センチメートル(1 cc)ノ混液五立方センチメートル(5 cc)ヲ用ヒテ小硝子壺ヲ洗滌シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ百分定規鹽酸二十五立方センチメートル(25 cc)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロロフォルム」エーテル層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性透明液ヲ豫メ水ヲ以テ滌ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容百立方センチメートル(100 cc)ノ無色硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロロフォルム」エーテル液ニ逐次三回各十立方センチメートル(10 cc)ノ水ヲ加ヘテ振盪シ其水液ヲ前ノ濾紙ヲ用ヒテ濾過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗滌シ全濾液ニ水ヲ加ヘ稀釋シテ百立方センチメートル(100 cc)トナシ其五十立方センチメートル(50 cc)ヲ内容約二百立方センチメートル(200 cc)ノ無色硝子壺中ニ取り水約五十立方センチメートル(50 cc)ヲ加ヘ等テ「エーテル」ヲ注加シテ壺中エーテル層ノ高サ約一センチメートル(1 cm)ニ達スルニ至リ「ヨード」エーション溶液五滴ヲ點加シ強ク振盪シツ、百分定規カリ液ヲ滴加シ下層ノ水液淡紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコトハ五立方センチメートル(5 cc)ニ過ク可カラス

本品ハ味苛辣ナリ
注意シテ貯フヘシ

Radix Althaeae.

Althaea officinalis L.

アルテア根

アルテア根ハ本植物ノ枝根ヲ採集シ枳殼ヲ剝除シ乾燥セルモノナリ

本品ハ長サ二デシメートル(2m)太サ一五ミリメートル(1.5cm)ニ超ニ類白色ヲ有シ疣贅狀ノ癩痕及細微ノ纖維ヲ附着シ木部及皮部ハ澱粉ニ富ミ細胞列ニ排置セル纖維束其他糖酸鹽細胞及粘液細胞ヲ有シ粘液ハ細胞膜ノ内面ニ層積ス

本品ノ横断面ハ淡類褐色ノ新生組織ヲ除クノ外類白色ヲ有セサル可カラス

本品一分ニ十分ノ水ヲ加フルニ類黄色ヲ帶フル粘漿ヲ生スヘシ其粘漿ハ味淡白ニシテ酸性又ハ「アムモニア」性ノ臭氣ヲ有ス可カラス

本品ノ汚白色ナルモノ並木化セルモノハ供用ス可カラス

Radix Colombo.

Jatropha palmata Miers.

コロムボ根

コロムボ根ハ本植物ノ根ヲ採集シ横截シ乾燥セルモノナリ

本品ノ切片ハ黄色ニシテ廣サ約二乃至六センチメートル(2-6 cm)枳殼ハ帶灰褐色ニシテ皺紋ヲ帶フ暗色ナル新生組織ハ枳殼ヨリ約五ミリメートル(5 mm)隔リテ存在ス

本品ノ組織ハ主トシテ澱粉ヲ包藏セル「パレンヒム」細胞ヨリ成リ其澱粉ハ外心性ノ層ヲ現ハシ長サ〇〇九ミリメートル(0.9 mm)ニ超ニス皮部ノ組織中ニハ木化セル「スケレ」細胞ヲ散在シ其スケレ、ヒム細胞ノ一部ハ糖酸鹽結晶ヲ包裹ス木部ノ横断面ニハ黄色短節性網紋脈

管アリ不整ナル半徑線列ヲナシテ排置シ其列間ニ「パレンヒーム」存在ス
本品ハ味苦シ

Radix Coptidis.

Coptis anemonefolia, *S. et Z.* 及其他 *Coptis* 屬

黃連

黃連ハ本屬諸種植物ノ根莖ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ太サ約一乃至五ミリメートル(1-5mm)長サ四センチメートル(1cm)ニ至リ多クハ彎曲シ細小ナル多數ノ副根ヲ著ケ處々ニ疣贅狀ノ隆起アリ上端ニハ屢葉柄ノ殘餘ヲ帶フ外面ハ帶黃灰色ヲ有シ破折面ハ尖銳粗糙ニシテ横断面ニハ厚キ暗橙黃色ノ皮部ト淡黃色ノ木部トヲ現ハス木部ハ中ニ著大ノ髓心ヲ有シ或ハ髓心空洞ナルモノアリ
本品ハ臭氣ナク味極メテ苦シ

Radix Filicis.

Aspidium Filix mas *Searz.*

綿馬根

綿馬根ハ秋季ニ於テ木植物ノ根莖ヲ長サ約三センチメートル(3cm)ノ莖基ト共ニ採集シ乾燥セルモノナリ

本品ハ成ルハク根及鱗葉ヲ除去シ其皮ヲ剝離ス可カラス莖基ハ褐色ニシテ稜アリ太サ約一センチメートル(1cm)ニ至リ其横折面ハ類綠色ニシテ六乃至十箇ノ脈管束ヲ現ハス鱗葉ハ其基部ニ一乃至二箇ノ腺ヲ有シ邊緣ハ尖銳ノ鋸齒ヲ帶フ
本品ハ殆ト臭氣ナク味ハ微ニ甘ク少ク收斂性ニシテ奇辣ナリ

Radix Gelsemii.

Gelsemium semperivirens *Ait. fil.*

ゲルゼミウム根

ゲルゼミウム根ハ木植物ノ根ヲ根莖ト共ニ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ根ハ太サ三センチメートル(3cm)ニ至リ其皮ハ纖維性ニシテ厚サ二ミリメートル(2mm)ニ過キス袍層ハ帶黃褐色木心ハ堅硬ニシテ白色ヲ有シ其横断面ハ放射狀ヲ呈シ鬆疎ニシテ髓ヲ缺如シ根莖ハ髓ヲ有ス皮部ハ味甚タ苦ク木部ハ苦味弱シ

本品一グラム(1g)ニ石灰水五十立方センチメートル(50ccm)ヲ注ケハ淡類黃色ヲ呈シ類藍色ノ螢石彩ヲ現ハシ之ニ稀硫酸ヲ和スレハ其螢石彩消失シ或ハ微弱トナル又本品一分ニ水十分ヲ和シ温浸シテ得タル澄明ノ液ハ過クローレル鐵溶液ニ由テ帶綠褐色ノ沈澱ヲ生シ重クローム酸カリウム溶液ヲ加フルモ沈澱ヲ生セス
本植物ノ莖ハ供用ス可カラス莖ハ對立セル葉痕ニ由テ識別スルコトヲ得
注意シテ貯フヘシ

Radix Gentianae.

Gentiana lutea *L.*
Gentiana pannonica *Scop.*
Gentiana purpurea *L. et*
Gentiana punctata *L.*

ゲンチアナ根

ゲンチアナ根ハ本諸種植物ノ根及根莖ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ暗褐色ニシテ著シク縱皺ヲ現ハシ破折面ハ平坦ナリ本品ノ組織ハ「スクレ」ハ「ンヒーム」細胞ヲ缺如シ極メテ細微ナル「核酸鹽結晶」ヲ包藏シ稀ニ單性澱粉ヲ包裹ス本品ノ木部ハ網紋脈管ノ外篩脈管ヲ有スルヲ以テ特徴トス
本品ノ横折面ハ類黃色乃至淡褐色ナラサル可カラス
本品ハ味甚タ苦シ

Radix Gentianae scabrae.

Gentiana scabra Hge. var. *huergeri* Maxim.

龍膽

龍膽ハ本植物ノ副根ヲ根莖ト共ニ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ根莖ハ長サ約十センチメートル(10cm)太サ五ミリメートル(5mm)ニ至リ暗灰褐色ニシテ不
整ノ輪節ヲ有シ上面ニハ莖痕ヲ帶ヒ間々殘莖ヲ附著シ兩側及下面ニハ多數ノ副根ヲ簇生シ横斷面
ハ暗褐色ニシテ其木心中ニハ錯亂セル脈管束ヲ現ハス副根ハ帶褐黄色ニシテ長サ約二センチメー
ル(2cm)太サ二ミリメートル(2mm)ニ至リ縱皺ヲ有シ横斷面ハ褐色ヲ呈シ木部ハ暗色ヲ有シ其邊
縁ニハ放線狀ニ列置セル脈管ヲ現ハス
本品ハ澱粉ヲ含有セス味甚々苦シ

Radix Hibisci.

Hibiscus japonicus Hfg.

黃蜀葵根

黃蜀葵根ハ本植物ノ主根ヲ採集シ根層ヲ剝除シ乾燥セルモノナリ
本品ハ長サ一テシメートル(1dm)ニ超ヘ太サ〇・五乃至一ミリメートル(0.5-1mm)ニシテ類白色ヲ有シ
澱粉ニ富ミ横斷面ハ類白色ヲ呈シ皮部ハ觸線列ニ排置セル纖維束ヲ有シ中心ニ細小ノ髓ヲ存ス
本品一分ニ十分ノ水ヲ加フルニ類黄色ヲ帶フル粘漿ヲ生スヘシ其粘漿ハ味淡泊ニシテ酸性又ハ
「アムモニア性」臭氣ヲ有ス可カラズ

Radix Hydrastis.

Hydrastis canadensis L.

ヒトラスチス根

ヒトラスチス根ハ本植物ノ根莖ヲ根ト共ニ採集シ乾燥セルモノナリ

本品ハ暗褐灰色ニシテ太サ五乃至八ミリメートル(5-8mm)長サ五センチメートル(5cm)ニ至リ横
折面ハ帶綠黄色ヲ呈ス根莖ノ周圍ハ太サ一ミリメートル(1mm)ニ過キサル根ヲ帶フ根ノ横斷面ハ
黄色ヲ有ス顯微鏡ヲ以テ檢視スレハ根莖ノ横斷面ハ菲薄ナル胞層ヲ被リ主トシテパレンヒム
ヨリ成リ其細胞中ニハ大サ〇・〇〇二乃至〇・〇〇一ミリメートル(0.002-0.001mm)ノ澱粉顆粒ヲ包藏
ス髓ハ巨大ニシテ其周圍ニ十乃至二十箇多クハ十四箇ノ脈管束ヲ認ム
本品一分ニ水百分ヲ加ヘ冷浸シテ得タル液ハ黄色ニシテ苦味ヲ有シ其浸液ノ二立方センチメー
ル(2ccm)ヲ硫酸一立方センチメートル(1ccm)中ニ注加シ此混液ニ「クロール水」ヲ滴加スレハ暗赤色
ノ層ヲ生ス
本品ヲ薄ク横斷シ其一小片ヲ硝酸一滴中ニ浸タセハ直チニ其組織中ニ甚々多數ノ黄色錳狀ノ結晶
ヲ生シ其結晶ハ顯微鏡ヲ以テ容易ニ之ヲ認ムルコトヲ得
本品ハ香氣微弱ニシテ味苦シ

Radix Ipecacuanhae.

Ipecacuanha Karst.

吐根

吐根ハ本植物ノ肥厚ナル根ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ太サ五ミリメートル(5mm)ニ過キス外面ハ暗灰褐色ニシテ膨起セル輪節ヲ有ス皮部ノ横斷
面ハ類白色ヲ呈シ褐色ノ胞層ヲ被リ其組織ハ篩脈管ノ外パレンヒム細胞ノヨリ成リ其細胞中
ニハ多クハ複性澱粉ト束錳狀ノ尿酸鹽結晶トヲ含有ス
木部ハ其質堅ク淡黄色ヲ有シ主軸ノ方向ニ延長セル厚壁性ノ木化補充纖維ト脈管トノヨリ成リ
其補充纖維ハ斜ニ排置セル裂孔形ノ胞孔ヲ有シ脈管ハ補充纖維ニ類スレトモ暈輪狀ノ胞孔ヲ有シ
多クハ兩端ノ邊緣ニ存スル圓孔ニ由テ互ニ聯結ス
本品中ニ含有スル最大ノ澱粉粒ハ其直徑〇・〇一ニミリメートル(0.01mm)ニ超ユ可カラズ
本品ノ木心ヲ除去シ百度ニ於テ乾燥シタル細末十二グラム(12g)ニ「ヒーター」百二十五立方センチ

メートル(25 cc)及クロ、フォルム二十五立方センチメートル(25 cc)ヲ加ヘ強ク振盪シ次ニ「ナトロン」液二分及水一分ノ混液十立方センチメートル(10 cc)ヲ和シ屢々強ク振盪シ、三時間放置シタル後更ニ十立方センチメートル(10 cc)若クハ尙多量ノ水ヲ加ヘ強ク振盪シテ粉末ヲ集團セシメ一時間放置シ透明ノ「クロ、フォルム」エーテル液百二十五立方センチメートル(25 cc)ヲ取リ善ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ小硝子壺中ニ濾入シ蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セル「クロ、フォルム」エーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ逐次二回各エーテル五立方センチメートル(5 cc)ヲ用ヒテ小硝子壺ヲ洗シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ十分定規鹽酸十二立方センチメートル(12 cc)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロ、フォルム」エーテル層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性透明液ヲ豫メ水ヲ以テ滯ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容百立方センチメートル(100 cc)ノ無色硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロ、フォルム」エーテル液ニ逐次三回各十立方センチメートル(10 cc)ノ水ヲ加ヘテ振盪シ其水液ヲ前ノ濾紙ヲ用ヒテ濾過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗シ全濾液ニ水ヲ加ヘ稀釋シテ百立方センチメートル(100 cc)トナシ其五十立方センチメートル(50 cc)ヲ内容約二百立方センチメートル(200 cc)ノ無色硝子壺中ニ取り水約五十立方センチメートル(50 cc)ヲ加ヘ「エーテル」ヲ注加シテ壺中エーテル層ノ高サ約一センチメートル(1 cm)ニ達スルニ至リ「ヨード」エーテル溶液五滴ヲ點加シ強ク振盪シ、百分定規カリ液ヲ滴加シ下層ノ水液淡紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト二十立方センチメートル(20 cc)ニ過ク可カラズ本品ハ水心ヲ除去シ用フヘシ

注意シテ貯フヘシ

Radix Iridis.

Iris germanica L.
Iris pallida Lam. et
Iris florentina L.

イリス根

イリス根ハ本諸種植物ノ根莖ヲ採集シ其柾層ヲ除去シ乾燥セルモノナリ

本品ハ白色ニシテ厚サ四センチメートル(4 cm)ニ至リ上面ハ稍扁平ニシテ葉ノ脈管束ニ基因スル横列細微ナル斑點ヲ現ハシ下面ニハ類褐色ノ根痕ヲ存ス

本品ノ組織ハ澱粉ニ富ミ胞化セル薄壁細胞ヲ有シ其細胞ハ概ネ單一ノ菱柱狀結晶ヲ包藏シ其結晶ハ長サ〇・二五ミリメートル(0.25 mm)ニ至リ粘液ヨリ圍繞セラル本品ハ「スクレ」ンヒーム細胞ヲ缺如ス

本品ハ特異ノ香氣ヲ有シ味ハ微ニ芳香性ニシテ少シク辛辣ナリ

Radix Jalapae.

Eragonium Purga Benth.

ヤラップ根

ヤラップ根ハ本植物ノ球狀ニ肥大セル副根ヲ採集シ枝根及根尖ヲ除去シ乾燥セルモノナリ

本品ハ外面暗褐色ニシテ横徑ニ配置セル短キ胞疣ヲ帶ヒ枝根ノ痕痕ヲ存ス横折面ハ澱粉ノ糊化セルモノニ在テハ暗類白色ノ高度ノ温ニ於テ乾燥セルモノニ在テハ樹脂性ニシテ暗褐色ヲ呈シ多數ナル暗色ノ同心性或ハ不整ニ分散セル細小ノ輪線ヲ現ハス此輪線ハ異常ノ新生組織ニ基因シ其新生組織ハ内方ニ脈管條、外方ニ篩脈管條及分泌細胞ヲ分出ス

本品ハ味淡泊ニシテ辛辣ナリ

本品ハ「ヤラップ」脂ノ條ニ掲グル方法ニ由テ試験スルニ百分ニ付キ九分以上ノ「ヤラップ」脂ヲ檢出セサル可カラス又此樹脂ハ同條ニ記載セル性質ヲ具有スヘシ

注意シテ貯フヘシ

Radix Iguiritiae.

Glycerhiza glabra L. var. *glaudivitena* Waldstein et Kitzelet.

甘草

甘草ハ本植物ノ根及走根ヲ採集シ其皮部ヲ剝離シ乾燥セルモノナリ

本品ノ木部及皮部ハ放線狀ヲナシ鬆疎ニシテ木化セル部分ノミ黃色ヲ有ス
本品ハ特異ノ甘味ヲ有ス

Radix Phytolaccae.

Phytolacca acinosa Roxb. var. esculenta Maxim.

商陸

商陸ハ本植物ノ根莖ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ長サ十センチメートル(10cm)厚サ三乃至七ミリメートル(3-7mm)廣サ七センチメートル(7cm)ニ至リ彎曲ス縦截面ハ汚白色ヲ有シ隆起セル線條アリテ略竝行ニ排列シ左右ノ兩側面ハ帶赤類白色ノ外皮ヲ被リ往々橫切片或ハ不整形ノ切片ヲ混有スルコトアリ其橫切片ハ彎曲シ隆起セル輪層アリ

本品ハ柔軟性ニシテ破折シ難シ内部ハ白色ニシテ粉性ナリ殆ト臭味ナシ

Radix Ratanhiae.

Krameria triandra Pursh et Pav.

ラタニア根

ラタニア根ハ本植物ノ根ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ太サ約三センチメートル(3cm)ニ至リ皮部ハ厚サ約一ミリメートル(1mm)ニシテ外面暗褐色ヲ呈シ疣贅狀ナラス破折面ハ纖維性ヲ現ハシ之ヲ以テ紙面ヲ摩擦スレハ赤褐色ノ線痕ヲ留ム皮部ハ強キ收斂性ノ味ヲ有シ木部ハ然ラス

本品一分ニ酒精十分ヲ和シ冷浸シテ得タル澄明ノ液ニ醋酸鉛ノ酒精溶液ヲ過剰ニ注加スレハ赤色ノ沈澱ヲ生シ之ヲ濾過シテ得タル液ハ著シク赤色ヲ有セサル可カラズ

○ Radix Rhei.

Rheum 根

大黃

大黃ハ「アシア」ノ北部ニ産スル本屬植物ノ根莖ヲ採集シ皮部ノ大半ヲ剝除シ乾燥セルモノナリ
本品ノ新鮮ナル破折面ハ顆粒狀ニシテ類赤色ヲ有ス本品特異ノ標徴ハ髓部ニ發現スル多數ノ細小ナル開放脈管束ニシテ其脈管束ハ放線狀ヲナシ輪狀ノ新生組織及内方ニ篩脈管ヲ有ス

本品ノ粉末ハ深橙黃色ヲ有シ纖維形脈管、パレンヒーム細胞及篩脈管ノ破片、大サ0.1-0.5ミリメートル(0.145mm)ニ至ル結晶簇、大サ0.003-0.018mm)ノ圓形澱粉ノ外異物ヲ認ム可カラズ
本品ノ味ハ微ニ芳香性ニシテ苦シ

Radix Salep.

Orchidaceae 科ノ諸種

サレップ根

サレップ根ハ本科諸種植物ノ根ヲ花時ニ採集シ暫時沸湯ニ投シ後乾燥セルモノナリ
本品ハ蕪菁形或ハ類卵圓形ニシテ上端ニ萌芽ヲ頂キ灰色或ハ類黃色ヲ有シ太サ0.5乃至二センチメートル(0.5-2cm)ナリ 采配藥 *Cremastra Vallichiana Lindl.* ヨリ採集セルモノハ圓輪狀ヲナセル葉基ノ殘痕ヲ存ス

本品ノ横断面ハ平等ノ色澤ヲ現ハシ角質樣ナラサル可カラズ
本品ノ粉末ハ類白色ニシテ之ニ淡類褐色ノ「ヨード」水ヲ加ヘテ顯微鏡下ニ檢視スレハ其大ナル粘液細胞ハ膨脹前ニ帶褐色又充分ニ膨脹セル澱粉顆粒ハ藍色ヲ呈ス
本品ノ粉末一分ニ百分ノ水ヲ加ヘ煮沸シテ得タル液ハ冷後濃厚淡味ノ粘漿トナリ不溶分アルモ僅微ニ過ク可カラズ

Radix Sarsaparillae.

Smilax 屬ノ諸種

サルサ根

サルサ根ハ「アメリカ」ニ産スル木屬諸種植物ノ根ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ帶褐灰色ニシテ圓錐形ヲナシ太サ四ミリメートル(4mm)間ニ僅ニ縱溝ヲ有ス横断面ハ褐色
ノ内鞘ヲ現ハシ純白色ノ皮パレンヒーム之ヲ圍繞ス本品ノ「パレンヒーム」中ニハ糊化セサル澱粉ヲ
包藏ス
本品ノ味ハ粘滑ニシテ後辛辣ナリ

Radix Scopoliae.

Scopolia japonica Maxim.

莨菪根

莨菪根ハ本植物ノ根莖ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ外面帶灰褐色ヲ有シ著シク皺縮シ長サ約一・五デシメートル(1.5cm)太サ二センチメートル
(2cm)ニ至リ多少彎曲シ處々絞扼セラレテ輪狀ニ分節シ末端ニハ往々殘莖ヲ存シ各節ノ上面ニハ
莖痕ヲ帶ヒ兩側及下面ニハ剪除セル副根ノ殘基アリ破折面ハ顆粒狀ニシテ横断面ハ類白色或ハ灰
褐色ヲ呈シ間ニ鬆球ニシテ海綿様ヲナシ皮部ハ其色稍淡明ニシテ木部ノ外邊ニ於テハ略半徑線
ノ方向ニ排列セル脈管著大ノ髓心ヲ圍繞ス
本品ハ臭氣不快ニシテ味ハ微ニ苦ク少シク辛辣ナリ
注意シテ貯フヘシ

Radix Senegae.

Polygala Senega L.

セネガ根

セネガ根ハ本植物ノ地中ニ存在セル部分ヲ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ根頭ハ多數ノ殘莖及類赤色ノ葉鱗ヲ具フル萌芽ヲ帶ヒ主根ハ類黄色ニシテ太サ一・五セン

チメートル(1.5cm)ニ超エヌ多少分岐シ雁行狀ニ彎曲シ其内側ニハ隆起セル稜線ヲ有シ外側ノ皮
部ヲ剝離スレハ黄色ノ木部扁平トナリ或ハ缺裂スルヲ見ル脈管ハ短節性ニシテ其間壁ハ圓形ノ小
孔ヲ有シ側壁ハ斜ニ排置セル裂孔形ノ疊輪狀胞孔ヲ現ハス本品ハ澱粉ヲ含有セス
本品ノ味ハ粘滑ニシテ後辛辣臭氣ハ特異ニシテ微弱ナリ

Radix Serpentariae.

Aristolochia Serpentaria L.

セルペンタリヤ根

セルペンタリヤ根ハ本植物ノ根莖ヲ春季或ハ秋季ニ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ハ太サ二乃至三ミリメートル(2-3mm)長サ約二十五ミリメートル(2.5cm)ニシテ蜿蜒シ少シク
壓扁セラレ其上側ニハ細クシテ短キ殘莖ヲ存シ下側ニハ甚タ細キ多數ノ根ヲ有シ其根ハ淡褐色ニ
シテ破折シ易ク長サ十センチメートル(10cm)ニ至ル本品ノ木部ハ下側ニ在テハ較ク厚ク不整ノ放
線狀ヲナス
本品ハ味苦ク香氣ハ樟腦様ニシテ稍々樟草ニ類ス

Radix Taraxaci cum Herba.

Taraxacum officinale Willd. var. glaucescens Koch.

蒲公英

蒲公英ハ本植物ノ全草ヲ春季開花前ニ採集シ乾燥セルモノナリ
本品ノ葉ハ基立性ニシテ大鋸齒狀ニ缺裂シ根ハ長サ一乃至二デシメートル(1-2cm)太サ〇・五乃
至二・五センチメートル(0.5-2.5cm)ニシテ褐色ヲ有シ縱溝ヲ帶フ其横截面ハ放線狀ナラサル黄色ノ
木心ヲ現ハス皮部ハ厚クシテ同心性ニ竝列セル多數ノ乳脈管ヲ有ス

Radix Valerianae.

Valeriana officinalis L. var. angustifolia Miquel
Valeriana officinalis L.

Valeriana officinalis L.

纈草根

纈草根ハ本兩種植物ノ根莖ヲ根ト共ニ採集シ乾燥セルモノナリ
甲種植物ノ根莖ハ長サ約一・五センチメートル(1.5cm)太サ一センチメートル(1cm)ニ至リ下部ハ狹細トナリ上端ニハ萌芽ヲ帶ヒ交互ニ列ニ排置セル葉ノ殘基ヲ存シ其側面ニハ葉ヲ帶フル短キ走根ノ分枝或ハ其殘基ヲ著ク根ハ太サ約二ミリメートル(2mm)ニマテ尙澱粉ヲ含有スル第一期ノ皮部ヲ現ハシ其柘化セル一層性ヒポデルミス中ニノミ芳香ヲ有スル分泌物ヲ含有ス氣味ハ特異芳香性ニシテ微ニ苦シ
乙種植物ノ根莖ハ甚々著大ニシテ長サ五センチメートル(5cm)太サ一センチメートル(1cm)ニ至リ本種ニ特異ナル氣味ノ外ハ甲種ノ條ニ掲クル所ニ同シ

Radix Zedoariae.

Curcuma Zedoaria Rose.

莪朮

莪朮ハ本植物ノ球根形ノ根莖ヲ採集シ多クハ横徑ニ或ハ縱徑ニ切斷セルモノナリ
本品ハ直徑二・五乃至四センチメートル(2.5-4cm)ナリ外面ハ灰色ニシテ多數ノ根痕ヲ著ケ切斷面ハ灰色ニシテ厚サ約二乃至五ミリメートル(2-5mm)ノ皮ヲ帶ヒ圓板形ヲナセルモノハ概シテ陷窩セル脈管束筒ヲ現ハス本品ノ「パレンヒーム」中ニハ巨大扁平ニシテ外心性ノ層ヲ呈スル澱粉粒ヲ包藏ス
氣味ハ樟腦ニ類シ苦味ヲ帶フ

Radix Zingiberis.

Zingiber officinale Rose.

生薑

生薑ハ本植物ノ根莖ヲ採集シ乾燥セルモノナリ

本品ハ同一ノ平面ニ於テ分岐シ壓扁セラレ上下ノ兩面ハ概シテ柘層ヲ剝除セラレ左右ノ兩側面ハ灰色ノ柘層ヲ被ル破折面ハ類白色或ハ淡灰白色ニシテ顆粒狀ヲ呈シ粉質ニ富ミ脈管束ヲ出タシ脈管束筒ハ甚々太クシテ厚サ一ミリメートル(1mm)ニ過キサル皮部ヨリ圍繞セラレ分泌物貯藏器ハ全組織中ニ平等ニ散在ス
氣味ハ特異芳香性ニシテ苛烈灼クカ如シ

Resina Dammar.

Shorea Wisneci Stapf.

ダママル脂

ダママル脂ハ本植物或ハ龍腦樹科所屬ノ他ノ植物ヨリ採集セル樹脂ナリ
本品ハ帶黃白色透明ニシテ鐘乳石狀或ハ梨子形若クハ楯木形ノ塊ヲナシ大サ一定ナラス
本品ハ「エーテル」クロ「フォルム」又「硫化炭素」容易ニ溶解シ酒精ニ較シ溶解シ難シ本品ヲ研磨スルニ白色無臭ノ粉末ヲ生シ其粉末ハ百度ニ於テ軟化セス
本品ノ細末一分ニ「アムモニア」水十分ヲ加ヘテ振盪シ半時間放置シ濾過シテ得タル澄明或ハ蛋白質濁ノ液ニ醋酸ヲ加ヘテ過飽スルニ溷濁ヲ生ス可カラス

Resina Guajaci.

Guajacum officinale L.

愈瘡木脂

愈瘡木脂ハ本植物ヨリ得タル樹脂ナリ
本品ハ帶綠褐色或ハ帶赤褐色ノ塊ヲナシ破折面ハ硝子様ニシテ小碎片ハ透映ナリ其粉末ハ氣中ニ於テ綠色ニ變ス熱スレハ熔融シテ微ニ安息香ニ類スル香氣ヲ放ツ
本品ハ酒精並カリ油液ニ溶解シテ僅微ノ夾雜物ヲ遺スニ過ク可カラス又其酒精溶液ニ過クロール鐵溶液ヲ加フレハ藍色ヲ呈セサル可カラス
本品一分ヲ約五分ノ石油「エーテル」ト共ニ振盪シ濾過シテ得タル液ニ同容量ノ醋酸銅溶液(1:1000)

ヲ加フルニ濁濁ヲ呈ス可カラス

○ Resina Jalapae.

ヤラツバ脂

ヤラツバ根粗末

ヲ取り之ニ

一分(10)

酒精

四分(40)

酒精

二分(20)

ヲ注キ屢ニ振盪シテ二十四時間温浸シ壓搾シ更ニ其残渣ニ

ヲ加ヘ上法ノ如ク温浸壓搾シ濾液ヲ合シテ濾過シ蒸餾シテ酒精ヲ去リ殘留セル樹脂ヲ温湯ニテ反

覆洗滌シ其洗液ノ無色トナルヲ度トシ重湯煎上ニ於テ攪拌シツ、乾燥シ製スヘシ

本品ハ褐色ノ塊ニシテ破碎シ易ク其破碎面ハ光澤ヲ帶ヒ邊緣ハ透映ナリ酒精ニ容易ニ溶解シ硫化

炭素ニ溶解セス

本品一分ヲ十分ノ「アムモニア」水ト共ニ硝子壺ニ容レ密栓シテ温浸スルニ溶解ス此溶液ハ冷後凝膠

Resina Pini.

Pinus 屬ノ樹脂

松脂

松脂ハ木屬諸種植物ノ幹ヨリ滲出セル「テレピンチーナ」ノ乾燥ニ由テ生シタル樹脂ナリ

本品ハ黄色或ハ帶褐黄色ノ塊ヲナシ微ニ「テレピンチーナ」ニ類スル香氣ヲ有シ多少透映、破碎シ易

ク破碎面ハ貝殻狀ヲ呈シ重湯煎上ニ熱スレハ熔融シ酒精竝アルカリニ溶解ス

本品ヲ酒精ニ溶解スルニ僅ニ夾雜物ヲ遺スニ過ク可カラス

Resina Podophylli.

Podophyllum peltatum L.

ポドフィラム脂

ポドフィラム脂ハ木植物ノ根ヨリ得タル樹脂ナリ

本品ハ黄色或ハ帶緑褐色ノ粉末或ハ類黄色或ハ帶褐灰色ノ塊ヲナシ味苦ク百度ニ熱スレハ熔融セ

ズニテ暗色ヲ呈ス水ニ殆ト溶解セス「エーテル」ニ著シク溶解ス

本品ニ水ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ殆ト無色ニシテ中性ノ反應ヲ微シ此液ニ過クロール鐵

溶液ヲ和スレハ淡褐色ヲ呈シ又次醋酸鉛溶液ヲ和スレハ黄色ヲ呈シテ微ニ濁濁シ二三時間ヲ經レ

ハ赤黄色絮狀ノ沈澱ヲ析出ス

本品一分ハ十分ノ温酒精竝百分ノ「アムモニア」水ニ容易ニ溶解シ其酒精溶液ニ水ヲ加フレハ褐色

ノ沈澱ヲ生スヘシ其「アムモニア」溶液ニ酸類ヲ加ヘテ中和スルモ亦然リ

本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ一分以上ノ固性物ヲ遺ス可カラス

注意シテ貯フヘシ

Resorcinum.

C₆H₂O₂ = 110.06

レゾルチン

レゾルチンハ無色或ハ僅ニ紅色ヲ帶フル結晶ニシテ特異ノ臭氣ヲ有シ味ハ苛辣性ニシテ微ニ甘

ン百十乃至百十一度ニ於テ熔融ス約一分ノ水約一分ノ酒精ニ溶解シ又エーテル並グリセリンニ容易ニ溶解シ「クロ、フオルム」並硫化炭素ニ溶解シ難シ

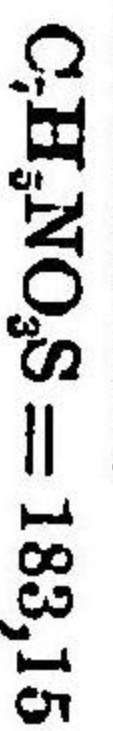
本品ノ水溶液(1:20)ハ次醋酸鉛溶液ニ由テ白濁ヲ生ス

本品0.05グラム(0.05%)ヲ酒石酸0.1グラム(0.1%)及硫酸十滴ト共ニ注意シテ温ムレハ暗猩紅色ノ液ヲ生ス

本品ノ水溶液(1:20)ハ無色殆ト中性ニシテ温ムルモ石炭酸ノ臭氣ヲ發ス可カラズ

本品0.1グラム(0.2%)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留セスシテ燃化スヘシ光ヲ遮リ貯フヘシ

Saccharinum.



サツカリン

サツカリンハ白色無臭結晶性ノ粉末ニシテ酸性ノ反應ヲ微シ味極メテ甘ク水ヲ以テ一萬倍ニ稀釋スルモ尙甘味ヲ有ス約四百分ノ水二十四分ノ沸湯又二十五分ノ酒精ニ溶解シ「エーテル」ニ溶解シ難ク「ナトロン」並液並尿酸ナトリウム溶液ニ容易ニ溶解ス「熔融點」約二百二十四度ナリ

本品ヲ苛性カリト共ニ注意シテ熔融シ之ヲ水ニ溶解シ其溶液ニ鹽酸ヲ加ヘテ弱酸性トナシタル後稀薄ノ過クロール鐵溶液ヲ滴加スレハ紫色ヲ呈ス

本品ハ硫酸ニ由テ染色セス之ヲ重湯煎上ニ温ムルモ微黃色ヲ呈スルニ過ク可カラズ

Saccharinum soluble.

溶性サツカリン

溶性サツカリンハ白色結晶性ノ粉末或ハ無色透映ノ結晶ニシテ中性ノ反應ヲ微シ味極メテ甘ク水ヲ以テ一萬倍ニ稀釋スルモ尙甘味ヲ有シ水並稀酒精ニ容易ニ溶解シ結晶形ノモノハ氣中ニ於テ風

化ス

本品ヲ苛性カリト共ニ注意シテ熔融シ之ヲ水ニ溶解シ其溶液ニ鹽酸ヲ加ヘテ弱酸性トナシタル後稀薄ノ過クロール鐵溶液ヲ滴加スレハ紫色ヲ呈ス又本品ヲ熱灼シテ得タル殘留物ヲ無色ノ火焰中ニ熱スレハ之ヲ黃色ニ染メ

本品ノ水溶液(1:10)ハ赤色試験紙ヲ直チニ藍變ス可カラズ又之ニ硝酸ヲ和シテ生シタル沈澱ヲ濾過シテ得タル液ハ硝酸バリウム溶液ニ由テ變化セシ硝酸銀溶液ヲ加フルモ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラズ

本品0.1グラム(0.1%)ヲ硫酸五立方センチメートル(5 ccm)ニ和シ重湯煎上ニ温ムルモ微ニ褐色ヲ呈スルニ過ク可カラズ

本品0.5グラム(0.5%)ヲ熱灼スルニ0.1乃至0.17グラム(0.14-0.17%)ノ殘留物ヲ遺シテ燃化スヘシ

Saccharum.



白糖

白糖ハ純白色ノ乾燥結晶或ハ純白色乾燥結晶性ノ塊片或ハ粉末ニシテ臭氣ナク味甚メ甘シ0.5分ノ水ニ溶解ス

本品十グラム(10%)ニ水五立方センチメートル(5 ccm)ヲ和スレハ證明無色ニ溶解スヘシ此液ハ試験紙ヲ變色セス又酒精ヲ加フルニ隨意ノ比例ニ於テ證明ニ混和スヘシ

本品ノ水溶液(1:10)ハ硫化水素水ニ由テ變化セシ又硝酸アムモニウム溶液、硝酸銀溶液又硝酸バリウム溶液ニ由テ蛋白濁ヲ起スニ過ク可カラズ

O Saccharum Lactis.



乳糖

乳糖ハ類白色ノ結晶塊或ハ純白色ノ粉末ニシテ臭氣ナク微ニ甘味ヲ有シ七分ノ水竝一分ノ沸湯ニ溶解ス

本品ノ水溶液ニ炭酸ナトリウム溶液ヲ和シテ熱スレハ黄色ヲ呈シ之ニ次硝酸蒼鉛ヲ加ヘテ二三時間煮沸スレハ黑色ヲ呈ス

本品ノ水溶液(1:20)ハ澄明無色ニシテ試験紙ヲ變色セス又硝酸銀溶液竝硝酸バリウム溶液ニ由テ極メテ僅微ノ濁濁ヲ生スルニ過ク可カラス又硫酸五立方センチメートル(5cc)ヲ淺皿ニ盛リ之ニ本品一グラム(1g)ヲ撒布シ十五度ヲ超エサル温ニ於テ一時間ヲ經ルモ微ニ染色スルニ止マルヘシ

本品ノ粉末十五グラム(15g)ヲ稀酒精五十立方センチメートル(50cc)ニ和シ半時間反覆振盪シ濾過シテ得タル液十立方センチメートル(10cc)ヲ重湯煎上ニ蒸發スルニ0.04gノ殘留物ヲ遺スニ過ク可カラス

本品0.2グラム(0.2g)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス

○Sal Carolinum factitum.

人工カル、ス泉鹽

人工カル、ス泉鹽ハ

乾燥硫酸ナトリウム

硫酸カリウム

クロールナトリウム

重炭酸ナトリウム

ヲ取リ中末トナシ混和シ製スヘシ

本品ハ乾燥白色ノ粉末ニシテ水ニ溶解シ酸類ヲ加フレハ劇シク泡沸ス

四十七分 (47.0)

二分 (2.0)

十五分 (15.0)

三十六分 (36.0)

本品六グラム(6g)ヲ水一リートル(1L)ニ溶解スレハカル、ス泉ニ類スル液ヲ得

Sandaraca

Callicia quadrivalvis Forst.

サンダラツク

サンダラツクハ木植物ノ幹ヨリ得タル樹脂ナリ

本品ハ淡枸橈黄色透映ノ顆粒ニシテ味微ニ苦ク之ヲ熱スレハ佳快ノ香氣ヲ放チ熔融シテ終ニ燃化ス

本品ハ冷酒精ニ一部溶解シ熱酒精竝テレピン油ニ全溶ス

○Santonium.

C₁₅H₁₈O₂ = 246.18

サントニン

サントニンハ光澤アル無色中性ノ小葉狀結晶ニシテ光ニ觸ルレハ黄色トナリ味苦ク五十分ノ水四十分ノ酒精又四分ノクロ、フォルムニ溶解ス約百七十度ニ於テ熔融シ更ニ強ク熱スレハ一部分ハ昇華シ一部分ハ炭化ス

本品ヲ硫酸及水同容量ノ混液ニ煮沸シテ、溶解シ過クロール鐵溶液數滴ヲ和スレハ紫色ヲ呈ス

本品ニ硫酸或ハ硝酸ヲ加ヘテ濕潤スルニ直チニ染色ス可カラス

本品一分ヲ水百分及稀硫酸五分ト共ニ煮沸シ水ヲ放冷セル後濾過シテ得タル液ハ苦味ヲ呈セス之ニ重クロム酸カリウム溶液二三滴ヲ加フルニ沈澱ヲ生ス可カラス

本品ノ粉末0.1グラム(0.1g)ヲ硫酸及水各一立方センチメートル(1cc)ノ冷混液ト共ニ振盪スルニ染色ス可カラス

本品0.2グラム(0.2g)ヲ燃化スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Sapo jalapinus.
ヤラップバ石鹼

ヤラップバ石鹼ハ

ヤラップバ脂細末

ヲ取り混和シ製スヘシ

各等分

Sapo kalinus.
カリ石鹼

カリ石鹼ハ

亞麻仁油

ヲ瓷器ニ取り重湯煎上ニ温メ攪拌シツノ之ニ

二十分 (20.0)

苛性カリ溶液(比重一・一四)

二十七分 (27.0)

酒精

一分 (1.0)

ヲ混和シ温ヲ與ヘテ透明ノ石鹼膠トナシ製スヘシ

本品ハ透明帶橘黄色全質均等ノ軟塊ニシテ不快ナラサル微臭ヲ帶ヒ水並酒精ニ溶解ス

本品十グラム(10.0)ニ酒精三十立方センチメートル(30.0cc)ヲ加ヘテ溶解シタルモノハ定規鹽酸

〇・五立方センチメートル(0.5cc)ニ由テ潤濁セス更ニフェニールフタレイン溶液一滴ヲ加フルニ

紅色ヲ呈ス可カラヌ

Sapo medicatus.
藥用石鹼

藥用石鹼ハ

苛性ナトロン溶液(比重一・一七)

百二十分 (20.0)

ヲ取り重湯煎上ニ温メ攪拌シツノ漸々ニ

豚脂

五十分 (50.0)

オレーフ油

五十分 (50.0)

ノ溶和物ヲ加ヘテ半時間温メタル後

酒精

十二分 (12.0)

ヲ混和シ攪拌シテ全質均等トナルニ至リ徐々ニ

常水

二百分 (200.0)

ヲ和シテ熱ヲ與ヘ尙必要ナルトキハ少量ノ苛性ナトロン溶液ヲ加ヘテ透明ノ石鹼膠トナルニ至リ

其一部分ヲ熱湯ニ溶解スレハ澄明ノ液ヲ得ルヲ度トシ

食鹽

二十五分 (25.0)

炭酸ナトリウム

三分 (3.0)

常水

八十分 (80.0)

ノ濾過セル溶液ヲ石鹼膠ニ加ヘ攪拌シツノ尙熱シテ石鹼ノ全ク析出スルニ至リ冷後其母液ヲ去リ

少量ノ水ヲ以テ頻々洗滌シ強ク壓搾シ截テ小片トナシ温處ニ乾燥シ製スヘシ

本品ハ白色ノ塊片ニシテ敗油臭ヲ有セス水並酒精ニ溶解ス

本品一グラム(1.0)ニ酒精五立方センチメートル(5.0cc)ヲ加ヘ温ヲ與ヘテ溶解シタルモノハフェニ

ールフタレイン溶液一滴ニ由テ紅色ヲ呈ス可カラヌ又硫化水素水ニ由テ變化ス可カラヌ

塚中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Sapo viridis.
綠石鹼

綠石鹼ハ透明黃褐色或ハ類綠色粘滑ノ軟塊ニシテ水ニ全ク或ハ殆ト澄明ニ溶解ス

本品五グラム(5.0)ヲ沸湯十立方センチメートル(10.0cc)ニ溶解シ冷後其一容量ニ同容量ノ酒精ヲ和

スルニ其液透明ニ止マリ之ニ鹽酸二滴ヲ加フルモ絮狀ノ沈澱ヲ生ス可カラス
本品五グラム(5g)ヲ硝子壺ニ取り沸湯百立方センチメートル(100cc)ニ溶解シ稀硫酸十五立方センチメートル(15cc)ヲ和シ重湯煎上ニ温メ液面ニ透明ノ油酸層ヲ見ルニ至リ冷後石油ベンチン五十立方センチメートル(50cc)ヲ注キ栓塞シテ搖動シ油酸層ノ溶解スルニ至リ其二十五立方センチメートル(25cc)ヲ硝子器ニ取り微温ヲ以テ石油ベンチンヲ揮散セシメ茲ニ得タル殘留物ヲ七十五度ヲ超エサル温ニ於テ乾燥秤量スルニ其殘留物ノ重量少ナクモ一グラム(1g)ナラサル可カラス

Seopolaminum hydrobromicum.



プロロム水素酸スコポラミン

プロロム水素酸スコポラミンハ無色稜柱狀結晶ニシテ臭氣ナク味苦ク且苛辣ナリ水或酒精ニ容易ニ溶解シテ無色弱酸性ノ液ヲ生シエーゼル 竝クロ、フォルムニ僅微ニ溶解ス除濕器内ニテ乾燥セルモノハ約百八十度ニ於テ熔融ス
本品ノ水溶液(1:50)ハ硝酸銀溶液ニ由テ類黃色ノ沈澱ヲ生シナトロン濾液ニ由テ類白色ノ潤濁ヲ生シ暫時ニシテ消失ス又アムモニア水ニ由テ變化セス
本品約〇・〇一グラム(0.01g)ヲ瓷皿ニ取り五滴ノ發烟硝酸ヲ和シ重湯煎上ニ蒸發スレハ極メテ微細類黃色ヲ呈スル物質ヲ殘留ス此殘留物ハ冷後之ニ酒精製カリ濾液ヲ撒注スレハ紫色ヲ呈ス
本品ハ初メ除濕器内後百度ニ於テ乾燥スルニ其重量ヲ減失スルコト百分ニ付キ約十二分ニ過ク可カラス
本品〇・〇二グラム(0.02g)ヲ燃化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラス
最モ注意ニテ貯フヘシ

Sebum bovinum.

Bos Taurus, L.

牛脂

牛脂ハ牛ノ脂肪組織ニ水ヲ和シ熱ヲ加ヘテ熔出シ水ヲ以テ洗滌シタル後水分ヲ除却シテ得タル脂肪ナリ

本品ハ白色或ハ微黃色ノ塊ニシテ四十五乃至五十度ニ於テ熔融シ全ク透明ニシテ取油臭ヲ帯ヒサル液トナルヘシ此液ニ温酒精ヲ和シ振盪シ冷後濾過シテ得タル液ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノハ試験紙ヲ變色ス可カラス

Secale cornutum.

Claviceps purpurea Tul.

麥角

麥角ハ特ニ *Secale cereale L.*ニ發生セル本植物ノ保藏菌體ヲ採集シ微温ヲ施シテ乾燥セルモノナリ
本品ハ鈍キ三稜或ハ四稜ヲ有シ多クハ稍彎曲シ長サ十乃至三十ミリメートル(10-30mm)太サ二・五乃至五ミリメートル(2.5-5mm)兩端少シク狹細トナリ多クハ縱溝ヲ有シ外面ハ暗紫色乃至黒色ニシテ破折面ハ類赤色或ハ類白色ヲ呈シ顯微鏡下ニ檢視スレハ紫色ヲ呈スル皮層ノ外ハ無色ニシテ平等ノ組織ヨリ成ル

本品ハ味淡泊ニシテ其一分ニ十分ノ熱湯ヲ注加スレハ特異ノ臭氣ヲ發シ「アムモニア様又ハ取油性ノ臭氣ヲ發ス可カラス
本品ハ粉末トナシテ貯フ可カラス

本品ハ除濕器内ニ於テ乾燥シ密閉シ注意シテ貯フヘシ
Semen Colchici.

Colchicum autumnale L.

コルヒクム子

コルヒクム子ハ本植物ノ種子ナリ

本品ハ殆ト球圓形ヲ有シ直徑二ミリメートル(2mm)ニ至リ新鮮ナルモノハ糖分ノ分泌ニ由テ粘著性ヲ有ス外面ハ褐色ニシテ陥點ヲ現ハシ或ハ細微ノ皺紋ヲ帶ヒ一方ニ稜隆起セル臍點ヲ著ク子殻ハ菲薄褐色ニシテ頽敗セル細胞ヨリ成リ胚乳及長サ〇・五ミリメートル(0.5mm)ニ過キサル芽胎ヲ包藏シ其胚乳ヲ構成スル細胞ハ灰色厚壁性ニシテ圓輪狀ノ胞孔ヲ具ヘ脂肪ヲ含有ス
本品ハ味甚タ苦シ
注意シテ貯マヘシ

Semen Lini.

Linum usitatissimum L.

亞麻仁

亞麻仁ハ本植物ノ種子ナリ

本品ハ扁平卵圓形ヲナシ長サ四乃至六ミリメートル(4-6mm)類黃色乃至褐色ヲ有シ光澤ヲ帶フ子殻ノ表皮ハ粘液細胞ヨリ成リ菲薄ナル胚乳並芽胎ハ脂肪ヲ含有シ澱粉ヲ缺如ス
本品ハ味緩和油樣粘滑ニシテ敗油性ナラス

Semen Myristicae.

Myristica fragrans Houtt.

肉豆蔻

肉豆蔻ハ本植物ノ種子ニシテ子殻ヲ除去セルモノナリ

本品ハ鈍卵圓形或ハ短卵圓形ヲナシ長サ約二センチメートル(2cm)幅一センチメートル(1cm)ニ至リ外面ハ褐色ニシテ白色ノ石灰粉ヲ被リ縱徑ニ通走セル廣キ淺溝ト緻密ノ網紋ヲナセル狹溝トヲ現ハス橫斷面ニハ脂肪及澱粉ヲ包藏セル胚乳中ニ芳香性ノ分泌物ヲ含有スル褐色ノ線條ヲ認ム
本品ハ氣味芳香性ニシテ辛苦ナリ

Semen Physostigmatis. Fabae Calabariae.

Physostigma venenosum Baifour.

カラハル豆

カラハル豆ハ本植物ノ種子ナリ

本品ハ長扁圓形ヲナシ稜腎臟形ニ彎曲シ長サ約三十ミリメートル(30mm)廣サ十五ミリメートル(15mm)厚サ十ミリメートル(10mm)ニ至リ隆起セル邊緣ニハ全長徑ニ亙リテ臍溝ヲ有シ其質堅ク子皮ハ褐色ニシテ光澤ヲ帶ヒ類白色ノ子葉二箇ヲ包藏ス
注意シテ貯マヘシ

Semen Pruni armeniacaе.

Prunus armeniaca L.

杏仁

杏仁ハ本植物ノ種子ナリ

本品ハ不相對性ノ卵圓形ヲナシ扁平セラレ長サ約十五ミリメートル(15mm)幅十二ミリメートル(12mm)ニ至リ一端ハ尖銳ニシテ他ノ一端ハ圓形ヲナシ此部位ニ於テハ厚サ六ミリメートル(6mm)ニ至リ子殻ハ褐色ニシテ外面ハ脱落シ易キ厚壁性ノ表皮細胞ニ由テ粉末狀ヲ呈シ内部ニハ嚢點ヨリ出タル多數ノ脈管束通走ス
本品ヲ熱湯中ニ軟化セシムレハ薄キ胚乳ト共ニ子殻ヲ剝離スルコトヲ得子葉ハ純白色ナリ
本品ハ味甚タ苦クシテ敗油性ナラス又水ヲ注キテ搗碎スレハ揮發苦扁桃油ノ香氣ヲ放ツヘシ

Semen Sinapis.

Sinapis cerua Thunb. et

Brassica nigra Koch.

芥子

芥子ハ本兩種植物ノ種子ナリ

本品ハ略、球圓形ヲナシ太サ一・五ミリメートル(1.5 mm)ニ至リ帶褐黄色或ハ暗褐色ヲ有セルヘテ以テ檢視スレハ極メテ細小ノ凹窩ヲ現ハス子葉ハ帶綠黄色ニシテ軟狀ニ重疊ス
 本品ノ粉末ハ之ヲ顯微鏡下ニ檢視スルニ尿酸鹽結晶及澱粉其他異物ヲ認ム可カラス
 本品ノ粉末五グラム(5g)ヲ硝子壺ニ取り二十乃至二十五度ノ水百立方センチメートル(100 cc)ヲ注キ栓塞シ反覆搖動シテ二時間放置シタル後酒精二十立方センチメートル(20 cc)及オレイン油二立方センチメートル(2 cc)ヲ加ヘ善ク冷却シテ蒸餾シ最初ノ餾液四十乃至五十立方センチメートル(40-50 cc)ヲ豫メアムモニア水十立方センチメートル(10 cc)ヲ盛リタル内容百立方センチメートル(100 cc)ノ測容硝子壺中ニ餾取シ之ニ十分定規硝酸銀液二十立方センチメートル(20 cc)ヲ注加シ尋テ水ヲ加ヘテ百立方センチメートル(100 cc)トナシ栓塞シ屢ニ振盪シテ二十四時間放置シ濾過シ其澄明液五十立方センチメートル(50 cc)ニ硝酸六立方センチメートル(6 cc)及稀薄過硫酸鐵溶液(1:20)一立方センチメートル(1 cc)ヲ和シタル後十分定規硫チアンアムモニウム液ヲ滴加シテ紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト七・二立方センチメートル(7.2 cc)ニ過ク可カラス

Semen Strophanthi.

Strophanthus 屬

ストロファンツス子

ストロファンツス子ハ本屬植物ノ種子ヲ採集シ芒ヲ除去セルモノナリ

本品ハ鏡形ヲナシ長サ十七ヨリメートル(17 mm)幅五ミリメートル(5 mm)厚サ三ミリメートル(3 mm)ニ至リ密ニ毛茸ヲ帶フ其毛茸ハ單一ノ細胞ヨリ成リ種子ノ尖端ニ向テ偃伏ス本品ヲ毛茸ノ方向ニ從ヒ視レハ淡類綠色ヲ現ハシ他ノ方面ヨリ視レハ其色較ク灰色ニ類ス總線ハ扁平ナル側面ノ中央部ヨリ出テ芒ノ附著部ニ達ス子殻ハ菲薄ニシテ壓縮セル薄壁性細胞ヨリ成ル表皮細胞ノ側壁ハ厚化シテ線條ヲ現ハシ毛茸ハ表皮細胞ノ中央部ヨリ出ツ胚乳ハ白色菲薄芽胎ハ白色縱直

ニシテ稔熟セル種子ニ在テハ或ハ澱粉顆粒ヲ包藏セス或ハ大サ〇・〇〇八ミリメートル(0.008 mm)ニ過キサル澱粉顆粒ヲ包藏ス芽胎ノ組織ハ尿酸鹽結晶ヲ缺ク二箇ノ子葉ハ扁平ナリ

本品ノ横断面ニ硫酸一滴ヲ點スレハ其胚乳著シク藍綠色ヲ呈シ漸次赤色ニ變遷ス
 本品ハ味苦シ
 注意シテ貯フヘシ

Semen Strychni.

Strychnos Nux vomica L.

番木鱧 馬錢子

番木鱧ハ木植物ノ種子ナリ

本品ハ圓板形ヲナシ多クハ稍彎曲シ帶灰黄色ニシテ直徑二十乃至二十五ミリメートル(20-25 mm)厚サ二乃至五ミリメートル(2-5 mm)ニ至ル兩面ニハ中央ヨリ周邊ニ向テ偃伏セル絹絲様ノ光澤アル毛茸密生ス胚乳ハ其質堅ク角質様ニシテ長サ約七ミリメートル(7 mm)ノ芽胎ヲ包藏ス芽胎ハ種子ノ邊緣ニ向テ縱直ノ子根ヲ出タシ其部位少シク隆起ス胚乳ノ細胞ハ皮壁厚ク胞孔ヲ現ハサズ澱粉ヲ含有セス又胚乳ノ切片ハ發烟硝酸ニ由テ橙黄色ヲ呈ス

本品ハ味甚ク苦シ

本品ノ百度ニ於テ乾燥シタル中末十五グラム(15 g)ニエーテル百二十九立方センチメートル(139 cc)及クロロフォルム三十三立方センチメートル(33.5 cc)ヲ加ヘ強ク振盪シテ二時間放置シタル液二分及水一分ノ混液十立方センチメートル(10 cc)ヲ和シ屢ニ強ク振盪シテ二時間放置シタル後更ニ十五立方センチメートル(15 cc)若クハ尙多量ノ水ヲ加ヘ強ク振盪シテ粉末ヲ集團セシメ一時間放置シ透明ノクロロフォルムエーテル液百十五立方センチメートル(115 cc)ヲ取り蓋ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ小硝子壺中ニ濾入シ蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セルクロロフォルムエーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ透次ニ同各エーテル六立方センチメートル(6 cc)及クロロフォルム一立方センチメートル(1 cc)ノ混液五立方センチメートル(5 cc)ヲ用ヒテ小硝子壺

ヲ洗滌シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ十分定規鹽酸十立方センチメートル(10 ccm)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロ、フォルム、エーテル」層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性澄明液ヲ豫メ水ヲ以テ濡ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容百立方センチメートル(100 ccm)ノ無色硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロ、フォルム、エーテル」液ニ逐次三回各十立方センチメートル(10 ccm)ノ水ヲ加ヘテ振盪シ其水液ヲ前ノ濾紙ヲ用ヒテ濾過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗滌シ全濾液ニ水ヲ加ヘ稀釋シテ百立方センチメートル(100 ccm)トナシ共五十立方センチメートル(50 ccm)ヲ内容約二百立方センチメートル(200 ccm)ノ無色硝子壺中ニ取り水約五十立方センチメートル(50 ccm)ヲ加ヘテ「エーテル」ヲ注加シテ壺中エーテル層ノ高サ約一センチメートル(1 cm)ニ達スルニ至リ「ヨード」ヲシテ溶液五滴ヲ點加シ強ク振盪シツ、百分定規カリ液ヲ滴加シ下層ノ水液淡紅色ヲ呈スルニ至リ「ヨード」ニハ該液ヲ費スコト十五・六立方センチメートル(15.6 ccm)ニ過ク可カラス

注意シテ貯フハ

Semen Tonco. Faba Tonco.

Dipentix odorata Willd.

トニコ豆

トニコ豆ハ本植物ノ種子ナリ

本品ハ其形長ク眞直或ハ少シク彎曲シ長サ三乃至四センチメートル(3-4 cm)廣サ約十五ミリメートル(15 mm)ナリ子殻ハ暗褐色ニシテ脂肪様ノ光澤ヲ帶ヒ平滑或ハ多少ノ皺紋ヲ現ハシ菲薄ニシテ破碎シ易ク中ニ二片ノ子葉ヨリ成レル淡褐色脂肪様ノ子核ヲ包裹ス

本品ノ香氣ハ佳快芳香性ニシテ味ハ苦シ

Serum antidiphthericum.

デフテリア血清

デフテリア血清ハ「デフテリア」毒素ヲ以テ免疫シタル馬ノ血清ニシテ硝子壺ニ容レ封緘ヲ施シ製造

所名、一立方センチメートル(1 ccm)中ノ免疫單位數、一壺中ノ免疫單位數、試驗番號、試驗年月日ヲ表記シ光線ニ觸レサル様包裝シタルモノナリ

本品ヲ「ブイオン」或ハ寒天培養基ニ好氣性及嫌氣性培養法ヲ行フニ無菌ナラサル可カラス

(甲) 液體デフテリア血清

Serum antidiphthericum liquidum.

本品ハ類黃色澄明或ハ微ニ濁濁セル液ニシテ貯藏ノ目的ニ添加セル防腐劑ノ臭氣ヲ有ス

本品一立方センチメートル(1 ccm)中ニハ五百免疫單位以上ヲ有セサル可カラス但免疫單位ノ計算ハ「ペーリング、モールリヒ法」ニ據ル

本品ハ一壺中ノ免疫單位數ニ從ヒ通常左ノ三種ニ區別ス

第一號 六百免疫單位

第二號 千免疫單位

第三號 千五百免疫單位

本品〇・五立方センチメートル(0.5 ccm)ヲ體重約十五グラム(15 g)ノ南京鼠ノ皮下ニ及其十立方センチメートル(10 ccm)ヲ「モルモット」ノ皮下ニ注射スルニ之ヲ致死セシム可カラス

本品ノ著シク濁濁シ又ハ多量ノ涎澤ヲ含ムモノハ供用ス可カラス

冷暗處ニ注意シテ貯フヘシ但一年以上ニ過ク可カラス

(乙) 乾燥デフテリア血清

Serum antidiphthericum siccum.

本品ハ乾燥シタル「デフテリア」血清ニシテ黃色透映ノ小葉片或ハ帶黃白色ノ粉末ナリ

本品一グラム(1 g)ハ少ナクモ五千免疫單位ヲ有シ防腐劑及其他ノ添加物ヲ含有ス可カラス

本品一分ヲ十分ノ水ニ溶解シタルモノハ液體デフテリア血清ト同一ノ外觀ヲ呈スヘシ

本品一分ヲ十分ノ滅菌水ニ溶解シタルモノ、試験ハ液體デフテリア血清ノ條ニ據ル所ニ準據ス

ヘシ

本品ハ用ニ臨テ石炭酸水(1:200)又ハ滅菌水ニ溶解スヘシ
冷暗處ニ注意シテ貯フヘシ

Serum antitetanicum.

破傷風血清

破傷風血清ハ破傷風毒素ヲ以テ免疫シタル馬ノ血清ニシテ硝子壺ニ容レ封緘ヲ施シ製造所名、一立方センチメートル(1cc)中ノ免疫單位數、一壺中ノ免疫單位數、試驗番號、試驗年月日ヲ表記シ光線ニ觸レサル様包裝シタルモノナリ

本品ヲブイヨン竝寒天培養基ニ好氣性及嫌氣性培養法ヲ行フニ無菌ナラサル可カラズ

(甲) 液體破傷風血清

Serum antitetanicum liquidum.

本品ハ類黃色透明或ハ微ニ濁濁セル液ニシテ貯藏ノ目的ニ添加セル防腐劑ノ臭氣ヲ有ス

本品一立方センチメートル(1cc)中ニハ五免疫單位以上ヲ有セサル可カラズ但免疫單位ノ計算ハ「ペーリング法」ニ據ル

本品〇・五立方センチメートル(0.5cc)ヲ體重約十五グラム(15g)ノ南京鼠ノ皮下ニ及其十立方センチメートル(10cc)ヲ「モルキョット」ノ皮下ニ注射スルニ之ヲ致死セシム可カラズ

本品ノ著シク潤濁シ又ハ多量ノ近滓ヲ含ムモノハ供用ス可カラズ

冷暗處ニ注意シテ貯フヘシ但一年以上ニ過ク可カラズ

(乙) 乾燥破傷風血清

Serum antitetanicum siccum.

本品ハ乾燥シタル破傷風血清ニシテ透映ノ小葉片或ハ帶黃白色ノ粉末ナリ

本品一グラム(1g)ハ少ナクモ五十免疫單位ヲ有シ防腐劑及其他ノ添加物ヲ含有ス可カラズ
本品一分ヲ十分ノ水ニ溶解シタルモノハ液體破傷風血清ト同一ノ外觀ヲ呈スヘシ
本品一分ヲ十分ノ滅菌水ニ溶解シタルモノ、試験ハ液體破傷風血清ノ條ニ據ル所ニ準據スヘシ
本品ハ用ニ臨テ石炭酸水(1:200)又ハ滅菌水ニ溶解スヘシ
冷暗處ニ注意シテ貯フヘシ

Sirup.

舍利別劑

舍利別劑ヲ製スルニハ特別ニ記載スルモノ、外ハ各適當ノ比例ニ於テ所用ノ藥液ニ白糖又ハ單舍利別劑ヲ溶和シ一同煮沸スルノ後温ニ乘シ絨布ヲ以テ濾過スヘシ

舍利別劑ハ差ク乾燥セル器中ニ全滿シ冷處ニ貯フヘシ近滓ヲ有スルモノ又ハ醗酵セルモノハ供用ス可カラズ

Sirupus Althaeae.

アルテア舍利別

アルテア舍利別ハ

粗割截アルテア根

ヲ取り蒸餾水ヲ以テ洗滌シ

酒精

蒸餾水

其濾液

二分 (2.0)

一分 (1.0)

五十分 (50.0)

三十七分 (37.0)

六十三分 (63.0)

白糖

ヲ溶解シ製スヘシ

本品ハ澄明微黄色粘滑ノ舍利別ナリ

Sirupus Aurantii Corticis.

橙皮舍利別

橙皮舍利別ハ

橙皮丁幾

單舍利別

十五分 (15.0)
八十五分 (85.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ佳快ノ芳香ヲ有スル澄明帶黄褐色ノ舍利別ナリ

Sirupus Cinnamomi.

桂皮舍利別

桂皮舍利別ハ

桂皮粗末

ヲ取り

一分 (1.0)

桂皮水

五分 (5.0)

ヲ注キ二日間屢振盪シツ、冷浸シ濾過シ

其濾液

四分 (4.0)

白糖

六分 (6.0)

ヲ溶解シ製スヘシ

本品ハ類赤褐色ノ舍利別ナリ

Sirupus Croci.

サフラン舍利別

サフラン

ヲ取り

二分 (2.0)

白葡萄酒

四十五分 (45.0)

ヲ注キ二日間冷浸シ濾過シ

其濾液

四分 (4.0)

白糖

六十分 (60.0)

ヲ溶解シ製スヘシ

本品ハ澄明類黄赤色ノ舍利別ナリ

Sirupus Ferri Jodati.

ヨード鐵舍利別

ヨード鐵舍利別ハ

ヨード

四十一分 (41.0)

蒸餾水

五十分 (50.0)

ヲ取り硝子壺ニ容レ絶ヘス攪拌シツ、徐々ニ

鐵粉

十二分 (12.0)

ヲ加ヘテ得タル類綠色ノ液ヲ

單舍利別

八百五十分 (850.0)

ヲ盛リタル瓷皿中ニ小濾器ニテ濾入レ更ニ

蒸餾水

適宜

ヲ注キテ濾器ヲ洗滌シ全量ヲ千分トナシ製スヘシ
本品ハ殆ト無色微綠色或ハ微黃色透明ノ舍利別ニシテ百分中五分ノ純ヨード鐵 $\text{Fe}_2\text{O}_3 \cdot 3\text{H}_2\text{O}$ ヲ含
有ス

本品五グラム(5g)ヲ取り水及稀硫酸各十立方センチメートル(100cc)ヲ和シ之ニ過マンガン酸カ
リウム溶液(1:100)ヲ注加シテ其赤色暫時消失セサルニ至リ屢振盪シツ、常溫ニ於テ三時間放置
シ尋テ「ヨードカリウム」ニグラム(5g)ヲ混和シテ更ニ一時間放置シタルモノヲ脫色スルニハ十分定
規次亞硫酸ナトリウム液二十四ニ立方センチメートル(24.2cc)ヲ費サ、ル可カラス
無色硝子壺ニ容レ鐵線ヲ投シ密栓シ貯フヘシ

Sirupus Ipecacuanhae.

吐根舍利別

吐根丁幾

單舍利別

十分 (10.0)
九十分 (90.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ
本品ハ澄明類黃色ノ舍利別ナリ

Sirupus Mannae.

マンナ舍利別

マンナ

十分 (10.0)

ヲ取り
酒精

二分 (2.0)

蒸餾水

ニ溶解シ濾過シ

三十三分 (33.0)

共濾液

四十五分 (45.0)

白糖

五十五分 (55.0)

ヲ溶解シ製スヘシ
本品ハ類黃色ノ舍利別ナリ

Sirupus Menthae.

薄荷舍利別

薄荷舍利別ハ

中割截薄荷葉

二分 (2.0)

ヲ取り

酒精

一分 (1.0)

ヲ以テ濡ホシ

蒸餾水

十分 (10.0)

ヲ注キ屢攪拌シツ、二十四時間冷浸シ壓搾シ濾過シ

其濾液

七分 (7.0)

白糖

十三分 (13.0)

ヲ溶解シ製スヘシ

本品ハ類綠褐色ノ舍利別ナリ

Sirupus Rhei. 大黃舍利別

大黃舍利別ハ

粗剉截大黃

炭酸カリウム

硼酸ナトリウム

ヲ取リ

蒸餾水

ヲ加ヘテ十二時間冷浸シ漉過シ漉液ヲ煮沸シ漉過シ

其濾液

桂皮水

白糖

ヲ溶解シ全量ヲ二百分トナシ製スヘシ

本品ハ澄明褐黄色ノ舍利別ナリ

Sirupus Rubi Idaei.

覆盆子舍利別

覆盆子舍利別ハ新鮮ナル覆盆子ヲ取リ搗碎シ蓋覆シ展攪拌シツ、約二十度ノ温ニ於テ放置シ其

一部分ヲ取リ漉過シ其濾液一容量ニ半容量ノ酒精ヲ加フルニ漉濁ヲ呈セサルニ至リ壓搾シ漉過

シ

其濾液

十分 (10.0)
一分 (1.0)
一分 (1.0)

八十分 (80.0)
六十分 (60.0)

二十分 (20.0)
百二十分 (120.0)

七分 (7.0)

白糖

ヲ溶解シ製スヘシ

十三分 (13.0)

本品ハ赤色ノ舍利別ナリ

本品十立方センチメートル(10 cm)ニ水十立方センチメートル(10 cm)ヲ加ヘテ稀釋シ重硫酸カリ

ウム溶液五立方センチメートル(5 cm)ヲ和シ之ニ脱脂セル毛絲二三條ヲ投シ十分時間煮沸シタル

後毛絲ヲ取リ善ク洗滌スルニ紅染ス可カラズ

Sirupus Senegae.

セネガ舍利別

セネガ舍利別ハ

中剉截セネガ根

ヲ取リ

蒸餾水

酒精

ヲ注キ二日間冷浸シ壓搾シ漉過シ

其濾液

白糖

ヲ溶解シ製スヘシ

六十分 (60.0)

本品ハ澄明類黄色ノ舍利別ニシテ過クロール鐵溶液ニ由テ帶褐綠色ヲ呈ス

Sirupus Sennae.

センナ舍利別

センナ舍利別ハ

中割截センナ葉 十分 (10.0)
搗碎セル茴香 一分 (1.0)

ヲ取リ 酒精 五分 (5.0)
ヲ注キテ溜ホレ

蒸餾水 六十分 (60.0)
ヲ注キ十二時間冷浸シ壓ヲ加ヘスシテ濾過シ濾液ヲ煮沸シ濾過シ冷後

其濾液 三十五分 (35.0)

白糖 六十五分 (65.0)
ヲ溶解シ製スヘシ

本品ハ澄明褐色ノ舍利別ナリ
Sirupus Sennae cum Manna.

センナマンナ舍利別

中割截センナ葉 三十五分 (35.0)
搗碎茴香 二分 (2.0)

ヲ取リ 沸騰蒸餾水 三百五十分 (350.0)

ヲ注キ十二時間放置シタル後壓濾シ 其濾液 三百五十分 (350.0)

白糖 五十分 (50.0)

白糖 四百分 (400.0)
ヲ溶解シ沈定シテ上清液ヲ傾取シ蒸發シテ舍利別稠トナシ濾過シ製スヘシ

本品ハ暗褐色ノ舍利別ナリ
○*Sirupus simplex.*

單舍利別 六十五分 (65.0)
白糖 三十五分 (35.0)
ヲ取リ 熱蒸餾水

ニ溶解シ製スヘシ

本品ハ無色無臭澄明ノ舍利別ニシテ比重一・三二ナリ
Sirupus Zingiberis.

生薑舍利別

生薑舍利別 十分 (10.0)
生薑丁幾 九十分 (90.0)

單舍利別 ヲ取リ混和シ製スヘシ

本品ハ微濁微黄色ノ舍利別ナリ
Sparteinum sulfuricum.

硫酸スバルテイン $C_{15}H_{21}N_7H_2SO_4 + 5H_2O = 422.52$

硫酸スバルテイン 白色顆粒狀粉末ニシテ臭氣ナク二分ノ水並五分ノ酒精

ニ溶解シ酸性ノ反應ヲ微ス

本品ノ水溶液(1:10)ハ硝酸バリウム溶液ニ由テ白色、タンニン酸溶液ニ由テ類黃白色又ヨード溶液ニ由テ赤褐色ノ沈澱ヲ生ス又黃色血滲鹽溶液ニ由テ漸々黃色ノ小葉狀結晶ヲ析出ス又本品ノ水溶液(1:10)ハ「ナトロン」鹼液ニ由テ白濁シ尋テ油滴ヲ分離ス此油滴ハ「エーテル」ニ容易ニ溶解ス本品ヲ熱スレハ約八十二度ニ於テ熔融シ尋テ結晶水ヲ失ヒ其無水物ハ約百三十六度ニ於テ再ヒ熔融セサル可カラズ
本品ハ硫酸ニ無色ニ溶解スヘシ此溶液ニ重クロム酸カリウム一小片ヲ投スレハ綠色ヲ呈シ紫色ヲ呈ス可カラズ
本品〇・二グラム(0.1g)ニ二十滴ノ「クロロフォルム」及五滴ノ酒精製ナトロン鹼液ヲ和シ温ムルニ鹽透臭ヲ放ツ可カラズ
本品ヲ百十度ニ於テ乾燥シ恆量ヲ得ルニ至ルニ其減失百分ニ付キ二十一・三分ニ過ク可カラズ
本品〇・〇二グラム(0.02g)ヲ燃化スルニ固性物ヲ殘留ス可カラズ
注意シテ貯フヘシ

Species:

茶劑

茶劑ヲ製スルニハ之ニ供用スル藥物ヲ剉截シ削剝シ又ハ搗碎シ成ルヘク均等ノ小片トナシ細粉ヲ去リ混和スヘシ
浸劑又ハ煎劑ニ用フル藥物ハ其成分溶出ノ難易ニ從ヒ細粗ノ度ヲ異ニスヘシ
振出ニ用フル茶劑ハ細剉截番法ニ用フルモノハ粗末トナスヘシ

Species: laxantes.

緩下茶劑

緩下茶劑ハ

中剉截センナ葉

百六十分 (160.0)

接骨木花

百分 (100.0)

搗碎アニース實

五十分 (50.0)

酒石酸カリウム

五十分 (50.0)

酒石酸

二十五分 (25.0)

ヲ取り先ツ酒石酸カリウムヲ蒸餾水五十分ニ溶解シ之ヲ以テ茴香及アニース實ヲ均等ニ濡ホシ半時間ヲ經テ更ニ酒石酸ヲ蒸餾水十五分ニ溶解シタルモノヲ以テ均等ニ濕潤セシメ乾燥シタル後之ニ自餘ノ藥物ヲ混和シ製スヘシ

Species: pectorales.

和胸茶劑

- 和胸茶劑ハ
- 粗剉截アルテア根
- 粗剉截甘草
- 粗剉截イリス根
- 粗剉截フアルファラ葉
- 粗剉截ウエルバスクム花
- 搗碎アニース實
- ヲ取り混和シ製スヘシ

〇 Spirits.

酒精

酒精ハ無色澄明揮發性ノ液ニシテ中性ノ反應ヲ微シ特異滲透性ノ香氣ヲ有シ味灼クカ如ク點火ス

レハ淡藍色ノ火焰ヲ放テ燃焼ス比重〇八三〇乃至〇八三四ナリ

本品ハ百容量中九十乃至九十一ニ容量或ハ百分中八十五乃至八十七ニ分ノ純アルコホル

($\text{C}_2\text{H}_5\text{O}$ 46.06)ヲ含有ス

本品ハ異臭ヲ有セス又水ト混濁セシメテ混和スヘシ又本品十立方センチメートル(10 ccm)ニ硝酸

銀溶液五立方センチメートル(5 ccm)ヲ和スルニ混濁或ハ染色ス可カラス温ムルモ亦然リ

本品十立方センチメートル(10 ccm)ニ「カリ油液〇二立方センチメートル(0.2 ccm)ヲ加ヘ蒸散セ

シメテ一立方センチメートル(1 ccm)トナルニ至リ稀硫酸ヲ以テ過飽スルニ「フリーセル油ノ臭氣ヲ

發ス可カラス

本品五立方センチメートル(5 ccm)ヲ豫メ硫酸五立方センチメートル(5 ccm)ヲ容レタル試験管中ニ

注意シテ注キ二液層トナシ永ク放置スルニ其接界ニ於テ蓄積紅色ノ輪帶ヲ生ス可カラス

本品十立方センチメートル(10 ccm)ニ過マンガン酸カリウム溶液一立方センチメートル(1 ccm)ヲ

加ヘタルモノハ二十分時間以内ニ變色ス可カラス

本品ハ硫化水素水並アムモニア水ニ由テ染色ス可カラス

本品五立方センチメートル(5 ccm)ヲ重湯煎上ニ於テ揮散セシムルニ秤定シ得ヘキ殘留物ヲ遺ス可

カラス

場中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus aethereus. Liqueur Hoffmanni.

エーテル精 ホンマン液

エーテル精ハ

ヲ取り混和シ製スヘシ 一分(1.0)

本品ハ無色澄明揮發性ノ液ニシテ中性ノ反應ヲ微ス比重約〇八〇五乃至〇八〇九ナリ 三分(3.0)

本品ニ容量ニ醋酸カリウム溶液一容量ヲ和シテ振盪スルニ半容量ノ「エーテル液ヲ分離スヘシ
本品ヲ濾紙上ニ點滴シテ揮散セシムルニ異臭ヲ遺ス可カラス
場中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Aetheris nitrosi.

亞硝酸エーテル精 甘硝石精

亞硝酸エーテル精ハ

硝酸 三分(3.0)

酒精 五分(5.0)

ヲ取り二液層トナシ二日間靜置ノ後重湯煎上ニ於テ蒸餾シ其餾液ヲ豫メ

酒精 五分(5.0)

ヲ盛リタル受器中ニ捕集スヘシ但黄色蒸氣ヲ認ムルコトアレハ直チニ蒸餾ヲ停止スヘシ茲ニ得

ル餾液ニ根製マグネシアヲ加ヘテ中和シ二十四時間ノ後更ニ重湯煎上ニ於テ最初ハ極メテ微温

ヲ以テ蒸餾シ其餾液ヲ

酒精 一分(1.0)

ヲ盛リタル受器中ニ捕集レ餾液ノ全量ヲ八分トナシ製スヘシ

本品ハ無色乃至微黄色澄明ノ液ニシテ佳快エーテル様ノ香氣ヲ有シ味ハ微甘ニシテ灼クカ如シ水

ニ澄明ニ混和シ中性或ハ弱酸性ノ反應ヲ微ス比重〇八四乃至〇八五ナリ

本品ハ重湯煎ノ温ニ由テ全ク揮散シ固性物ヲ殘留ス可カラス

本品五立方センチメートル(5 ccm)ヲ直徑約二センチメートル(2 cm)ノ試験管ニ取り硫酸銀溶液

(1:10)十五立方センチメートル(15 ccm)ヲ和シ次ニ稀硫酸五立方センチメートル(5 ccm)ヲ加ヘ密栓

シテ振盪スルニ黒褐色ヲ呈セサル可カラズ

本品十立方センチメートル(10 ccm)ニ定規カリ液〇二立方センチメートル(0.2 ccm)ヲ加フルニ酸

性ノ反應ヲ微ス可カラス

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Ammoniae aromaticus.

芳香アマモニア精

芳香アマモニア精ハ

炭酸アマモニア精ハ

アマモニア水

枸橼油

丁香油

ラベンデル油

酒精

蒸餾水

ヲ取り先ツ蒸餾水ニアムモニア水ヲ和シ之ニ炭酸アマモニア精ヲ溶解シ別ニ揮發油類ヲ酒精ニ

溶解シ此兩液ヲ混和シ濾過シテ製スヘシ

本品ハ澄明微黄色或ハ黄色ノ液ニシテ百分中約二分ノ純アマモニア(NH₃ || 17,07)ヲ含有シ芳香及アマ

モニア臭ヲ有ス

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Ammoniae foeniculatae.

アマモニア茴香精

茴香油

ヲ取り

酒精

三分 (3,0)
八十分 (80,0)

ニ溶解シ之ニ

アマモニア水

ヲ混和シ製スヘシ

本品ハ澄明微黄色或ハ黄色ノ液ニシテ百分中約一・七分ノ純アマモニア(NH₃ || 17,07)ヲ含有

ス

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus aromaticus.

芳香精

芳香精ハ

丁香

桂皮

肉豆蔻

小豆蔻

ヲ取り搗碎シ蒸餾器中ニ容レ之ニ

酒精

枸橼油

薄荷油

常水

八百分 (800,0)
一分 (1,0)
二分 (2,0)
千二百分 (1200,0)

ヲ注キ約千分ヲ餾取シ製スヘシ

本品ハ澄明ノ液ニシテ芳香性ノ氣味ヲ有ス

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus camphoratus.
樟腦精 カムナル丁幾

樟腦精ハ

ヲ取り

一分 (1.0)

酒精

七分 (7.0)

ニ溶解シ

二分 (2.0)

蒸餾水

ヲ加ヘ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ニシテ比重〇・八八五乃至〇・八八九ナリ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Chloroformii.

クロロフォルム精

クロロフォルム精ハ

酒精

五分 (5.0)
九十五分 (95.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ニシテ比重約〇・八五七ナリ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Cinnamomi.

桂皮精

桂皮精ハ

桂皮油

二分 (2.0)
九十八分 (98.0)

酒精

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明ノ液ナリ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Citri.

枸橼精

枸橼精ハ

酒精

十分 (10.0)
九十分 (90.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ナリ

壺中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus dilutus.

稀酒精

稀酒精ハ

酒精

七分 (7.0)
三分 (3.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ニシテ百分中六十乃至六十一分ノ純アルコール(C_2H_5O)ヲ含有ス比重

〇・八九二乃至〇・八九六ナリ

本品ハ硝酸銀溶液、硝酸バリウム溶液又稀酸アムモニウム溶液ニ由テ變化ス可カラス

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Foeniculi

茴香精

茴香精ハ

酒精

五分 (5.0)
九十五分 (95.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ナリ

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Juniperi

杜松實精

杜松實精ハ

酒精

二分 (2.0)
九十八分 (98.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ナリ

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Lavandulae

ラベンデル精

ラベンデル精ハ

酒精

三分 (3.0)

九十七分 (97.0)

酒精

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ナリ

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Menthae

薄荷精

薄荷精ハ

酒精

十分 (10.0)
九十分 (90.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明無色ノ液ナリ

罇中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Spiritus Rosmarini

迷迭香精

迷迭香精ハ

酒精

一分 (1.0)
九分 (9.0)

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ澄明殆ト無色ノ液ニシテ比重〇・八二八乃至〇・八四〇ナリ

Spiritus saponatus

石鹼精

石鹼精ハ

オレーフ油

カリ濾液

ヲ取り硝子壺ニ容レ栓塞シ履、振盪シ 透明ノ石鹼膠トナルニ至リ其一部分ニ水或ハ酒精ヲ和スルニ 澄明ノ液ヲ得ルヲ度トシ之ニ

酒精

蒸餾水

ヲ和シ濾過シ製スヘシ

本品ハ黄色澄明ノ液ニシテ「アルカリ性」ノ反應ヲ徴ス 比重〇・九二五乃至〇・九三五ナリ

本品ニ水ヲ和シテ振盪スルニ甚シク泡沫ヲ生スヘシ

Spiritus Sinapis.

芥子精

芥子精ハ

芥子油

酒精

ヲ取り混和シ製スヘシ

本品ハ無色澄明芥子油ノ臭氣ヲ有スル液ニシテ比重〇・八三三乃至〇・八三七ナリ

本品五立方センチメートル(5 ccm)ヲ内容百立方センチメートル(100 ccm)ノ測容硝子壺中ニ取り十分定規硝酸銀液五十立方センチメートル(50 ccm)及アマモニア水十立方センチメートル(10 ccm)ヲ和シ栓塞シ履、振盪シ、二十四時間放置シ水ヲ加ヘテ百立方センチメートル(100 ccm)トナシ濾過シ其澄明液五十立方センチメートル(50 ccm)ニ硝酸六立方センチメートル(6 ccm)及稀薄過硫酸鐵溶液(1:20)一立方センチメートル(1 ccm)ヲ和シタル後十分定規硫チアンアムモニウム液ヲ滴加シテ紅色ヲ呈スルニ至ルニハ其十一・六乃至十七・二立方センチメートル(16.6-17.2 ccm)ヲ費サノル

一分 (1.0)

四十九分 (49.0)

可カラメ

Schbio-Kalium tartaricum.

2K5C4H4O7 + H2O = 664.4

吐酒石

吐酒石ハ細小透映ノ結晶或ハ白色結晶性ノ粉末ニシテ氣中ニ於テ漸次ニ風化シ十七分ノ水並三分ノ沸湯ニ溶解シ弱酸性ノ反應ヲ徴シ酒精ニ溶解セス

本品ヲ熱灼スレハ砂糖ヲ燒灼スル如キ臭氣ヲ放チ「アルカリ性」ノ殘留物ヲ遺ス又本品ノ水溶液ハ石灰水ヲ由テ醋酸ニ容易ニ溶解スヘキ白色ノ沈澱ヲ生シ又鹽酸ヲ以テ酸性トナシタル後硫化水素水ニ由テ橙赤色ノ沈澱ヲ生ス

本品ノ粉末一グラム(1 g)ニ亞硝酸ロール 錫溶液三立方センチメートル(3 ccm)ヲ和スルニ一時間以内ニ暗色ヲ呈ス可カラメ

本品ノ水溶液(1:100)ニ少量ノ酒石酸ヲ和シタルモノハ硝酸バリウム溶液硝酸銀溶液又醋酸アマモニウム溶液ニ由テ混濁セシ又黄色血濁鹽溶液ニ由テ藍色ヲ呈ス可カラメ

本品及酒石酸各〇・二グラム(0.2 g)ヲ水百立方センチメートル(100 ccm)ニ溶解シ之ニ重碳酸ナトリウム二グラム(2 g)及一二滴ノ澱粉溶液ヲ和シテ後十分定規ヨード液ヲ滴加シテ藍色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スロト十二立方センチメートル(12 ccm)ナラサル可カラメ

注意シテ貯フヘシ

Schbium sulfuratum aurantiacum.

金硫黃

金硫黃ハ橙赤色細線ノ粉末ニシテ殆ト無臭ナリ

本品ヲ硝子管中ニ熱スレハ硫黃ヲ昇華シテ黑色ノ物質ヲ殘留ス

本品〇・五グラム(0.5 g)ヲ炭酸アマモニウムノ冷飽和水溶液五立方センチメートル(5 ccm)ト共ニ反

明治三十九年七月 省令 内務省第二十二號 (第三改正日本藥局方)

五五九

覆振盪シツ、五十乃至六十度ニ於テ二分時間放置シ濾過シテ得タル液ヲ鹽酸ヲ以テ過飽スルニ六時間以内ニ黄色絮狀ノ沈澱ヲ生ス可カラス

本品一グラム(1g)ニ水二十立方センチメートル(20cc)ヲ和シ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硝酸銀溶液ニ由テ褐色ニ變セス微ニ蛋白濁ヲ起スニ過キス又硝酸バリウム溶液ニ由テ直チニ濁濁ス可カラス

光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Strychninum nitricum



硝酸ストロキニーネ

硝酸ストロキニーネハ無色ノ錠狀結晶ニシテ味苦ク九十分ノ水ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徴シ三分ノ沸湯七十分ノ酒精又五分ノ熱酒精ニ溶解シ「エーテル、クロロフォルム又硫化炭素ニ殆ト溶解セス」本品ノ水溶液ニ硫酸鐵溶液ヲ和シ硫酸ヲ加フレハ黒褐色ヲ呈ス又重クロム酸カリウム溶液ヲ加フレハ赤黄色ノ結晶ヲ析出ス其結晶ニ硫酸ヲ注ケハ持續セサル藍紫色ヲ呈ス

本品ハ硫酸ニ殆ト染色セスシテ溶解スヘシ又本品ニ硝酸ヲ加ヘテ研和スルニ赤色ヲ呈ス可カラス」本品ノ水溶液ニ稀硝酸ヲ加ヘテ酸性トナシ之ニ硝酸バリウム溶液ヲ加フルニ僅微ノ濁濁ヲ起スニ過ク可カラス

本品〇〇一グラム(0.01g)ヲ熱灼スルニ固性物ヲ殘留セスシテ燃化スヘシ
最モ注意シテ貯フヘシ

Syrax liquidus

Liquidambar orientalis Mill.

流動蘇合香

流動蘇合香ハ本植物ノ内皮ヲ煎出シ壓搾シテ得タル「バルサム」ナリ

本品ハ灰色粘稠ノ液ニシテ佳香ヲ有シ水中ニ投スレハ沈下シ水面ニハ極メテ僅ニ無色ノ油滴浮遊ス

本品一分二十分ノ酒精ヲ和スレハ帯灰褐色ノ濁濁液ヲ生シ之ヲ濾過シテ得タル酸性澄明ノ液ヲ蒸發スレハ薄層ニ於テハ透明ナル褐色半流動ノ物質ヲ遺シ此殘留物ハ百分ニ付キ六十五分以上ニシテ「エーテル、硫化炭素又ベンツォール」ニ溶解シ石油ベンチン」ニ殆ト全ク溶解ス可カラス
本品ニ沸騰酒精ヲ加ヘ充分ニ浸出シ其不溶物ヲ乾燥スルニ百分ニ付キ二五分ニ過ク可カラス
Syrax liquidus depuratus.

精製流動蘇合香

精製流動蘇合香ハ流動蘇合香ヲ取り重湯煎上ニ温メ附着セル水分ノ大半ヲ除去シ等分ノ酒精ニ溶解シ濾過シ蒸發シ稠厚越幾斯トナシ製スヘシ

本品ハ褐色粘稠ノ物質ニシテ薄層ニ於テハ透明ナリ等分ノ酒精ニ溶解シ其多量ニ濁濁ス「エーテル、硫化炭素又ベンツォール」ニ僅ニ絮狀ノ物質ヲ遺シテ溶解ス

Succus Liquiritiae

甘草素

甘草素ハ甘草ニ水ヲ和シテ煮沸シ膠液シ其煎汁ヲ蒸發シテ得タル越幾斯ナリ

本品ハ光澤ヲ帶フル黒色ノ塊ニシテ破折面ハ貝殼様ヲナシ味甚タ甘シ

本品百分ニ付キ少ナクモ六十分ハ水ニ溶解スヘシ又顯微鏡ヲ以テ檢視スルニ澱粉粒ヲ見ル可カラス
本品ヲ灰化スルニ百分ニ付キ八分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

Sulfonalum

スルフォナール

スルフォナールハ無色稜柱狀ノ結晶或ハ結晶性ノ粉末ニシテ臭味ナク五百分ノ水、十五分ノ沸湯

六十五分ノ酒精二分、沸騰酒精又百三十五分ノ「エーテル」ニ溶解シ中性ノ反應ヲ徴シ百二十五乃至百二十六度ニ於テ熔融ス

本品ヲ木炭末ト共ニ試験管内ニ熱スレハ「メルカプタン」ノ臭氣ヲ放ツ

本品一分ヲ沸湯五十分ニ溶解スルニ毫モ臭氣ヲ發ス可カラス冷後濾過シテ得タル液ハ硝酸バリウ

ム溶液並硝酸銀溶液ニ由テ變化ス可カラス又此水溶液十立方センチメートル(10 ccm)ニ過マンガ

ン酸カリウム溶液一滴ヲ和スルニ直チニ之ヲ脱色ス可カラス

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス

注意シテ貯フハ

Sulfur depuratum.

S = 32.06

精製硫黃

精製硫黃ハ

篩過セル昇華硫黃

ヲ取リ之ニ

蒸餾水

アムモニア水

ノ混液ヲ加ヘテ研和シ屢攪拌シテ一日間放置シ更ニ

蒸餾水

ヲ加ヘテ濾過シ尙蒸餾水ヲ以テ充分ニ洗滌シ適宜ノ温ヲ與ヘテ乾燥シ篩過シ製スヘシ

本品ハ黄色乾燥微細ノ粉末ニシテ臭味ナク熱スレハ熔融シ燃焼スレハ藍色ノ火焰ヲ放チ亞硫酸ノ

臭氣ヲ發ス

本品ハ「ナトリウム」ノ濾液ト共ニ煮沸スルニ全溶スヘシ又水ヲ以テ濡ホスニ藍色試験紙ヲ赤變ス可カ

百分 (100.0)

七十分 (70.0)

十分 (10.0)

百分 (100.0)

本品一分ニ「アムモニア」水二十分ヲ加ヘ反覆振盪シテ、三十五乃至四十分ニ於テ放置シ濾過シテ得タル液ハ鹽酸ヲ以テ酸性トナスニ黄色ヲ呈ス可カラス又之ニ硫化水素水ヲ和スルモ亦然リ

Sulfur praecipitatum.

S = 32.06

沈降硫黃

沈降硫黃ハ極メテ微細ナル帶黄白色無晶形ノ粉末ニシテ熱スレハ熔融シ燃焼スレハ藍色ノ火焰ヲ

放チ亞硫酸ノ臭氣ヲ發ス水並酒精ニ溶解セス硫化炭素ニ容易ニ溶解シ又沸騰「ナトリウム」濾液ニ溶解

ス

本品ノ水ヲ以テ濡ホシタルモノハ藍色試験紙ヲ赤變ス可カラス又本品一分ニ二十分ノ「アムモニ

ア」水ヲ加ヘ三十五乃至四十分ノ温ニ於テ屢攪拌シ濾過シテ得タル液ニ鹽酸ヲ加ヘテ酸性トナス

ニ黄色ヲ呈ス可カラス之ニ硫化水素水ヲ加フルモ亦然リ

本品一グラム(1g)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ固性物ヲ殘留ス可カラス

Sulfur sublimatum.

昇華硫黃

昇華硫黃ハ枸橼黄色微細ノ粉末ニシテ熱スレハ熔融シ燃焼スレハ藍色ノ火焰ヲ放チ亞硫酸ノ臭氣

ヲ發ス

本品ハ「ナトリウム」濾液ト共ニ煮沸スルニ全溶スヘシ

本品ヲ燃化スルニ百分ニ付キ一分以上ノ固性物ヲ殘留ス可カラス

Suppositoria.

坐劑

坐劑ヲ製スルニハ特別ニ記スルモノ、外ハ「カ、オ」脂ヲ賦形藥トナシ藥物ハ多クハ其儘或ハ適宜

ノ液體ニ和シテ之ニ混和スヘシ

毒劇藥或ハ固形ノ藥品ハ處方中之ヲ明記セサルトキハ空筒坐劑ニ填充ス可カラス

肛門坐劑ハ通常其長サ三乃至四センチメートル(3-4cm)ニシテ底面ノ直徑一乃至一・五センチメートル(1-1.5cm)ノ圓錐形ニ製スヘシ

其他坐劑ノ形狀ハ一般ノ規定又ハ處方ノ示ス所ニ從ヒ圓柱形球形卵形若クハ圓錐形トナスヘシ
通常肛門坐劑ハ二乃至三グラム(2-3g)腫坐劑ハ四乃至六グラム(4-6g)ノ重量ヲ有スヘシ

Suppositoria Glycerini.

グリセリン坐劑

グリセリン坐劑

グリセリン

炭酸ナトリウム

ステアリン酸

六十分(60.0)

三分(3.0)

五分(5.0)

ヲ取り先ツ炭酸ナトリウムヲグリセリンニ溶解シ「ステアリン酸ヲ和シ注意シテ、熱シテ熔融セ

シメ炭酸ノ發生熄ムニ至リ坐劑十箇トナシ製スヘシ

本品ハ一箇中約六グラム(6g)ノグリセリンヲ含有ス

本品ハ用ニ臨テ製スヘシ

Suppositoria Opii.

阿片坐劑

阿片坐劑

阿片

カ、オ脂

〇・七二分(0.72)

適宜

ヲ取り先ツ阿片ヲカ、オ脂ノ一部分ト親密ニ研和シ之ニ自餘ノカ、オ脂ヲ熔融シテ混和シ坐劑

十二箇トナシ製スヘシ

本品ハ一箇中約〇・〇六グラム(0.06g)ノ阿片ヲ含有ス

Suppositoria Scopuliferae.

莨菪坐劑

莨菪坐劑

莨菪越幾斯

カ、オ脂

一・二二分(1.2)

適宜

ヲ取り阿片坐劑ノ條ニ掲クル方法ニ據リ坐劑十二箇トナシ製スヘシ

本品ハ一箇中約〇・一グラム(0.1g)ノ莨菪越幾斯ヲ含有ス

Talcum.

滑石

滑石ハ細微ニ粉碎セル硅酸マグネシウムニシテ白色ノ粉末ヲナシ脂肪様ノ感覺ヲ有シ熾灼スル

ニ變化セズ

本品ハ水酒精鹽酸又ナトロン鹼液ニ溶解スルモノヲ含有ス可カラズ

Tanninum acethylicum.

アセチールタンニン

アセチールタンニンハ類黃白色或ハ類白色ノ粉末ニシテ殆ト臭味ナク水酒精又エーテルニ溶解

シ難ク炭酸ナトリウム溶液或ハ硼酸ナトリウム溶液ニ容易ク溶解ス

本品ニアムモニア水ヲ和シ五分時間煮沸シ水ヲ以テ稀釋シタルモノハ過クロール鐵溶液ニ由テ

藍黑色ノ沈澱ヲ生ス又本品ニカリ鹼液ヲ和シ温メタル後稀硫酸ヲ過飽スレハ醋酸ノ蒸氣ヲ發ス

本品一分ヲ硝酸性ノ水二十分ト共ニ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硝酸銀溶液硝酸バリウム溶液

又硫化水素水ニ由テ變化ス可カラズ

本品〇ニグツム(〇)ヲ熱灼スルニ秤定シ得ヘキ 固性物ヲ殘留ス可カラス
塔中ニ容レ密栓シテ貯フヘシ

Fela Acidi Borici.

硼酸ガーゼ

硼酸ガーゼ^ハ

ヲ取リ

ニ溶解シ之ニ

精製ガーゼ

ヲ浸シ壓搾シ乾燥シ製スヘシ

Fela depurata.

精製ガーゼ

ヲ取リ

ニ溶解シ之ニ

精製ガーゼ

ヲ浸シ壓搾シ乾燥シ製スヘシ

Fela Hydrargyri bichlorati.

昇汞ガーゼ

昇汞ガーゼ^ハ

精製ガーゼ^ハ精良ノ綿絲ヲ以テ織成シタル白色純潔ノ紗布ナリ

本品ハ通例幅約三十センチメートル(30cm)ニシテ其九百十八平方センチメートル(918cm²)ハ少ナクモ重量三グラム(3g)ヲ有シ又其二平方センチメートル(2cm²)ハ少ナクモ二十四條ヲ有セサル可カラズ

本品ノ品質及試験法ハ精製綿ノ條ニ掲クル所ニ同シ

昇汞

クロールカリウム

ヲ取リ

蒸餾水

ニ溶解シ赤色ノテール色素ヲ以テ微ニ着色シ之ニ

精製ガーゼ

ヲ浸シ壓搾シ微温ヲ以テ乾燥シ製スヘシ

密閉シ光ヲ遮リ注意シテ貯フヘシ

Fela jodoformata.

ヨードフォルムガーゼ

ヨードフォルムガーゼ^ハ

流動パラフィン

ヲ取リ

酒精

エーテル

ニ溶解シ之ニ

精製ガーゼ

ヲ浸シ全質均等ノ黄色ヲ呈スルニ至リ暗處ニ於テ乾燥シ製スヘシ

密閉シ注意シテ貯フヘシ

Fela salicylata.

サリチール酸ガーゼ

サリチール酸ガーゼ^ハ

一分 (20)

二分 (20)

千三百分 (1300)

千分 (1000)

ヨードフォルムガーゼ

五十五分 (550)

三分 (30)

二百分 (200)

八百分 (800)

千分 (1000)

サリチール酸

グリセリン

ヲ取リ

酒精

ニ溶解シ之ニ

精製ガーゼ

ヲ浸シ壓搾シ常溫ニ於テ乾燥シ製スヘシ

五十八分 (38.0)
百分 (100.0)

五百五十分 (550.0)
五百五十分 (550.0)

千分 (1000.0)

Terebinthina.

Pinus 屬ノ諸種

テレピンチーナ

テレピンチーナハ本屬諸種植物ヨリ得タル「バルサム」ナリ

本品ハ類黃色或ハ淡褐色濃厚ノ液ニシテ特異ノ香氣ヲ有シ味苦ク百分中樹脂七十乃至八十五分及

テレピン油十五乃至三十分ヲ含有ス

本品ハ通例結晶性ノ沈滓ヲ含有シ重湯煎上ニ熱スレハ溶解シテ帶黃褐色澄明ノ液トナリ冷却スレ

ハ復タ涸濁ス

本品一分ニ五分ノ酒精ヲ和スレハ澄明ノ液ヲ生シ其液ハ水ヲ以テ濡ホセル藍色試験紙ヲ赤變ス

Terpinum hydratum.

$C_{10}H_{16}O_2 \cdot 10H_2O = 190.92$

抱水テルピロン

抱水テルピロンハ光輝アル無色稜柱狀ノ結晶ニシテ殆ト臭氣ナク味ハ微ニ芳香性ニシテ稍、苦ク熱

スレハ昇華シテ細鐵狀ノ結晶トナル百十六乃至百十七度ニ於テ熔融シ尋テ結晶水ヲ失ヒ其無水物

ハ百二乃至百五度ニ於テ再ヒ熔融ス氣中ニ於テ熱スレハ光輝アル火焰ヲ放テ燃燒ス

本品ハ約二百五十分ノ水三十二分ノ沸湯十分ノ酒精二分ノ沸騰酒精百分ノ「エーテル」二百分ノ

「クロロフォルム」又一分ノ沸騰醋酸ニ溶解ス

本品ハ硫酸ニ溶解シテ橙黃色ヲ呈ス又本品ノ熱湯溶液ニ二三滴ノ硫酸ヲ添加スレハ涸濁シ強キ芳

香ヲ發ス

本品ハ殆ト「テレピンチーナ」様ノ臭氣ヲ有ス可カラヌ又其熱湯溶液ハ試験紙ヲ變色ス可カラヌ

本品〇・一グラム(0.1g)ヲ燃化スルニ秤定シ得ハキ固性物ヲ殘留ス可カラヌ

Theobrominum natrio-salicylicum.

サリチール酸ナトリウムデオブロミン

サリチール酸ナトリウムデオブロミンハ白色無臭ノ粉末ニレテ甘鹹且稍、澀汁様ノ味ヲ有シ等分

ノ水ニ溶解シアルカリ性ノ反應ヲ徴ス

本品ノ水溶液(1:10)ハ無色ニシテ醋酸ヲ以テ酸性トナシタル後過クロール鐵溶液ニ由テ紫色ヲ呈シ

又鹽酸ヲ和スレハ「サリチール酸」並暫時ノ後デオブロミンノ白沈ヲ析出ス此沈澱ハ「ナトロン」液

ニ溶解シ「アムモニア」水ニ全溶セス

本品一グラム(1g)ヲ「ナトロン」液十立方センチメートル(10cc)ニ溶解シテ得タル澄明ノ液ニ同

容量ノ「クロロフォルム」ヲ加ヘテ振盪シ其クロ、フォルム液ヲ分取シ蒸散セシメ乾燥スルニ其殘留

物ハ〇・〇〇五グラム(0.005g)ニ超ニ可カラヌ

本品ハ全ク或ハ殆ト染色セスシテ硫酸ニ溶解スヘシ

本品〇・二グラム(0.2g)ヲ熱灼スルニ約〇・〇六グラム(0.06g)ノ固性物ヲ殘留シテ燃化スヘシ

本品ノ水溶液(1:10)ニ稀硝酸ヲ加ヘテ酸性トナシ濾過シテ得タル澄明ノ液ハ硝酸バリウム溶液並

硝酸銀溶液ニ由テ僅微ノ涸濁ヲ起スニ過ク可カラヌ

本品二グラム(2g)ヲ盜皿ニ取リ水十立方センチメートル(10cc)ヲ加ヘ微溫ヲ與ヘテ溶解シ之ニ五

立方センチメートル(5.0cc)或ハ必要量ノ定規鹽酸ヲ加ヘテ藍色試験紙ヲ微ニ赤變スルニ至リ一滴ノ稀薄アムモニア水(2.0%)ヲ和シテ得タル極メテ弱キアルカリ性ノ混和液ヲ善ク攪和シテ、十五乃至二十度ニ於テ三時間放置シ茲ニ生シタル沈澱ヲ豫メ百度ニ於テ乾燥シ秤量セル直徑約八センチメートル(8.0cm)ノ濾紙上ニ集メ二回各十立方センチメートル(10.0cc)ノ水ヲ以テ洗滌シ百度ニ於テ乾燥スルニ共重量少ナクモ0.8グラム(0.8g)ナラサル可カラズ此沈澱一分ヲクロール水百分ト共ニ速ニ重湯煎上ニ於テ蒸發スルニ帶黃赤色ノ殘留物ヲ得ヘシ此殘留物ハ少量ノアムモニア水ニ由テ美麗ナル紫紅色ヲ呈ス

Phymolun.



チモール

チモールハ無色透明著大ノ結晶ニシテ芳香性ノ氣味ヲ有シ五十乃至五十一度ニ於テ熔融シ二百二十八乃至二百三十度ニ於テ沸騰シ重湯煎上ニ於テ全ク揮散ス水中ニ投メレハ沈降シ之ヲ熱スレハ熔融シテ無色油狀ノ液トナリ水面ニ浮遊ス水ニ殆ト溶解セス酒精、エーテル、クロロフォルム又二分ノナトロン液ニ容易ニ溶解ス

Pincturae.

丁幾劑

丁幾劑ヲ製スルニハ特別ニ記スルモノノ外ハ粗末若シハ中割截ノ藥物ヲ適當ノ器中ニ容レ其浸出

ニ供スル液類ヲ注キ密閉シ陰處ニ於テ屢振盪シ、七日間冷浸シ濾過シ若シ必要アレハ壓濾シ濾液ヲ陰處ニ靜置シ近滓ノ沈底スルヲ俟テ硝子板蓋ヲ有スル漏斗ヲ用ヒテ濾過シ製スヘシ

Pinctura Aconiti Napelli.

アコニト丁幾

アコニト根粗末

稀酒精

一分(1.0)
十分(10.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ黃褐色ノ液ニシテ味ハ初メ微ニ苦ク後辛辣ニシテ灼クカ如シ

Pinctura Aloes.

蘆薈丁幾

蘆薈粗末

酒精

一分(1.0)
五分(5.0)

ヲ取り濾過シ製スヘシ

本品ハ綠褐色ノ液ニシテ甚シキ苦味ヲ有ス

Pinctura Aloe Scomposita.

複方蘆薈丁幾

複方蘆薈丁幾

麝香粗末

六分 (6.0)

中剉截大黃

一分 (1.0)

中剉截ゲンチアナ根

一分 (1.0)

中剉截莪朮

一分 (1.0)

サフラン

一分 (1.0)

稀酒精

一百分 (100.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黄赤褐色ノ芳香性ノ液ニシテ味ハ甚々苦シ

○ Tinctura amara.

苦味丁幾

苦味丁幾ハ

中剉截橙皮

五分 (5.0)

中剉截龍膽

五分 (5.0)

莪朮

二分 (2.0)

稀酒精

百分 (100.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ黄褐色ノ液ナリ

Tinctura aromatica.

芳香丁幾

芳香丁幾ハ

丁香粗末

一分 (2.0)

桂皮粗末

十分 (10.0)

小豆蔻粗末

一分 (2.0)

中剉截生薑

五分 (5.0)

稀酒精

百分 (100.0)

ヲ取り七日間冷浸シ壓搾シ濾過シ其濾液ニ

拘橐精

五分 (5.0)

ヲ混和シ製スヘシ

本品ハ赤褐色ノ液ナリ

Tinctura aromatica acida.

酸性芳香丁幾

芳香硫酸

酸性芳香丁幾ハ

硫酸

十分 (10.0)

稀酒精

九十分 (90.0)

ヲ取り稀酒精ニ攪拌シツ、徐々ニ硫酸ヲ注加シ之ニ

桂皮粗末

五分 (5.0)

生薑粗末

五分 (5.0)

ヲ和シ製スヘシ

本品ハ褐赤色ノ液ナリ

壺中ニ容レ硝子栓ヲ以テ密栓シ貯フヘシ

Tinctura Asae foetidae.

阿魏丁幾

阿魏丁幾ハ

一分 (1.0)

阿魏粗末

酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黃褐赤色ノ液ナリ

○ Tinctura Aurantii corticis.

橙皮丁幾

橙皮丁幾ハ

中割截橙皮

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ類褐色ノ液ナリ

Tinctura Benzoes.

安息香丁幾

安息香丁幾ハ

安息香粗末

酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黃赤褐色ノ液ニシテ之ニ水ヲ和スレハ乳濁シ強酸性ノ反應ヲ敬ス

Tinctura Cannabis indicæ.

印度大麻丁幾

印度大麻丁幾ハ

印度大麻越幾斯

酒精

五分(5.0)

一分(1.0)

五分(5.0)

一分(1.0)

五分(5.0)

一分(1.0)

二十分(20.0)

ヲ取り溶解シ濾過シ製スヘシ

本品ハ暗綠色ノ液ニシテ特異ノ臭氣ヲ有シ味稍苦シ

Tinctura Cantharidum.

カンタリス丁幾

カンタリス丁幾ハ

カンタリス粗末

酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ黄褐色ノ液ニシテ之ニ同容量ノ水ヲ和スレハ乳濁ス

注意シテ貯ンヘシ

Tinctura Capsici.

番椒丁幾

番椒丁幾ハ

中割截番椒

酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶赤黄色ノ液ニシテ味灼クカ如ク辛烈ナリ

Tinctura Casearii.

カスカリヲ丁幾

カスカリヲ丁幾ハ

カスカリヲ皮粗末

酒精

一分(1.0)

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ赤褐色ノ液ナリ

五分(5.0)

Finchura Catechu.

阿仙藥丁幾

阿仙藥丁幾ハ

稀酒精

一分(1.0)
五分(5.0)

ヲ取り製スヘシ
本品ハ暗褐色ノ液ナリ

Finchura Chinae.

キナ丁幾

キナ丁幾ハ

稀酒精

一分(1.0)
五分(5.0)

ヲ取り十日間冷浸シ壓搾シ濾過シ製スヘシ
本品ハ赤褐色ノ液ニシテ強苦味ヲ有ス

本品五十グラム(50g)ヲ豫メ秤量セル瓷皿ニ取り蒸發シテ十グラム(10g)トナシ純アルコホル六立方センチメートル(6cm)ヲ用ヒテ硝子壺ニ移シ「エーテル七十立方センチメートル(70cm)及クロ、フォルム十四立方センチメートル(14cm)ヲ和シ強ク振盪シ炭酸ナトリウム溶液(1:3)十立方センチメートル(10cm)ヲ加ヘ展、振盪シ、一時間放置シタル後證明ノ「クロ、フォルム」エーテル液六十立方センチメートル(60cm)ヲ取り善ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ硝子壺中ニ濾入シ

蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セル「クロ、フォルム」エーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ逐次三回各エーテル六立方センチメートル(6cm)ヲ用ヒテ硝子壺ヲ洗滌シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ十分定規鹽酸三十立方センチメートル(30cm)ヲ用ヒテ硝子壺ヲ洗滌シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ十分定規鹽酸三十立方センチメートル(30cm)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロ、フォルム」エーテル層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性證明液ヲ豫メ水ヲ以テ濡ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容百立方センチメートル(100cm)ノ硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロ、フォルム」エーテル液ニ逐次三回各十立方センチメートル(10cm)ノ水ヲ加ヘテ振盪シ其水液ヲ前ノ濾紙ヲ用ヒテ濾過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗滌シ百立方センチメートル(100cm)トナシ其五十立方センチメートル(50cm)ヲ取り新ニ「マートキシリン」小片ヲ酒精一立方センチメートル(1cm)ニ溶解セル液ヲ點加シ搖動シ、十分定規カリ液ヲ滴加シ類黃色ノ液ヲ搖動スルニ直チ類藍色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト十二立方センチメートル(12.5cm)ニ過ク可カラズ又硝子壺中ニ殘留スル液ノ五立方センチメートル(5cm)ニ「クロール水」一立方センチメートル(1cm)ヲ和シ之ニ「アムモニア水」ヲ加フルニ美麗ナル綠色ヲ呈セサル可カラズ

Finchura Chinae composita.

複方キナ丁幾

複方キナ丁幾ハ

キナ皮粗末

六分(6.0)

中割截橙皮

二分(2.0)

中割截ゲンチアナ根

二分(2.0)

桂皮粗末

一分(1.0)

稀酒精

五十分(50.0)

ヲ取り製スヘシ
本品ハ赤褐色ノ液ニシテ芳香ヲ有シ味甚々苦シ

Tinctura Chloroformii et Morphini composita.

複方クロロホルムモルヒネ丁幾

複方クロロホルムモルヒネ丁幾ハ 十分 (10.0)

ヲ取リ 稀靑酸 五十分 (50.0)

ニ溶解シ之ニ クロロホルム 百十二分 (112.0)

印度大麻丁幾 八十四分 (84.0)

番椒丁幾 十五分 (10.5)

薄荷油 一・四分 (1.4)

グリセリン 二百一十分 (31.0)

酒精 四百二十五分 (425.0)

ヲ混和シ製スヘシ

本品ハ帶綠黃褐色ノ液ナリ

注意シテ貯メヘシ

Tinctura Cinnamomi.

桂皮丁幾

桂皮丁幾ハ 一分 (1.0)

桂皮粗末 五分 (5.0)

ヲ取リ製スヘシ

本品ハ赤褐色ノ液ナリ

Tinctura Colchici.

コルヒクム丁幾

コルヒクム丁幾ハ 一分 (1.0)

コルヒクム子粗末 十分 (10.0)

稀酒精

ヲ取リ十日間冷浸シ壓搾シ濾過シ製スヘシ

本品ハ黄色ノ液ナリ

本品二十滴ニ硫酸五滴ヲ和シ尋テ硝酸カリウム一小片ヲ投シテ攪拌スレハ直チニ消失スヘキ藍紫色ヲ呈ス

注意シテ貯メヘシ

Tinctura Colocynthis.

コロシント丁幾

コロシント丁幾ハ 一分 (1.0)

種子ヲ除キタル中割截コロシント實 十分 (10.0)

酒精

ヲ取リ製スヘシ

本品ハ黄色ノ液ニシテ甚シキ苦味ヲ有ス

注意シテ貯メヘシ

Tinctura Colombo.

コロムボ丁幾

コロムボ丁幾ハ

中對截コロムボ根 稀酒精 一分(1.0)
ヲ取り製スヘシ 十分(10.0)

本品ハ黃褐色ノ液ニシテ味苦シ

Tinctura Croci.
サフラン丁幾

サフラン丁幾ハ 一分(1.0)
中對截サフラン 十分(10.0)

稀酒精

ヲ取り製スヘシ
本品ハ暗橙黄色ノ液ナリ

Tinctura Digitalis.
ヂギタリス丁幾

ヂギタリス丁幾ハ 一分(1.0)
中對截ヂギタリス葉 十分(10.0)

稀酒精

ヲ取り製スヘシ
本品ハ帶褐綠色ノ液ニシテ味苦クヂギタリス葉ノ臭氣ヲ有ス
注意シテ貯フヘシ

Tinctura Ferri aetheræ.
エーテル性鐵丁幾

エーテル性鐵丁幾ハ

過クロール鐵液

エーテル 一分(1.0)
二分(2.0)
七分(7.0)

酒精

ヲ取り混和シ無色硝子壺ニ容レ密栓シ日光ニ曝シ其褐色ノ全ク消失スルニ至リ陰處ニ移シ時々開栓シ鮮黄色ヲ呈スルヲ度トシ製スヘシ
本品ハ鮮黄色ノ液ニシテ比重〇・八五乃至〇・八六ナリ
本品ハ百分中一分ノ純鐵(Fe)ヲ含有ス
本品ニ水ヲ加ヘテ稀釋シタルモノハ黄色血鹵鹽溶液並赤色血鹵鹽溶液ニ由テ藍色、アムモニア水ニ由テ汚綠色乃至褐色又硝酸銀溶液ニ由テ白色ノ沈澱ヲ生ス
本品十立方センチメートル(10 ccm)ニ醋酸カリウム溶液十立方センチメートル(10 ccm)ヲ混和シ振盪シ靜置スルニ三乃至四立方センチメートル(3-4 ccm)ノエーテル液ヲ析出スヘシ

Tinctura Ferri pomati.
林檎鐵丁幾

林檎鐵丁幾ハ 一分(1.0)
林檎鐵越幾斯 十分(10.0)

ヲ取り

酒精 一分(1.0)
桂皮水 二分(2.0)
七分(7.0)

ノ混液ニ溶解シ濾過シ製スヘシ
本品ハ暗褐色ノ液ナリ

Tinctura Gallarum.
五倍子丁幾

五倍子丁幾ハ

五倍子粗末

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黃褐色ノ液ナリ

Tinctura Gelsemii.

ゲルゼミウム丁幾

ゲルゼミウム丁幾ハ

酒精

蒸餾水

ヲ取り製スヘシ

本品ハ類橘黃色ノ液ニシテ味苦シ

注意シテ貯スヘシ

Tinctura Gentianae composita.

複方ゲンチアナ丁幾

複方ゲンチアナ丁幾ハ

中割截ゲンチアナ根

中割截橙皮

小豆蔻粗末

酒精

蒸餾水

ヲ取り製スヘシ

一分(1.0)
五分(5.0)

十五分 (15.0)
八十三分 (83.0)
三十八分 (38.0)

百分 (100.0)
三十七五分 (37.5)
十二五分 (12.5)
四百十六分 (416.0)
五百分 (500.0)

本品ハ帶赤黃褐色ノ液ナリ

Tinctura Gentianae scabrae.

龍膽丁幾

龍膽丁幾ハ

中割截龍膽

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黃赤褐色ノ液ニシテ甚シキ苦味ヲ有ス

Tinctura Guajaci.

癒瘡木丁幾

癒瘡木丁幾ハ

癒瘡木粗末

酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ暗赤褐色ノ液ナリ

Tinctura Ipecacuanhae.

吐根丁幾

吐根丁幾ハ

吐根粗末

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶赤橘黃色ノ液ナリ

一分(1.0)
十分(10.0)

一分(1.0)
五分(5.0)

一分(1.0)
五分(5.0)

本品五十グラム(50g)ヲ豫メ秤量セル瓷皿ニ取り蒸發シテ十グラム(10g)トナシ純アルコホル六立方センチメートル(6cc)ヲ用ヒテ硝子壺ニ移シ「エーテル七十立方センチメートル(70cc)及クロロフォルム十四立方センチメートル(14cc)ヲ和シ強ク振盪シ炭酸ナトリウム溶液(1:3)十立方センチメートル(10cc)ヲ加ヘ屢振盪シツ、一時間放置シタル後證明ノ「クロロフォルムエーテル液六十立方センチメートル(60cc)ヲ取り善ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ小硝子壺中ニ濾入シ蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セル「クロロフォルムエーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ逐次三回各エーテル六立方センチメートル(6cc)ヲ用ヒテ小硝子壺ヲ洗シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ百分定規鹽酸四十立方センチメートル(40cc)ヲ用ヒテ小硝子壺ヲ洗シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ百分定規鹽酸四十立方センチメートル(40cc)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロロフォルムエーテル」層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性透明液ヲ豫メ水ヲ以テ滯ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容約二百立方センチメートル(200cc)ノ無色硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロロフォルムエーテル」液ニ逐次三回各十立方センチメートル(10cc)ノ水ヲ加ヘテ振盪シ其水液ヲ前ノ濾紙ヲ用ヒテ濾過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗シ全濾液ニ水ヲ加ヘ稀釋シテ百立方センチメートル(100cc)トナシ之ニ「エーテル」ヲ注加シテ壺中エーテル層ノ高サ約一センチメートル(1cm)ニ達スルニ至リ「エーテル」層ヲ溶解五滴ヲ點加シ強ク振盪シツ、百分定規カリ液ヲ滴加シ下層ノ水液淡紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト十五立方センチメートル(15cc)ニ過ク可カラズ

注意シテ貯フヘシ

○ Tinctura Jodi.

ヨード丁幾

ヨード

ヲ取り

酒精

一分 (1.0)

十二分 (12.0)

ニ溶解シ製スヘシ

本品ハ暗赤褐色ノ液ニシテ「ヨード」ノ臭氣ヲ有シ熱ニ逢ウテ全ク揮散ス比重約〇・八九ナリ

本品ニグラム(2g)ニ「ヨード」カリウム〇・五グラム(0.5g)及水二十五立方センチメートル(25cc)ヲ混和セルモノヲ脱色スルニハ十分定規次亞硫酸ナトリウム液十一乃至十二立方センチメートル(11-12cc)ヲ費サノル可カラズ

壺中ニ容レ硝子壺ヲ以テ密栓シ注意シテ貯フヘシ

Tinctura Lavandulae composita.

複方ラベンデル丁幾

複方ラベンデル丁幾ハ

桂皮粗末

肉豆蔻粗末

丁香粗末

紫檀粗末

酒精

蒸餾水

ヲ取り七日間冷浸シ壓漉シ其漉液ニ

ラベンデル油

ヲ和シ濾過シ製スヘシ

本品ハ暗赤色芳香性ノ液ナリ

Tinctura Lobeliae.

ロベリア丁幾

ロベリア丁幾ハ

- 二十分 (20.0)
- 十分 (10.0)
- 四分 (4.0)
- 十分 (10.0)
- 七百分 (700.0)
- 三百分 (300.0)
- 八分 (8.0)
- 二分 (2.0)

中割截ロベリア草
稀酒精

一分(1.0)
十分(10.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶褐綠色ノ液ナリ

注意シテ貯マヘシ

Tinctura Myrrhae.

ミルラ丁幾ハ

ミルラ細末

酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶褐赤黃色ノ液ナリ

○ *Tinctura Opii.*

阿片丁幾

阿片

稀酒精

蒸餾水

ヲ取り製スヘシ

本品ハ赤褐色ノ液ニシテ味苦シ比重〇・九七四乃至〇・九七八ナリ

本品十分中ニハ阿片一分ノ可溶成分ヲ含有ス

本品百グラム(100g)ヲ重湯煎上ニ蒸發シテ殆ト乾燥スルニ至リ其殘留物ヲ阿片ノ條ニ掲クル方法

一分(1.0)

五分(5.0)

五分(5.0)

ニ由テ試験スルニ〇・四乃至〇・四四グラム(0.4g)ハ〇・四ノ「モルヒネ」ヲ檢出セサル可カラス此モルヒネノ試験ハ阿片ノ條ニ掲クル所ニ同シ
注意シテ貯マヘシ

Tinctura Opii benzoina.

阿片安息香丁幾

阿片安息香丁幾ハ

阿片

安息香酸

精製樟腦

茴香油

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ淡褐黃色ノ液ナリ

本品十分中ニハ阿片一分ノ可溶成分ヲ含有ス

注意シテ貯マヘシ

Tinctura Quassiae.

クワシミア丁幾

クワシミア丁幾ハ

中割截クワシミア木

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ淡褐黃色ノ液ナリ

一分(1.0)

四分(4.0)

二分(2.0)

一分(1.0)

百九十二分(192.0)

一分(1.0)

五分(5.0)

Finctura Patariae

ラタニア丁幾ハ

中剉截ラタニア根

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ暗赤褐色ノ液ニシテ稀釋スレハ鮮紅色トナリ味強收斂性ナリ

Finctura Rhei

大黃丁幾

粗剉截大黃

粗剉截桂皮

粗剉截小豆蔻

酒精

蒸餾水

ヲ取り冷浸シ壓搾シ濾過シ製スヘシ

本品ハ澄明帶褐黃色ノ液ナリ

Finctura Rhei aquosa

水製大黃丁幾

粗剉截大黃

炭酸カリウム

一分(10)

五分(50)

十分(100)

一分(10)

一分(10)

五十分(500)

五十分(500)

十分(100)

一分(10)

硼酸ナトリウム

ヲ取り之ニ

沸騰蒸餾水

ヲ注キ十五分時間放置シ

酒精

ヲ加ヘ更ニ一時間ヲ經テ後輕ク壓搾シテ濾過シ其濾液八十五分毎ニ

桂皮水

ヲ混和シ製スヘシ

本品ハ赤褐色ノ液ニシテ強アルカリ性ノ反應ヲ徴シ大黃ノ氣味ヲ有シ水ニ溷濁セスシテ混和ス

Finctura Scillae

海葱丁幾

海葱丁幾ハ

中剉截海葱

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ黃色ノ液ナリ

Finctura Scopoliae

莨菪丁幾

莨菪根中末

稀酒精

一分(10)

九十分(900)

九分(90)

十五分(150)

一分(10)

五分(50)

一分(10)

五分(50)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黃褐色ノ液ナリ

本品五十グラム(50g)ヲ豫メ秤量セル瓷皿ニ取り蒸發シテ十グラム(10g)トナシ純アルコホル六立方センチメートル(6cc)ヲ用ヒテ硝子壺ニ移シ「エーテル七十立方センチメートル(70cc)」及「クロロフォルム十四立方センチメートル(14cc)」ヲ和シ強ク振盪シ炭酸ナトリウム溶液(1%)十立方センチメートル(10cc)ヲ加ヘ屢振盪シツ、一時間放置シタル後證明ノ「クロロフォルム」エーテル液六十立方センチメートル(60cc)ヲ取り善ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ小硝子壺中ニ濾入シ蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セル「クロロフォルム」エーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ逐次三回各エーテル六立方センチメートル(6cc)及「クロロフォルム」一立方センチメートル(1cc)ノ混液五立方センチメートル(5cc)ヲ用ヒテ小硝子壺ヲ洗滌シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ百分定規鹽酸四十立方センチメートル(40cc)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロロフォルム」エーテル層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性證明液ヲ豫メ水ヲ以テ濡ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容二百立方センチメートル(200cc)ノ無色硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロロフォルム」エーテル液ニ逐次三回各十立方センチメートル(10cc)ノ水ヲ加ヘテ振盪シ其水液ヲ前ノ濾紙ヲ用ヒテ濾過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗滌シ全濾液ニ水ヲ加ヘ稀釋シ約百立方センチメートル(100cc)トナシ之ニ「エーテル」ヲ注加シ壺中「エーテル」層ノ高サ約一センチメートル(1cm)ニ達スルニ至リ「ヨード」エーション溶液五滴ヲ點加シ強ク振盪シツ、百分定規カブリ液ヲ滴加シ下層ノ水液淡紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト二十立方センチメートル(20cc)ヲ過ク可カラズ

注意シテ貯フヘシ

Finctura Serpentariae.

セルペンタリア丁幾

セルペンタリア根粗末

稀酒精

百分 (100.0)

八百九十四分 (894.0)

セルペンタリア根粗末

稀酒精

百分 (100.0)

八百九十四分 (894.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶赤黃色ノ液ニシテ味苦シ

○ *Finctura Strophanthi.*

ストロファンツス丁幾

ストロファンツス子中末

稀酒精

百分 (100.0)

十分 (10.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ澄明帶褐黃色ノ液ニシテ苦味ヲ有ス

本品十滴ニ硫酸十滴ヲ和スレハ初メ黃褐色ヲ呈シ半時間ノ後綠色ニ變ヌ又本品十滴ヲ瓷皿ニ取リ之ニ過クロール鐵溶液一滴ヲ加ヘタル後硫酸一二滴ヲ注ケハ赤紫色ヲ呈シ忽チ綠色ニ變ヌ

注意シテ貯フヘシ

○ *Finctura Styracini.*

番木鱧丁幾

番木鱧粗末

稀酒精

百分 (100.0)

十分 (10.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ黃色ノ液ニシテ甚シキ苦味ヲ有ス

本品五滴ニ稀硫酸十滴ヲ和シ重湯煎上ニ蒸發スルニ紫紅色ヲ呈シ之ニ水二三滴ヲ注ケハ褐色ニ乾

燥スレハ復タ現出スヘシ
 本品五十グラム(50g)ヲ豫メ秤量セル 瓷皿ニ取り蒸發シテ十グラム(10g)トナシ純アルコホル六立方センチメートル(6ccm)ヲ用ヒテ硝子壺ニ移シ「エーテル七十立方センチメートル(70ccm)及クロロフォルム十四立方センチメートル(14ccm)ヲ和シ強ク振盪シ炭酸ナトリウム溶液(1:3)十立方センチメートル(10ccm)ヲ加ヘ屢 振盪シ、一時間放置シタル後澄明ノ「クロロフォルム」エーテル液六十立方センチメートル(60ccm)ヲ取り善ク蓋覆シタル漏斗ニ乾燥濾紙ヲ用ヒテ硝子壺中ニ濾入シ蒸餾シテ約其半量ヲ去リ殘留セル「クロロフォルム」エーテル液ヲ分液漏斗ニ容レ逐次三回各エーテル六立方センチメートル(6ccm)及「クロロフォルム」一立方センチメートル(1ccm)ノ混液五立方センチメートル(5ccm)ヲ用ヒテ硝子壺ヲ洗滌シ分液漏斗中ノ液ニ合シ之ニ百分定規鹽酸四十立方センチメートル(40ccm)ヲ和シ強ク振盪シ必要ノ場合ニハ更ニ適量ノ「エーテル」ヲ混和シ「クロロフォルム」エーテル層ノ析出スルニ至リ下層ノ酸性澄明液ヲ豫メ水ヲ以テ濡ホセル小濾紙ヲ用ヒテ内容二百立方センチメートル(200ccm)ノ無色硝子壺中ニ濾入シ更ニ「クロロフォルム」エーテル過シ水ヲ以テ濾紙ヲ洗滌シ全濾液ニ水ヲ加ヘ稀釋シテ約百立方センチメートル(100ccm)トナシ之ニ「エーテル」ヲ注加シ 壺中「エーテル」層ノ高サ約一センチメートル(1cm)ニ達スルニ至リ「エーテル」オシシ溶液五滴ヲ點加シ強ク振盪シ、百分定規カリ液ヲ滴加シ下層ノ水液淡紅色ヲ呈スルニ至ルニハ該液ヲ費スコト十七立方センチメートル(17ccm)ニ過ク可カラズ
 注意シテ貯フヘシ

○ Tinctura Valerianae.

纈草丁幾

纈草丁幾ハ

中割截纈草根

一分(1.0)

稀酒精

ヲ取り製スヘシ

本品ハ帶黃褐色ノ液ナリ

十分(10.0)

Tinctura Valerianae aetherea.

エーテル性纈草丁幾

エーテル性纈草丁幾ハ

中割截纈草根

エーテル精

一分(1.0)

ヲ取り製スヘシ

本品ハ黃色ノ液ニシテ特異ノ氣味ヲ有ス

五分(5.0)

Tinctura Zingiberis.

生薑丁幾

生薑丁幾ハ

中割截生薑

ヲ取り製スヘシ

一分(1.0)

本品ハ帶黃褐色ノ液ナリ

五分(5.0)

Tragacantha.

トラガカンタ

トラガカンタ

トラガカンタハ本屬諸種植物ノ幹ヨリ滲出セル粘液ノ固結セルモノナリ
 本品ハ葉狀或ハ帶狀或ハ線狀ノ條片ヲナシ白色透明サ約一乃至三ミリメートル(1-3mm)廣サ少

ナクモ五ミリメートル(5mm)ニシテ條紋ヲ現ハシ水ニ浸セハ膨脹ス
本品ノ粉末一分ニ五十分ノ水ヲ加フレハ味淡泊ニシテ潤滑セル粘漿ヲ生シ之ニ「ナトロン」濾液ヲ加
ヘテ重湯煎上ニ温ムレハ黄色トナリ又其粘漿ニ水ヲ加ヘテ稀釋シ濾過スルニ殘滓ハ「ヨード水」
由テ暗藍色ヲ呈シ濾液ハ染色セス

Thuberulinum.

ツベルクリン

ツベルクリンハ結核菌ノ「グリセリン」イオン培養ヲ蒸發シ十分一容量ニ濃縮シ濾過シタル液ニ
シテ硝子壺ニ容レ封緘ヲ施シ製造所名試験番號試験年月日ヲ表記シ光線ニ觸レサル様包裝シタ
ルモノナリ

本品ハ澄明褐色ニシテ特異ノ香氣ヲ有シ水ニ容易ニ混和シ有效成分ノ外百分中約四十分ノ「グリ
セリン」並「イオン」ノ成分ヲ含有ス

本品〇・一五乃至〇・二五グラム(0.15-0.25)ヲ豫メ七乃至九週日間ニ致死セシムル量ノ結核菌培養
ラ皮下ニ接種シテ二週日ヲ經タル體重約二百グラム(200g)ノ「モルモット」ノ皮下ニ注射スルニ二十
四時間内ニ致死セシメサル可カラス又其「モルモット」ハ剖檢上ツベルクリンニ特異ノ變狀ヲ呈シ
其他ノ疾患ヲ認ム可カラス

本品「イオン」並「健康ナル」モルモットノ皮下ニ注射スルニ之ヲ致死セシム可カラス
本品ヲ「イオン」並「寒天培養基」ニ好氣性及嫌氣性培養法ヲ行フニ無菌ナラサル可カラス

本品ハ用ニ臨テ石炭酸水(1:100)又ハ滅菌水ヲ以テ稀釋スヘシ
冷暗處ニ注意シテ貯フヘシ但一年以上ニ過ク可カラス

Unguenta.

軟膏劑

軟膏劑ヲ製スルニハ特別ニ記スルモノ、外ハ先ツ難溶性ノ物質ヲ熔融シ次ニ易溶性ノ物質ヲ和シ

半ハ冷却セル熔塊ニ藥物ヲ親密ニ混和シ全質均等トナルニ至ルヘシ
軟膏劑ハ多量ニ貯フ可カラス速ニ分解スルモノハ用ニ臨テ製スヘシ
散油性ナルモノハ供用ス可カラス

Unguentum Acidi borici.

硼酸軟膏

硼酸軟膏ハ

硼酸細末

パラフィン軟膏

ヲ取リ研和シ製スヘシ

本品ハ白色ナリ

一分(1.0)
九分(9.0)

Unguentum Cantharidum.

カンタリス軟膏

カンタリス軟膏ハ

カンタリス油

黃蠟

ヲ取リ研和シ製スヘシ

本品ハ黄色ナリ

二分(2.0)
一分(1.0)

Unguentum Glycerini.

グリセリン軟膏

グリセリン軟膏ハ

澱粉

蒸餾水

十分(10.0)
十五分(15.0)